第三種郵便物認可
滿洲日報

聯盟總會の決議案は寧ろ日本にとり有利
我代表部は前途を樂觀

【ジュネーヴ四日發】停戰及び日本軍撤退を骨子とする聯盟幹部會決議案は午後八時總會において可決されたが、議長が右案文を議場に諮るや佐藤大使は修正案を提出決議案第三項の日本軍の撤退を規定する「取極め」を「條件」と改め且つ今後支那軍の行動なる字句を挿入し**上海に開かるべき國際會議の議事範圍を明瞭ならしむ**べきであるとし、**前後四回に亘り極力修正を主張**したが、議長はじめサイモン外相も單に佐藤大使を宥めんとするに過ぎず奮闘の甲斐無く修正案は容れられなかつた、最後のスイス代表の如きは日本軍の撤退要求は支那の當然の權利であると述べ、滿場之に拍手を送る等、日本は不利に傾いてゐる、議長は決議案の即決を急ぎ委員會を直に總會に變更する事を提議總會を開き電光石火的に決議案を採擇する等前途全く逆睹し難きものがある、一方日本代表部では松平、佐藤、吉田諸氏幹部參集、午後十時より午前一時まで對策を練つたが、代表部は**總會で採擇された決議主旨は日本の提案してゐるところだから之は寧ろ支那の交渉回避的態度に對し効果あるもの**としてゐる、今後小國代表は各自國の對内的立場から相當強硬な議論を吐くであらうが、大國側は依然として無責任な空論で實際的事件の解決を紛糾せしむるを欲しないから**會議の表面は波瀾を免れないとしても大して悲觀を要せず**と觀てゐる

總會々期延長
調査員の停戰狀況報告を待ち
聯盟の態度を決定

【ジュネーヴ四日發】特別總會一般委員會では上海における停戰交渉經過の報告を聯盟對支調査委員會に命じてその結果により態度を決すべく總會會期を延長した

聯盟一般委員會
五日午前十時開會

【ジュネーヴ五日發】國際聯盟臨時總會一般委員會は五日午前十時五十分イーマン委員長司會の下に開會された

停戰協定を密議
松岡重光田代氏らが

【上海五日發】松岡洋右氏重光公使田代參謀長等は今朝九時より午後零時半迄領事館内で密議した内容は停戰協定國際關係治安維持方法等につき協議した模樣である、なほ聯盟總會の空氣支那に不利となりたるため圓卓會議基礎案協定に一歩を進める傾向が見え始めた

日支停戰を監視する
米國公使發表

【ジュネーヴ五日發】スイス駐在アメリカ公使ヒュー、ウイルソン氏は本日記者團に
アメリカは聯盟總會の要請に從ひ上海のアメリカ軍事當局に對し日支停戰を監視するため新に組織される委員會と協力すべき事を命じた
と發表した

實業四團體の招待茶話會

【東京五日發】經濟聯盟工業俱樂部、日本商工會議所、日華實業協會の經濟四團體主催の支那調査委員一行の招待茶話會は四日午後丸の内工業俱樂部で開催、目下紛爭中の日支經濟諸問題に對する意見書を提出、具體的に説明したが略諒解された模樣である

會見日支紛爭に對する海軍側の態度を詳細説明する筈

國聯婦人代表
調査委員訪問

【東京五日發】國際聯盟婦人部の代表金子茂、市川房枝、ガントレット恒子女史外二、三名は五日午前九時帝國ホテルにリツトン卿、マツコイ將軍を訪問、日支問題につき婦人の立場から國際平和のため盡力されたき旨述べ辭去した

聯盟委員御陪食の光榮

天皇、皇后兩陛下には三日正午目下來朝中の支那調査委員一行を宮中に召され豐明殿にて御慰勞の御陪食仰付られた、寫眞は帝國ホテルから參内する右より（獨）シユネー博士（米）マツコイ將軍（英）リツトン卿（佛）クローデル將軍（伊）マレスコツチ伯、接伴委員吉田大使

調査委員一行を海相招待

【東京五日發】大角海相は五日午後零時卅分官邸に支那調査委員一行を招待、伏見軍令部長宮殿下を始め奉り各軍事參議官、左近司次官、高橋軍令部次長等出席午餐を共にした後種々懇談、午後三時散會した、尚海相は七日再度一行と會見日支紛爭に對する海軍側の態度を詳細説明する筈

支那軍總退却と皇軍の威力
僅かに一日で目的を達成
上海にて　小口特派員發

正義に振ふ皇軍は數日前から大砲及び飛行機の爆撃に依る威力を示し敵の大部隊を退却の姿勢を取らしむるに至つた。二十二分に發揮して敵膽を寒からしめ頑強を誇る十九路軍も浮腰の已む無きに至つた。前日の苦戰で敵の第一線は撤退し第二歩の退軍を策しつゝあつた、○團司令部は僅かに一日で而も新着の第○○團の參加を待たずして敵軍に總退却の姿勢を取らしむるに至つた。唸る軍砲、敗走軍を見舞ふ飛行機の爆彈に生氣を失ふに支軍は、督戰隊も實もあるものか、愚闘々々として居れば全滅だとばかりに、夜陰に乘じて我勝ちに逃げ去つたと見え、二日の總攻撃は無人の野を行くが如き勢ひで進み、ドイツ人專門家が戰しく築造し、最新式の防禦工事を施して居た大場鎭の如きも全く無抵抗裡に我軍の手に歸した。

斯かる狀況の下に在つて、前日の○隊長林大佐を失ふた第○○隊は上下擧つて隊長の仇打をとばかりに猛進を續け一瀉千里、眞茹鎭へ向つた。破竹の勢ひとは斯る狀態をいふのだと私共は實物教示を受けた。

後方に在る私共同業者はこの光景を見て幾度か快哉を叫び、我にこの勇士あり、邦家の安泰隆盛期して待つべしと喜びしめた。Y君曰くこの向では氣早の連中は眞茹の占據を報ずるかも知れないぞと、實際これでは眞茹占據を報じても後でマゴつくやうな事はあるまい、この數日來平和の使者が盛に上海南京間を往來し電報は東京、ニユーヨーク、ロンドン、パリに飛んで居る。停戰のための列國使臣及び日支軍權の圓卓會議は日ならずして開かれるに至るであらう。

然し斯くなつた以上、支那側の軍權は一時虛名を賣つた蔡廷楷その人にあらずして、南京政府の信用する一人が、それに選ばるゝものと思はれる。否そんな問題どころではあるまい、三日の攻撃において十九路軍は全滅の厄に遭遇するかも知れぬ。その場合蔡軍長はうか、將又奥地に姿を消すであらうか、それとも旣に三十六計をきめ込んでは居らぬか。

停戰を一日千秋の思ひで待つて居た支那實業家は、十九路軍の潰滅に先だち、二十キロ退却を實行して貰ふべく、頻りに骨を折つて居た。彼等としては敗兵、避難民の暴動掠奪を恐るゝが故である。二日の支那軍大敗に、支那街の南市は動搖し始めたが、二日の夕暮迄は兵變を耳にしなかつた。唯大場鎭や眞茹鎭では一兩日前からボツボツ掠奪が始まつたと傳へられたのみであつた。

然し三日の我軍の進撃により敗兵は何處を指して逃走するか。南市や租界の一部ではこの厄介物に見舞はれては一大事と非常に警戒して居る。事あれかしの共産黨は兵變の誘致に奔走中だし、避難者や失業者の群にも暗雲が漂ふてゐるので、何時如何なる暴動が起らないとも限らぬ。

抗日會や十九路軍を煽動した支那紙はこれ迄ウソ八百を列べ、十九路軍に景氣の好い與太ばかりを飛ばしてゐたが皇軍の連戰連勝破竹の勢ひに、今は何ともなすべくもなきに至つたのでイヤイヤながら「十九路軍は戰略を變更し敵を誘致する目的で全線總退却を開始した」と報じた（砲聲を聞きつゝ三日午前七時）

閑院參謀總長宮殿下
御祝電を發せらる
派遣艦隊司令長官に

【東京五日發】閑院參謀總長宮殿下は上海事件に陸軍と協力作戰に當つてゐる第○、○艦隊司令長官宛左の如き御祝電を發せられた
貴艦隊は陸兵派遣の際海上輸送に敵前上陸に適切果敢なる協力に出で就中陸上空軍中に於ては眞に一心同體と稱すべき緊密の共同により陸軍の作戰を容易ならしめ敵を潰滅し大に皇威を發揚したりここに貴艦隊將兵の力戰に對し感謝す

上海事件解決まで和戰兩樣の準備
白川軍司令官が聲明

【上海五日發】白川軍司令官は本日左の聲明をなした
今後我國は列國との協調により上海事件善後措置を附けるべくこの解決のつくまで我陸軍は隊伍を整へ和戰兩樣の準備をなす事件解決の上は成るべく速かに内地歸還の命を受くべしと信ず

顏代表の虛逑忽ち覆さる
日本軍の戰闘行爲なしと各國司令官ら報告

【上海五日發】日本が停戰を破り戰闘行爲に出でたとの顏惠慶氏の陳述に關し本國から問合せに接した列國駐屯軍司令官及び外交官はさる事實なし租界の秩序は回復しつゝありと本國に返電した

眞相發表

【上海五日發】我軍の黃渡進撃につきジュネーヴに種々の誤報が傳へられてゐるのでその眞相につき軍司令部は左の如き發表をなした
一、昨四日我飛行機の偵察中支那軍から小銃射撃を受け我騎兵も又敵は所々に敵對準備工事を施設してゐる
二、我軍は黃渡からハツコンに連なる線を警備せんとし各部隊は戰闘を交ゆる事なく黃渡の前面に達す

三、本日午前九時迄は未だ報告なきも黃渡にある支那兵は或は百名内外とも云ひ或は既に逃走せりとも云ひ本日は戰闘なしと豫想されてゐる

一行は五日午後九時二十五分離京神戸より海路上海に急行するが滯在期間は約二十日の豫定で白川軍司令官、野村司令長官、重光公使等と協議を行ふ筈

安保參議官を上海に特派

【東京五日發】海軍では上海派遣艦隊並に陸戰隊の將士慰問と視察を兼ね、海軍としての今後の根本方針確立に資するため前海相軍事參議官安保大將及び副官その他四名を上海に特派する事となつた

黃渡鎭の敗兵掃蕩

【上海五日發】黃渡鎭にはなほ數百の敗殘兵ある見込みで我軍步騎砲兵隊は協力して目下これを掃蕩中である

敵の挑戰擊退

【上海五日發】黃渡後方の敵約五百は本日午前一時我が前線の○隊に對し機關銃を以て射撃し來つたので我軍これに應戰し交戰三時間の後擊退し敵は崑山方面に向け潰走したこの戰闘のため我軍は戰死四名負傷五名を出した

呉淞に飜る日章旗
思はず萬歲を絕叫
痛快な大連丸土産話

五日上海より入港した大連丸は三日の總攻撃のニウス並に呉淞砲臺に日章旗はためくうれしい話題をのせて來た高木事務長遠藤ドクトルは交々語る
三日は大場鎭の總攻擊、敵軍の敗退、我空軍のオンパレードで想像は些か遠のいたとは云へ出帆日の上海はまだ騷然としたものでした、午前九時、黃浦埠頭を出帆して本船は呉淞にさしかゝりましたが船長が甲板に姿を出さない樣との注意があつたので一同緊張して下航して行くとわが驅逐艦より呉淞を占領したとあつたので安心して甲板に出て呉淞を過ぎて了つたが、其後何んと日章旗軍艦旗が燦然として太陽にはためきさしも頑強だつた呉淞の敵もグウの音も出ない樣に叩き伏され、並んだ我驅逐艦の偉容それにスルスルと揚げられた軍艦旗、思はず本乘組員は乘客と共に萬歲を絕叫しましたが外人船客までこれに和したさうです

我が正義の軍の勝利をよろこびました、そして丁度呉淞は殘兵の掃討と敵の宿營地の燒打ちで畑は空を焦がしてゐました何れにしても胸のスク樣な好い氣持で歸連したのです、なほ大連から應援に向つた小蒸汽奉天丸は上海への途すがら呉淞より射擊にあひ二發小銃彈を見舞はれたさうです

植田○團の守備
南翔方面を中心に

【上海五日發】進擊を中止した植田○團は南翔を中心とする上海の西方守備の任につき小野○團は○翼に、前原○團を中央に下元○團を○翼に配備し本日から夫々守備の任に就いた

敵軍兵力を整理中

【東京五日發】陸軍省着電、上海派遣軍は概して嘉定、南翔、眞茹の線に前進各○○隊をハツコン（南翔の西方約十キロ）及び黃渡（嘉定の西北方約十キロ）方面に前進せしめた敵警備軍と第十九路軍は多大の損害を受け崑山太倉蘇州附近に兵力を整理中である模樣第十軍司令九路は崑山に第五軍司令は蘇州にあるらしい

日伊司令官懇談

【上海五日發】イタリー艦隊司令長官は午前十一時出雲に野村司令官を答禮訪問し停戰問題等に關し懇談した野村司令官は十一時四十五分呉淞砲臺視察に赴いた

戰勝虛報に支那側狂喜
遂に暴動を起す

【上海五日發】四日午後六時頃突如上海市民殊に虹口方面の在留邦人を飛び上る程驚かした爆音の眞相は漸く判明したが、右は佛租界南市一帶に「白川大將暗殺さる」「佛山衝突」「十九路軍南翔及び大場鎭を奪回す」等の宣傳ビラを貼り廻し狂氣じみたその戰捷祝ひの爆竹をたかせ、喊聲をあげさせた支那側苦心の一幕であつたが、時節柄白川大將暗殺説は相當邦人間にも深く信ぜられ虹口一帶の邦人は昨日來く各自宅に歸り閑店準備をなしたりして久し振りに心を落つけたばかりの所をこの大爆音に驚

第十九路軍の各種武器
陸軍省に到着

滿洲討伐軍の派遣案可決
洛陽第二次中央大會

【南京五日發】昨日洛陽に開かれた第二次全國中央會議は新に軍事委員會を設け滿洲討伐軍派遣決議案を可決した尚汪兆銘の行政委員長辭任は承認せず慰留する事となつた

議決重要案

【洛陽五日發】中央全體會議は四日正式に開會され汪精衛、何應欽より政治及び軍事につき夫々報告あり左の五項を議決し
一、財政公開
二、行政整理緊縮
三、財政委員會の設置と自由職權の行使
四、最短期間内に現役軍人の政務長官兼任の禁止を實施する
五、憲政時期に至る準備として各民意機關の設置

政府を非難
上海漢字紙社説

【上海五日發】從來蔣介石系であつた漢字紙時事新報は今朝の社説において最後の機會と題して左の如く政府不信任を力説した
十九路軍の已むを得ぬ敗退に關しては擧國悲憤、政府を非難してゐる、政府が關外に出兵してから既に幾月か經過した、然るに東三省の失地回復を聲明してか政府はこれを實行せぬのみか今又上海、呉淞等を放棄した、二百萬の大兵はどうしたのか、而かも上海一帶を放棄してから凌河で勝つた援軍が着いたなどゝ宣傳し、民心を瞞着せんとするには抑も何事か、察するに現政府には外侮を阻止せんとする誠意なきものゝ如し、若し有らば直ぐ適策を講ぜよ、人心收拾の唯一の方法は政府の信用を回復するに在り政府はこの最後の機會を利用しその正體を現はすべし

かされた

【上海五日發】昨夜起つた支那民衆の暴動は敗戰に自暴自棄となつた廣東派が策動して時小新聞に「玉祥指揮の援軍二萬大倉に到着す」「白川、植田、野村各日本將軍陣歿す」等の虛報を飛ばし無智な支那民衆が狂喜して起つたものであるが工部局は同夜首謀者約二十名を逮捕した

昨日の戰勝國今日は跪號團
泣き笑ひの珍風景

【上海五日發】昨日當地各紙は上海十九路軍が眞茹、南翔、閘北を奪回大勝したと號外を出し、お祭り騷ぎをやつたが眞相判明し本日は一方ではだ旗をたて、爆竹を鳴らしてゐる救國會では跪號團を組織し、白い喪服をつけ市中各商店に至つて營業を止めて哭れと泣きながら説き廻つてゐると云ふ泣きと笑ひの珍風景を呈してゐる

黃渡鎭後方に敗殘兵

【上海五日發】南翔、黃渡停車場と黃渡鎭の後方には尙敵の敗殘兵相當あり皇軍に敵對行動を採つてゐるので、前原○團は本日午前十一時澤○隊を黃渡の○翼に前進せしめ、一方下元○團の各部隊は更にその○翼を前進せしめ我占據地域確保を講じてゐる、昨夜から今朝にかけ日支衝突はなかつた

傷病兵の光榮
御菓子を下賜

【橫須賀五日發】上海事件に橫須賀鎭守府から派遣陸戰隊として出動し敵彈にあたり重傷を負ひ或は病氣のため後送され橫須賀海軍病院に收容中の戰傷者四十二名と病者二名に對し天皇、皇后兩陛下には優渥たる聖旨を以て五日午前九時牛塚侍從武官を橫須賀に御差遣あらせられ、御親臨の御菓子を御下賜あらせられた

矢部少佐葬儀

【東京五日發】去る二月五日上海上空での戰闘で名譽の戰死を遂げた加賀乘組海軍少佐矢部匡五郎氏の葬儀は五日午後一時より青山齋場で海軍葬として執行された大角海相以下關係者參列し會葬者の焼香あつて午後三時終了した

滿洲號獻金

四日本社受付け滿洲號獻金左の如し
▲二百圓日本相撲中華民國輸出組合大連支所、滿洲青果共同荷受組合▲八十七錢朝日小學校三年一組永谷宣宏、木谷茂、高橋渡、栗津三郎

彼女らの職業戰線を覗く

藝の進みのよいのは 嫁入前の娘さん
日支事變以來さんざ閑散な お琴のお師匠さん

日溜に間もない陽ざしが斜にカッと明るい六疊の間で內弟子を前に琴のお稽古をつけてゐるお師匠さんの横顔はいかにもなごやかにあの血なまぐさい上海事件なんかまるで遠い〳〵國のことのやうにも見えます、けれどかうしてお天氣のよい晝日中內弟子の稽古に餘念ないところを見るとこの商賣も近頃さんざ閑散なのでせう

▲……▼

何しろこの不景氣でございませう、好景氣時代には大概六十人からのお弟子が見えてゐましたけれど景氣が惡くなつてからやつと四十人內外、それでも未だ朝から晩までくつろぐやうな隙はなかつたものです、ところがあのボン〳〵さわぎでせう、もう近頃なんか日に十人あるかなし……でもこのお國の運命にかゝはるといふ大事の際にのんきにお稽古事でもございますまいし御遠慮なさるのが當り前かもわかりませんね

でも殊勝な心得のお師匠さんにしたつて月々高い家賃を拂ひ稅金を拂ひその上に幾人もの內弟子を養つて行く苦勞は並大抵なものではありますまい「たゞ不景氣のせいだけでお弟子が少いのならなか〳〵かうして默つてはゐられないのですけれど」でこのお師匠さんは一日も早く平和な日が來るやうにお國のため、さうして自分のため毎日神佛に祈願をかゝさないのです

▲……▼

こちらでは矢張りお琴の方が多うございます、幼稚園にいらつしやる小ちやい孃ちやんから娘さん奧さんといろ〳〵ですが相當御年配の方も時々お見えになります、一昨年でしたが五十過ぎた方がおいでになつて全く手ほどきからいたしましたが御熱心なのに感心しました、一體にお年を召した方の方が御熱心なやうですが藝の進みのよいのは何といつても嫁入前の娘さんです、小さいお子達も仕込めば仕込むだけ上達が目に見えますからとても樂しみなものです、頭のよいお方は一つゞゝ覺え込んでいらつしやいますからこちらも張り合ひがありますがいくら骨を折つて教へても後から〳〵忘れてしまふやうな方にぶつつかると腹が立つどころかその方が不憫に思つて悲しくなります

▲……▼

十歳前後の方は四五日もたつと思ひ切つて大きな聲で唄はれますが年頃の方はどうも恥かしがられるので困ります、それでも構はず大きな聲を出させる工夫をするのです、無理に引張り出すのです、其間に節をつけてゆきますが手も唄も一緒にやつても結構やつてゆけますでも難かしいものになると唄だけ別に稽古すると一層上達が早いやうです、中年の方になるとなか〳〵唄はうとなさいませんが、やはり無理に唄はせるやうに仕向けるのです、……しかしこれでも昔と比べるとこの頃のお弟子は未だ樂なものです、私共の小さい時分など二度も三度も同じ所が引かかりするとずい分ひどい目に合はされたものでした、今時いくら內弟子だからつて叩いてでもごらんなさいなか〳〵辛抱しちやゐませんから……でもそれだけ昔のお稽古は身についたものでした

▲……▼

既に人生五十の坂を越え乍ら唄で鍛えた張りのある聲でお師匠さんは遠い思ひ出を語るのでした

軍隊を取入れた 勇ましいレコードが 斷然賣れる
この頃の蓄音器界

滿洲事變が勃發してから既に半歳、この事件が如何に影響してゐるか、その一端を窺ふべく市內樂器店につき蓄音器のレコードの賣れ行き、種類などを調べて見ました

滿洲事變突發以前は流行小唄、浪曲ジャズソング、チヤムバラレコードなどといつたやうなものが最も好く賣れてゐましたが、九月二十日からはパッタリ斯うしたレコードの賣れ行きは止まつてしまひました、たゞひとり事變以後も依然として變らず賣れてゐるものは童謠です童謠と申しましても內容は變つて「道は六百八十里」「こゝは御國の何百里」或は「戰友」といつた樣なものが急速なテンポで賣れてゐます、學生の吹奏するハモニカにしましても事件以前には省みられなかつた**行進曲**とか、軍歌などの音譜だけが大變な賣行きで店の方でもその積りでこれらに關した譜を思ひッ切り仕入れるのですが着荷すると一日經たぬうちに賣切れになるといふ調子です、一般レコードにしましても軍歌が主で滿洲行進曲、皇軍行進曲、獨立守備隊、建國行進曲とか軍事的ドラマものその他事件に關した「滿洲征旅の歌」「滿洲陣營曲」「起てよ若人我等の滿洲」「中村大尉」「興安嶺長恨歌」といつた樣なものが最もよく賣れてゐます、又同じ事件に關したものでも**演說類**は大々的に宣傳いたしましても餘り賣れ行はよくありません、浮れ氣分濃厚なカフエーにしましても事件以來はあの浮々したジャズソングにおさらばといつた樣な調子でこゝでも軍隊に關したレコードが大いに歡迎されてゐます、長い間刺戟のない平和な裡に惰眠を貪つてゐる樣に思はれたわが國民も一朝事起れば猛虎の樣に敢然として奮ひ立つ心の備へがちやんとあり、その**眞の姿**がこゝにはつきり出て來たわけで何と頼もしいではありませんか？事件以後のいちじるしい傾向としましてはラヂオが求められる向が多くなつたことです、これと云ふのも時局柄ニュースを早く知りたいといふ關係からだと思はれます……と某樂器店の主人は語りました

けふの地久節 祝賀は取止め

今日はわが國母陛下の第三十回のおめでたい御誕辰にあたらせらますが畏き邊におかせられましては昨今の多難な國情を思召されて地久節の御儀一切を御取止め遊ばさることになりましたので例年地久節の祝賀式を擧げてゐた市內各女學校でも本年は畏き邊の思召しに倣つて祝賀の催し事一切御遠慮申上げるさうです

アサヒノボル
中溝しんいち作(69)河野ひさし畫

一　コチラハ サルボ
ウズタチ ニ ケム
リゼメ ニ アツテ
イキ モ ツケナイ
イマニモ イキ ガ
キレサウ

二　タイセツナ ハコ
ヲ ニギツタママ
サル ハ クルシガ
ツテキルト オシリ
ノ シタ ガ モク
モク ウゴク

三　クスグツタイゾ ト
オシリ ヲ モチア
ゲルト ポカン ト
アナ ガ アイタ
オヤ コレハ フシ
ギダ

四　アナ カラ タルバ
カン ト タイチヤ
ンガ デテキタノデ
サル ハ オホヨロ
コビ デ オドリダ
シタ

童話 谷の鐘
旗野二郎

「お猿さん、どうだい、一杯」さういつて、たふれかゝるやうにして傍によつてきたのは、狐さんでした。

「ありがたう」

「今日は、なんか、お猿さん、うかぬ顔をしてるぜ」

栗鼠がさういひました。

「いや、そんなことはないんだ。のむ、のむ、のむよ」

さういつて、猿は、みんなの盃をうけました。それで、顔の紅くなつたこと。みんなは、手をつないでをどりはじめました。鳥が「鐘の唄」をうたはうといひだすと、みんなはすぐ「夜明の鐘だ」をうたひだしました。栗鼠は、拍子をあはせて鐘をならしました にぎやかな、うれしさうな聲が、

紅葉した谷にみちわたりました。猿はそつと、座をはづして、コップをもつて、いきました。どこにいつたのでせう。寢てゐる鷲のところへもつていつてやつたのです。鷲は、少しのんで元氣づきました。

「おいしいこされ」

「もつとのむかい」

「いゝえ、もうたくさん。今みんなたのしさうにうたつてるのね」

鷲は、みなさいつしよにあそびたいのですが、立ち上るとふらふらして目まひがしました。

「むりをしない方がいゝよ。僕がこゝで、うたつてをどつて見せるから」

酔つた猿は、大きな聲で唄ひながらおかしい恰好をして踊りました鷲は、體のわるいのも忘れて、はればれと笑ひました。

滿日各地版

七年在住した故林大佐を偲びて

吉林で近く追悼會擧行

【吉林】昨年五月迄吉林軍顧問として滿七ケ年間を吉林に在住した故林大八大佐は當地を引揚後一時近衞師團司令部員となり間もなく八日の異動で現在の金澤師團第○聯隊長として赴任するや間もなく今回の事變に遭遇したので戰場にあらざるを遺憾なるも支那通たる大佐は吉林方面より實物排日敎材等の送付を受け盛んに輿論の喚起に努め或は飛行機を以て宣傳する等實に目醒ましき活動振であつた事は世間周知の處不圖も上海に動員せられ以來日々の新聞を賑はせつゝあつたが一日午前八時江灣鎭最西端范家宅の總攻擊の際勇躍前進し敵又之れに對し猛烈な射擊を開始したので林○隊長は彈雨の中を受け大丈夫々々を連呼しつゝ名譽の戰死を遂げた旨吉林に傳はるや近く追悼會を執行すべく目下準備中である、遺族は東京市外西巢鴨町池袋大原一四四三番地に秀子未亡人は居住して居ると

時より鞍山神社に於て三勇士の慰靈追悼會を擧行することに決定したが當日は小野地方事務所長、富永製鐵所次長、久留島分會長、右近佐賀縣人會長等の弔辭ある筈であるから一般多數參列せられたしと

撫順に於る阿南侍從武官

【撫順】畏き邊りの御名代として今回御差遣中の侍從武官阿南惟幾大佐は四日午前十一時五分着撫、驛頭に於て川上守備隊長、寺田警察署長、田村憲兵分遣隊長並に久保次長、宮澤庶務課長、寺西地方委員議長、田中實業協會長其他在撫官民代表者の出迎へを受けつゝ直に炭礦差廻しの自動車にて撫順守備隊に向ひ同十五分守備隊着、川上中隊長以下隊員一同に對し聖旨並に令旨を傳達し川上隊長は拜受者を代表して恐懼奉答申上げた かくて武官は約十分間にわたり隊員の近況及び軍情報告を受け同四十五分守備隊出發山陽樓の午餐會に臨み午後は一時二十分より古城子、露天掘、製油工場を視察三時三十分中央事務所にて久保次長の炭礦に關する全般的説明を聞き同五十五分發列車にて離撫した

三勇士追悼會

【鞍山】上海の戰鬪に於て名譽の戰死せる三勇士に對し鞍山居住の肥前人會では四日午後一時より製鐵所に於て相談の結果六日午後一

北滿各地に轉戰した鐵嶺部隊の凱旋

【鐵嶺】一月二十九日鐵嶺官民歡呼の聲に送られて勇躍北滿に出動したる於保少佐指揮の鐵嶺守備隊第四中隊は二月五日ハルビン南方に於て優勢なる反吉林軍と遭遇激戰の結果田中上等兵戰死し數名の戰傷者を出したにもよく戰つてこれを擊退し爾來ハルビンを中心に各地に出動武勳を樹てゝゐたが北滿の形勢一段落を告げ四日午後二時四十分着列車にて勇ましく凱旋した、驛頭には出動の際に倍する歡迎市民人垣を作り在鄕軍人會歡迎辭を述べ於保少佐謝辭あり戰死戰傷の爲め此熱烈なる歡迎を受け得ぬ數名の部下を出した事を遺憾とするとありし日の部下を思ふ情を述べ前田地方事務所長發聲の下に第四中隊の萬歲を三唱歩武堂々鐵嶺神社に參拜兵營に入つた

肺炎患者が續出する

手當が肝腎

【金州】金州には今年に入つて惡性の急性肺炎患者續出し病院では目下大多忙を極めてゐるがこれが原因注意等に付いて院長堀内博士は語る

目下當醫院には多數の肺炎患者が入院してゐるが内二三名は臓禁を冒された重症患者である元來肺炎は風邪引から來るものと一般に思はれてゐるが今年の患者の殆どが風邪から來た肺炎ではない、直ちに肺炎となつた急性の者ばかりである、症狀は不意に高熱に冒されるのであるがこれは殆んど肺炎だと思つて宜敷い、この症狀は往々にして肋膜炎と間違はれ治療の手違ひを生ずることがあるから餘程注意しなければならない、第一は手當を遲れぬことであるからかゝる場合は直ちに醫者の診斷を乞ふことである、現在の醫學界では肺炎は體質の關係等による餘病の併發を起さざる限り絶對的に治癒の可能性があると言はれてゐる位であるから、各家庭とも手當を遲らさぬ樣に注意することが肝腎であらう

熊岳城の建國祝賀會

【熊岳城】滿洲新國家建國祝賀會はいよ／＼來る十一日左記に依り日支合同で開催する事となり祝賀宴參加申込みは來る六日午後四時迄に各個所區長、商務會、地方事務所に申込む事となつた

一、神社參拜及旗行列擧行

1、行列用の小旗(新國家旗)は小學校公學校生徒分及大凡各戸一本宛配布

2、集合時及場所 三月十一日午前十時迄小學校前廣場に參集

3 行列隊形 小學校生徒―公學校生徒―實習生―日支一般參加者

4、行進路 廣場―神社參拜―大正街―支那廟參拜―月見街―溫泉街―試驗場横西へ―鐵道踏切りより守備隊前―泰棻街―千代田街―八千代街―大和街―倶樂部前南へ―郵便局より西へ―廣場へ歸り解散

二、祝賀宴開催

1、日時場所 同日正午より於神社境内(天候惡しき時はクラブ)

2、會費(其筋より補助あり)一人に付金五錢

右の外當日午後より夜間に亘り高脚踊りを演じ夜間各戸祝賀角小行燈を吊るし祝意を表す

陸軍記念日祝賀

【大石橋】三月十日陸軍記念日當日祝賀方法に關し各衞所代表協議の結果左記の通り決定した

一、忠魂碑參拜 三月十日午前十時、團體の整列場所は現場に表示

二、軍事講話 午前十時四十分より小學校講堂に於て當守備隊將校分擔講演の筈

三、祝賀會 正午より公會堂に於て開催、會費金一圓(前納の事)

模擬戰は取止めたが碑前で大野宴會

遼陽の陸軍記念日

【遼陽】陸軍記念日當日午前十時半から忠魂碑前に於て左記に依り招魂祭執行本年は軍隊は出動不在なる爲め陸軍記念日として模擬戰その他餘興等の催しは取止めとなるも廿七回目の記念日として尤も意義深きものがあるのでなるべく多數參拜されたく在鄕軍人その他で當日忠魂碑境内に於て大野宴會を催すべく計畫中であると、式次第左の如し

△定刻一同着席△修祓△招魂詞を奏す△神饌を供す△齋主、祭主玉串奉獻△遺族玉串△陸軍代表玉串奉獻△領事、署長、在鄕軍人分會長、一般參拜人代表、地方委員議長、聯合婦人會代表(師團長夫人)、各學校長、玉串奉獻△神饌を撤す△送魂詞を奏す△一同退下

三百の大賊團貔子窩に近付く

在鄕軍人も動員して城子疃一帶を大警戒

【貔子窩】馬賊頭目吳鵬廷、鐵之九の合同匪賊團は自ら救國軍と稱して各地の小賊團を糾合約三百名を率ひ安奉線より南下し二十九日莊河縣第三區小尹家屯に現はれ各所に於て掠奪をなし西南方に向ひ午後十一時頃前蕭家泊に到着附近部落に分宿した三月一日には花園口玉皇廟を襲擊漸次移動しつゝ午後八時半頃碧流河を渡り復縣楊樹房(城子疃より邦里二里半)に於て夕食を濟まし東樹に進出して城子疃を襲擊するとの情報あり當地警察署では一日午前九時全署員の非常召集を行ひ署長以下全員城子疃一帶に警戒網を張り嚴重警備中であるために當地市街も警備薄のため在鄕軍人四十名出動警察署との連絡をとり市街其他の警備從事中である

二千の大匪賊團陶賴昭護路隊に歸順す

【長春】東支南部線陶賴昭附近に根據を有する匪賊頭目雙好ほか四頭目の率ゆる二千名は一日吉林鐵道守備隊陶賴昭第二大隊第二營長孫海山の連絡により歸順したがこれを騎兵五個營に編成の豫定で軍司令揚少將は二日長春發陶賴昭に向つたが右匪賊二千名中には老人や子供が多數含まれてゐるためこれが整理を行ふ筈である

安東小學校の三勇士慰問

【安東】大和小學校自治會では上海の三勇士の忠勇武烈なる物語りを聞き三勇士家族に慰問金をと金五錢以下を集めつゝあるが既に三

郵便事務檢閲の成績は優秀

日迄に五圓餘集り五日迄に締切り慰問と感激の手紙を添へて送ることゝなつたが學校の階下階上の廊下には「振つて出せ三勇士に」などのスローガンを掲げてゐる

【鞍山】關東遞信局では本年度の沿線各郵便局の事務檢閲を施行するが千山郵便所の檢閲を終へた一行は二日來鞍し四日まで三日間

白無垢の晴衣で若い人妻の毒藥自殺

原因はヒステリーからか

【撫順】白無垢の晴衣をまとひあはれ春淺き殘雪とゝもに死路を辿る若き人妻――撫順永安臺北臺町一丁目撫順炭礦研究所技術員苑田英夫(假名)夫人リヨ(二七)は三日午前七時四十分頃自宅奥の間に於て羽二重白無垢の死出の晴衣をまとひながら咽白用の家庭喉發油四百六十瓦入りの約半分を飲み乾て自殺をはかりそばに寢てゐた六歳と二歳の兩兒が母の苦悶を知つて泣き叫ぶ聲に約三十分後近隣の者が馳せつけ醫師を迎へて應急手當を加へたが時既に遲れ八時過ぎ遂に絶命した、急報により撫順署よりは直に係官現場に急行し檢死を遂げたが本人は昨秋二男を出產後極度のヒステリーに罹り最近は氣候も多少春めき立つて來たりして一層病勢昂まりつゝあつた折柄恰も夫英夫氏は社用を帶びて數日前より大連に出張不在中とて急に死を決したもの、如くである、尚夫英夫氏は同朝八時十分着列車で歸撫驚き急いで自宅に歸つたが既にこと切れてゐたと

「警備充實は徐々に」

森本警務課長過安談

【安東】尨大な警備充實計畫を樹て豫てより山岡關東長官とゝもに拓務、大藏兩省と折衝中の森本警務課長は三日午前六時四十五分過安歸任したが從來の尨大なる計畫の遂行については少くとも六百萬圓の經費を要し現在の財源を以てしては到底實現困難なところから警察飛行隊を初め警官の補充に關してはやむなく徐々に遂行することゝし差し當り警部九名警部補十一名、巡査五百名、巡捕一千名を募集增員することゝ決定した因に之が募集は三月中に行はれる模樣である

新種の奬勵

【鐵嶺】當地方事務所農務係では七日鐵嶺農業者の爲めに農耕種子試作奬産種子並に配付回收種の拂下げを行ふ由にて拂下の數量は大豆二千四百六十キロ、粟千九百三十キロ水稻二千三百八十キロであると希望者は農務係まで申込まれたしと

警察署員に眞綿を送る

【吉林】廿九日宮城縣の上沼村女子青年團から當地警察署に次の樣な手紙を添へて眞綿の慰問品を送つて來たので署長以下署員一同感激に打たれてゐる

(前略)御地はまだ／＼當地の眞冬も及ばぬ御寒さと御察しいたしては遠く故鄕をはなれて御勤めの皆樣には文にも言葉にも出ない感謝の念で一杯で御座います、何か少しでも御國の爲めになりたいと存じましても及ばぬ私達で御座います、誠に些少で御迷惑と存じますが眞綿別便で御送り仕りました、何卒よろしき樣御願申し上げます

二月二十二日　宮城縣登米郡上沼村　女子青年團

吉林警察署長殿

內地會員に檄して在鄕軍人の滿洲移住勸誘

【奉天】滿蒙の時局進展に伴ひ全國三百萬在鄕軍人會員の責務漸く重大となりつゝあるに鑑み同會副會長和田中將は先般來滿し滿洲における各地の狀況を親く視察し又大連の支部長岩井少將上京で具體的な協議が進められ第一回滿蒙移民として海外進出の先鞭をつける事を決定し滿蒙事情の徹底的調査をなすと共に近く全國會員に布告し移民を慫慂することになつた

全滿地委聯合會へ

二案を提出

【鞍山】奉天に於て開催される全滿地方委員聯合會に鞍山地方委員會より左の二議案を提出すべく四日午後二時より地方事務所會議室に於て地方委員會を開き提出議案の審議を行ひ出席者の詮衡を行つた結果水津利輔氏と外一名の兩名に決定した議案左の如し

一、滿蒙新國家建設後に於ける滿鐵附屬地内の中國人の普通教育は之を新國家に於て統一實施せられんことを望む

一、昭和製鋼所は滿蒙政策を基調として速に建設に着手せられんことを望む

激增する奉天の人口

【奉天】滿洲事變で馬賊猖獗による一般居住民の避難と舊軍閥機關の閉鎖による失業者增加のため奉天市の人口は一時激減したがその後治安確保され繁榮回復に伴ひ人口は漸次增加しつゝある奉天支那側警察局の調査によれば二月末現在奉天市の戸數は五萬千八百二戸人口男十八萬九千八百四十九名女十萬五千七百十六名計廿九萬五千五百六十五名で一月に比し六千七百四十七名の增加である

鞍山市場扱高

【鞍山】鞍山市場會社の二月中取扱高新計を示せば左の如し

鮮魚	四、五五八、四九
鹽乾魚	二五六、五五
製造品	一三〇、六〇
菜果	一、九四五、一六
計	六、八九〇、八〇

支那人の献金つゞく

【遼陽】遼陽に於ける滿洲號義金中城内揚縣長の現大洋六十元自治委員會副會長朱紱棻四十元、同副會長張魁漢四十元、委員廣恩榮、王杼、陳德榮の各二十元、陳廷楨、春祿の各十元、機關區員有志引好人氏は機關區員への割當額以外に別個に金二十圓を義金した

に亘り事務檢閲を行つたが成績良好であつたと

二倍に殖えた肉の輸出と地場需要

【奉天】企業家、旅行團體その他の滿洲國を目差して來奉する内地人の數は日を逐ふて增加し之と共に食料品雜貨等の需要供給著るしく殖え殊に在滿人の殆どが常食のやうにされてゐる肉類の需要も多くなりつゝあるが二月中の調査によると屠畜數は

牛七百四頭、豚五百九十頭、緬羊三十三頭、馬七頭合計千三百三十四頭でその肉量は牛二萬九千三百七十貫、馬百三十七貫、緬羊百二十九貫、豚九千八百八貫合計三萬九千四百五十四貫で右の内牛は神戸へ三百二十五頭大阪へ百六十七頭、宇品へ八十二頭合計五百 十四頭その筋肉量二萬一 三百二十五貫二百匁が輸出されてゐる

これを時局前に比較すれば奉天の要需量も内地への輸出量も共に二倍の增加を示してゐるが今後人口の增加と共にその需要が著るしく增大するであらうと

老人までが熱心に聞き入る

昂まる內地の滿蒙熱

=大坪要三郎氏歸來談=

【旅順】去る二月十一日建國祭當日京都市春日小學校に於て御在學中の久邇宮家彥王、德彥王兩殿下へ御前講演の光榮に浴した大坪要三郎氏は旅順戰跡紹介、滿蒙講演行脚を行ふ事五十七回に及び今回は事件突發後十一月東北を振出しに四國九州を講演したが最近歸旅した、その談

事變突發以來內地の市と稱する處は三日をあけず必ず滿蒙講演會が開催されその講演者はいづれも一度渡滿した者又は滿洲に少しでも滯在してゐた者が行ふのでいづれの講演會でも一ぱいの聽衆である丁度選擧の始まる時であつたがそう云ふ方面の演説會は一向氣乘りがせず例年に無い活氣の無い選擧戰であつたそれと反對に從來の滿蒙事情には老人までが熱心に傾聽してゐた、又今回の事變に依つて滿蒙に對する認識がハツキリとして來た事は意外である、たゞ面白いのは同じ經濟方面の話よりもチヤンバラ的の方面には多大の關心を持つてゐて戰爭の實況談やレールがどんな風にどの位破壞されてゐたとか云ふ樣な方面は根掘り葉掘り訊ねる有樣です それで今年の來遊團體は昨年の少數を取かへす事は勿論例年の二割五分は確に增加すると思ふ十五、六名位の小團體來滿者はそれこそ無數の團體として殺到されるだらうと想像される次第で今後の來滿者に依り一層滿蒙が我國の生命線である事を痛切に認識される事と信じられる

鞍山の獻金

【鞍山】全滿邦人を以て建造せんとする我等の飛行機滿洲號建造資義金は鞍山に於て本四日まで獻金した金額を個所別に示せば左の如し

病院二百圓、湯崗子溫泉五十圓西野演藝館主二十四圓三十錢、製鐵所動力水道係五十圓、鞍山老人會一百圓、榊原指導員外二名十五圓、橋家八圓六錢、小學校職員一百圓、小學生徒百七圓三十八錢、第二區六十一圓五十錢、滿電支店四十六圓七十錢、瓦斯會社二十五圓、濱崎外八名五圓、青訓卒業生五圓

が上級女生徒間には三月三日のお節句花等の造花を作り市内を賣り歩き其の收入を當てる者、薪割り其他に苦力を傭はず自らの勞働に依り獻金せんとする上級男兒等各自緊張した氣分で分相應の獻金に努めてゐる婦人會側に於ても三月三日の雛節句を女子の意義ある記念日として其の實用節約、餘分の内職、其他適當の方法に依りお節句の日の午後迄には殆ど全部の獻金袋が集まり豫想以上の成績を示した由

陣中文庫の第二回募集

【大石橋】昨年十二月全滿一齊に各家庭より書籍及月刊雜誌類を集め第一線に働く軍警の慰問を爲し軍司令部並に關東廳より絶大の讚辭を受けたるが我大石橋に於て青年聯合婦人會等の努力に依りて集つた書籍數は實に二九九八冊に上り全滿に於ける人口に對し百分比を取る時は公主嶺の一〇一、安東九三、四、鐵嶺九三、一、ハルビン八三、大石橋八二にして大石橋はその成績に於て第五位を占めてゐる近く軍部の要求により第二回の陣中文庫として各家庭を御訪問する企てなれば成るべく多數御用意あらん事を願ふと

熊岳の小學校の募金成績良好

【熊岳城】滿洲號作製献金方法につきては既報の通りそれぞれ着手し各戸負擔額戸數割一期分の六割六分見當尚有志者の寄附は此の限りにあらず尚小學兒童の獻金に對しては小學校長に一任したが小學校にては此の一週間を克己勤勞節約週間として自治會の決議により間食お菓子を食べぬ事尚適當の勤勞に依り一兒童金十錢宛を來週月曜迄に持參するとの申合せ成つた

寮にドロ棒

【鞍山】鞍山井々寮六十九號居住の製鐵所員石橋一(二二)は二日午前五時四十分より午後三時二十分まで勤務不在中にクローム側腕時計一個と現金十七圓在中の蟇口一個とを何者にか窃取されたと

吉林

軍隊慰問映畫變更

既報「酒は涙か溜息か」の映畫會は滿鐵俱樂部主催にて本社吉林支局及松江新聞の兩社後援の下に七日は一般に八日九日は駐屯軍隊の慰問の爲めに上映することに變更した、因に一般入場料は大人五十錢小人十錢である尙時代劇に若い衆劍豪もある

電燈廠の昇給

吉林永衡電燈廠の各職員に對し永衡官銀號は一律に增俸したが廠長鶴林皐は八十元副廠長に四十元、張工程師に三十元であつた

長春

同胞に寄附

長春聯合婦人會では長春居住の內地人貧困者七家族に白米一俵宛尙鮮人貧困者に粟一俵宛三日長春署保安係を通じて寄贈方を依賴した

陸軍看護婦來長

三日午前八時卅分着南滿列車にて奉天陸軍衛戍病院看護婦々長外八名來長直に當地衛戍病院に向つた

清水新署長　五日に來任

前長春警察署長武波善次氏の後任として就任する貔子窩署長警視清水徹氏は五日午後一時着列車にて來長することゝなつた

鐵嶺

補缺選擧　十二日に施行

定員十名に當選九名といふ前代未聞の新記錄を作つた當地居留民會議員選擧は既報の如く補缺一名の選擧を行ふに決定し投票期日を來る十二日と確定した、投票時間は午後一時より午後三時まで、投票場は公會堂である、補缺選擧施行と確定するや此一戰こそ猛烈な戰を演ずるであらうと觀る者や極めて冷靜に投票依賴運動に左右されず有權者各自に信ずる人を推し投票は任意にするが好いといふ者もあり何れにしても多大の興味を唆つてゐる、併し元來が氣乘薄の際であるから推薦運動の無い限り自ら名乘つて立候補する人はあるまい

改良、種苗の耕作組合

鐵嶺滿鐵農務係が主となつて當地に改良種苗耕作組合を組織すべく奔走中であつたが日支農業者多數の歡迎を受け近く發會するやうであるが此組合は主として粟（太白種）陸稻（遼陽赤毛）水稻（京租）の改良と生產增殖品質改良の實を擧げんとするもので本年は滿鐵の指導員を招聘し粟五十石を耕作せんとするもので既に改良種の分讓希望は四十名に達し前途を期待されてゐる

本溪湖

山根上等兵葬儀

橋頭南坟間の奥地に匪賊を討伐して偉功を奏したる本溪湖中隊從森討伐隊に參加して名譽の戰死を遂げたる山根上等兵の守備隊葬は一日午後三時二十分より本溪湖公會堂に於て盛大に執行された、祭場は舞臺中央に遺骸を安置し多數の供物と數十の花環は目醒むるばかりに飾られ本溪湖各宗僧侶並に主管寺淨土宗光明寺には別に二名の應援僧侶を招きて之れに參加せしめ會葬者は軍隊約一個中隊並に在郷軍人警察官一般地方有志婦人會員等を以て場內は全く身動きならぬ多數にて定刻開始し關東軍滿鐵關東廳地方有志多數の弔辭弔電ありて四時四十分無事終了した

日支教化聯盟の發會式

在本溪湖日支佛教僧侶は三月一日午前十時より太德寺に於て日支教化聯盟發會式を擧行した時局柄奥地の僧侶は參會し得なかつたが日支僧侶二十餘名其他來賓等ありて莊嚴裡に擧式を終了した

奉天

献金飴を賣る　奇特な中學生

昨年本溪湖小學校から奉天中學校に入學し學校が引けて獻金飴を作り市內篤志家により買つて貰つた尊い金五圓十錢を滿洲號献金として四日奉天署に屆出た中學生があるが右は同校一年生宮川孝治外三名でこの奇特な行爲に係官も感激してゐた

辻强盗現はる

市內末廣町十四番地公司事務員傷永福（二九）及び同公司苦力金玉山の兩名が三日午後一時頃失踪せる同公司飼牛搜査のため攬軍屯方面に出かけ歸途同日午後七時頃鐵西窯業會社第五工場横より殖產會社後方に通ずる滿鐵引込線に添ひ同會社より南方約百米の地點にさし掛るや該引込線を北方より來れる三名組支那人と出合ひ行き過ぎんとするとその中二名は突然拳銃を擬して脅迫し辻强盗に居直り他の一名は兩名のポケットを探り揚より金換算八圓五十錢金より十七圓を强奪し南方に向け逃走した奉天署において目下犯人嚴探中

遼陽

土岐參與官慰問

陸軍省土岐參與官は三日午後一時十分着輕油動車で來遼吉田地方事務所庶務係長の案內で衛戍病院に到り傷病兵慰問の上同日急行で北行

洋服裁斷講習會

遼陽家事講習所では七日から五日間毎日午前十時から午後三時迄洋服裁斷の講習會を開催すと受講希望者はノート鉛筆、物指持參のこと因に會費金五十錢であると

撫順

工業實習所の合格者發表

本年度撫順工業實習所入所合格者は受驗者百四十六名中左記三十八名に決定四日發表された、而して今回の募集人員約六十名昨年の合格採用者五十五名に較ぶれば本年は甚だ合格者が尠いが學校當局では右は試驗の結果會社の方針に依ると言つてゐる、尙合格者中十七名は當地千金高等小學校出身者にして斷然優秀の成績を占めてゐる

▲合格者氏名　石田直雄、秀島滿鈴木龍男、佐々木隆、荒津仁、佐々木正教、江口祐一、楠木一由、金屋萬壽雄、津山貞六、勝本與一（以上機械科十一名）玉澤榮二、今村宗雄、三代正勝、佐野哲司、鮎川製裝次、武田運治、宮下義忠、浦邊和雄（以上電氣科八名）千葉良文、岡本金治郎、三好正義、宮崎太郎、能見太重、中川正一、齊山公茂、榎原景介（以上土木科八名）柳田忠次郎、岡田清、北川清、柿本貞久、佐々木永次郎、宮崎圭二、平田續、石川平次、清藤博伊崎德之、浦部信雄（以上採鑛科十一名）

新舊驛長の挨拶

新任撫順驛長江川憲二郎氏並に長春列車區長に榮轉した宮城前驛長は三日相攜へて市內各關係筋を歷訪挨拶した、尙宮城氏は今明赴任の筈であるが三日夜は午後五時半から炭礦庶務課主催で山陽樓に在撫有志三十餘名出席盛なる送別會が催された

紅裙連の献金

市內西六條通り料亭旭館の紅裙さん仲居ら都合八名は四日滿洲號建造資金として金十八圓也を本紙撫順支局を經て献金した

炭塊

東鶏四の一の二上田トヨ孃（一八）は昨春拾つた現金一圓八十一錢の落し主が滿一ケ年わからなかつたので四日撫順署から拾得金を交附されたが、感心にその場で貧困者救恤金として同署に寄附した

▲長春列車區長に榮轉した赤城前驛長の送別會は三日午後五時半から山陽樓で開催、宮澤庶務課長外約四十名出席窪田撫順新報社長の挨拶に[illegible]城新長春列車區長の挨拶あり美妓の斡旋に一同大いにメートルをあげ九時過ぎ盛宴裡に散會した[illegible]が氏は六日午前十一時五十分發列車で赴任する由▲約六十人[illegible]した實習所本年度の採用數は三十八人で例年よりグット減つたのには受驗者は勿論父兄も以外に感じた、恐らくは今度受驗も少かつたし試驗の結果點に達した優秀者が少かつたであらうが、一寸酷ではないか而も聞けば今年は數學など度違ひの難問題もあつたさう

熊岳城

陸軍記念日祝賀

既報三月十日陸軍記念日祝賀會は熊岳城守備隊營內、會費圓也右申込みも各箇所、區長方事務所へ來る六日午後四時迄と決定

蓋平でも　滿洲號募金

蓋平に於ても三月四日午後一時より各部主任區長地方委員其他各代表者地方派出所に集合全滿日本人聯合會へ出席の件及び滿洲號献金醵出の方法につき協議を重ねたが全滿洲日本人聯合大會には若松地方委員議長出席のこと、滿洲號献金は割宛金百四十五圓なれば公費一期分の十五割見當として負擔する事に決定直に實行に取掛る由

金州

孔子廟春季祭

城內聖廟街の孔子廟では七日午前十時より民政署長を始め居住日支人多數參列の上嚴肅な春季祭典を執行すると

新署長着任期

新任安永民政署長は七日午後二時金州着の輕油動車で子息等同伴赴任する豫定であると尙夫人は目下朝鮮に殘任されてゐる由

増田前署長　七日に離任

増田前民政署長は七日午前九時三十分金州發の急行列車にて家族同伴任地朝鮮へ向け出發すると

普蘭店

時局座談會

當地和泉研氏は岡田猛馬氏と無二の親友で今回の選擧應援のため高知まで不自由な身體で出張中の處去る廿九日歸着したので當地有志は一日午後六時から松山館に同氏の歡迎座談會を開催した、選擧の改善現在の時局新國家の將來等を論じて時の移るを知らず同十時半散會した、なほ今後毎月一回開催の事に申合せ次回の幹事を實業會社側に依賴した

第二の反抗 (168)

三宅やす子　阿部金剛畫

青い灯（六）

唄うたひの少女が、三味線ひきに連れられてはいつて來た。入口のボックスに醉ひつぶれてゐた男が、踊りをおごらせて「もういゝよ。いゝよ」途中で、白銅をほうり出した。三味線ひきと少女は、すぐ外にプイと出て、あとは磨りへつたレコードが、クルクルジャズをかきまはして居る。

「橋本の奥様には、大變にお世話になりまして」

此場の空氣とは、まるでそぐはないほどいんぎんに、お靜は、亮に禮を述べて居るのだ。

「此男はれ。佐枝子の仲よしなんだよ。佐枝子同樣に心易く願ひますよ」

お靜は寮一にも禮を云つた。

「莫迦にしんみりしちやつたれ。お禮なんざぬきにして、どんどんのませて貰はうよ。佐枝子から、お靜さんの噂をきいて、急いでかけつけて來たんだ。なるほど素晴らしいや」

「ねえ、と寮一を顧みて「お靜さん就職は、僕なんかが骨折るよりも、此方がよかつたれ。斷然こゝで光つてるれ。どこに出ても、誰でも顔色なしだ」

お靜は、自分の友達をこゝに連れて來ると云ひ出した。

「私の姉妹みたいにしてる友達ですの。御ひいきにしてやつて下さいまし。よんで來ますわ」

「まあ、逃げてゆかずに、こゝに居てくれよ」

「え」お靜は一寸あと戻りして「さつき、頭がいたいつて、二階にやすんでましたの。もう、きつと、なほつてる時分ですもの」

お靜が去つてしまふと、寮一は

「僕、先に失敬するよ」

フイと帽子をつかんだ。

「何だい——そんなこと云つてあるもんか」

押問答をして居るうちに、パタパタとお靜が戻つて來た。

「このひと、かず江つて云ひますの」

言葉の終らないうちに、お靜のうしろから歩いて來た女は「アッ」と云つて立ちすくんだ。寮一は默つてマッチを擦つた。

「私のとよつちうお世話になつてる奥さんのお兄さんよ。こちらは奥さんのお從兄さん」

女は——云ふまでもなく喜美だ——眞赧になつて、ブルブルふるえる足許をみつめて居たが。

「どうぞよろしく」

さかすかな聲で云つて、頭をさげた。

「かず江さんか——君も、お靜さんと負けず劣らずの美人だね。なるほど姉妹つて云つた方がよさゝうだ」

亮は、喜美の愛くるしい姿に、すつかり感心したやうに云ふ。

「ねえ。此のひとも素晴らしいれえ」

寮一は何と云つていゝか、出場を失つた。喜美も、何も云へないのだ。寮一に突然逢つた驚きと、それが佐枝子の從兄だとはじめて知つた愕きと、何もしらないで、自分をひきあはせて居るお靜への心づかひと——喜美の胸はめちゃくちゃにはりさけてしまひさうだ。寮一が何か云ひ出してくれゝばいゝ。さう思ひながら、じつと伏目になる。

「忙しいの?」

寮一は、小さな聲で喜美に云つた。

(六) 昭和七年三月六日 滿洲日報 (日曜日) 第九千二百九十號 (第三種郵便物認可)
赤玉ポートワイン
赤玉家庭用 新發賣人 優待特賣
一等白金腕時計を始め五等まで大景品どつさり 應募者全部へ… 歯磨スモカ進呈
赤玉の包紙のレッテル二枚(裏に所と名を記し)を本舗(大阪市東區住吉町)へお送りあれば引換に歯磨スモカと抽籤券をお届けします
びみじようぶどう酒
REGISTERED TRADE MARK
NATURAL SWEET PORT WINE DELICIOUS - NOURISHING
KOTOBUKIYA COMPANY, LTD.
AKADAMA BRAND
レーク石鹸
FLAKE
For All Fine Laundering
MANCHURIA SOAP MFG. Co. LTD
毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺くべからざる必需品なり
マルセル石鹸同質の優良品にして使用至つて輕便效果極めて絶大なり
各地有名なる洋品店化粧品店毛糸店、藥店にあり
滿洲石鹸株式會社
設計 監督 鑑定
關東廳檢定一級建築技師 佐藤武夫
佐藤建築事務所
大連市霧島町二一
電話園八九七〇番
花の春のお支度には
片山特別仕立のワイシャツを
春向新柄到着!
體裁と實質と廉價との三拍子揃ひ
ワイシャツ王國
片山
大連市紀伊町
電七五二五
晝でも夜でも紫外線の豊富な日光浴の出來る
專賣特許 東京電氣のバイタライト・ランプ
特長
一、家庭に於て普通の電燈線から使用出來ます。
二、石英水銀燈の如く素人に危險な線を含んで居りません。
三、多量の赤外線をもつて居りますからヒーターの代用にもなります。
四、非常に爽快なる明るい光を出します。
五、健康増進に欠くべからざるものである外左記の病氣に特效があります。
肺結核、肋膜炎、佝僂病、神經痛、關節炎、坐骨神經痛、胃腸病、感冒、氣管支カタル、癒、濕疹、腺病、凍傷、百日咳、リウマチス、腺病質の兒童等
(説明書進呈)
發賣元 南滿洲電氣會社
沿線各地電燈會社
東京電氣株式會社 大連市連鎖街
學校の成績は頭が第一である◆頭がボンヤリしたりクシヤクシヤしたりして學課の進まぬ時にはすぐ
ノーシン
ノーシンをタツタ一服のんでごらんノーシンは醫學博士御推奨の頭腦明快藥…
效能的確の賣藥製造發賣
蒸餾水は毎日採餾して居ます
特製風藥、咳藥 大小胃腸藥
弊局製劑
伊勢町藥局
沿線其他の御方は通信販賣部を御利用願ひます直に御用が達します
局主 藥劑師 林房吉
大連市伊勢町二十二番地
電話六八二四番
振替口座大連三〇一三
多少に拘らず御用命願上ます
藥は信用ある藥局が安全です
内科 小兒科
X光線完備
醫學博士 澁谷創榮
入院室閑靜
西公園町春日小學校前
電話六五五六番(隆々)
内科・小兒科・婦人科
醫師 荒井浅子
荒井醫院
大連敷島町五
電六〇六六番
賞牌、勲章 優賞メダル 記念メダル 表彰メダル 徽章襟章 象嵌マーク ネームプレート 珐瑯標記 各種トロフイ
型録送呈
金華號本店
大連市山縣通七七
電話七九一五
度量衡
度量衡器 測量製圖器 理化學用器 製作 修理 販賣
水上洋行
大連市惠比須町五十八番地
電話大連六九四一番
連 大
ぢ專門医院
入院隨意
春日町四七
電五四七五
ペーピー 壁塗料の王
大連 上海
滿洲ペイント會社
三井保險
火災、海上、運送、自動車
契約高多少に不拘御電話次第係員參上御相談申上ます
三井物産株式會社大連支店
大連市山縣通一八二
電話代表七一〇一番
289

曙の鐘 (217)

倉田潮　河野想多畫

第二の戀（二）

あけみは暫く丘に立つ美しい男の姿に見とれてゐた。その中に胸は次第に騒ぎ出し呼吸がはづんで來た。そして思はず或る空想を描き、その空想に恥じて顔を紅らめた。

とは云へ、何と云ふノーブルな美しい男だらう。この人なら春木を忘れて戀することが出來るかもしれない。が、果して彼は何處の誰なのか。

あけみはまた二三歩引きつけられるやうに其の男の方に近づいた。畫家の寫生服をつけて漆黒の長髪を左に分けてゐるのが、朝焼けの薄紅い光にハッキリと解つた。鼻は品よく高く、口元が財布の口のやうにつぼんでゐた。

あけみはじつとしてゐることが出來なくなつて、假面をかなぐりすて、其の男の方へ大膽に歩み出した。と、その男はあけみを認めて手揺ぎしながら、

「美しいですけれど」と男は不意に現はれたあけみの姿を、信じきれないやうに見廻しながら言葉をついだ。「でも、あなたが誰だか……」

「私が誰だかと云ふことは、あなたが名を教へてくれなくては申されないわ。でも、そんなことは何うでもいゝぢやないの」

「何うでもいゝです」

「では、私をあなたのロマンスの中の女にして下さらない」

「なつて下さいますか」

と男は惡戯な笑みを浮べた。

「なりますわ、あなたなら」

あけみも花が咲いたやうに美しく笑つた。

が、男は氣がかりになるらしくあたりを見廻して、

「あちらへ行きませんか」

「ええ」

と男について行きながら、あけみはここにゐてはおよりが來るかもしれないと怖れて位置をかへる

ベンチがあるのに眼をつけて、「こゝへかけませんか」と云つた。あけみは默つて笑顔を送つたまゝ腰をおろした。すると、その男はあけみの側にすりよりながら、

「あなたはあけみさんぢやないんですか」

と突然つきさすやうに訊いた。

「さうよ。私、あけみよ。そしてあなたはより子の戀人の吉川春樹さんでせう」

男は驚いて跳び退るやうに身をひいた。

「より子さん、より子さん」

と二度續けて呼んだ。あけみは足を急がせながら、より子さはおよりのことだと思つて一人でうなづいた。およりが此處で此の待ち合せてゐたのだ、では、およりの戀人で、前からかうして庭へ忍びこみ、時々二人は逢つてゐたのだ

——あけみはさう思ふと共に、最一つの二人の秘密を思ひ出して、悲しい冷笑を浮べた。幼い頃から描いてゐた美しい夢が破れて行く氣持がした。しかし、そんなことは何うでもよかつた。またおよりの戀人であつても、自分と云ふ外の人間がその男を戀してはならぬと云ふ法はない。法があつても自分は自由に振舞はればならないのだ。あけみは丘をかけあがりながら、

「およりではない、私だわよ」

と笑ひながら云つた。その男は驚いて警戒するやうに一歩後にひきさつたが、

「あなたは誰です」

「誰でもいいぢやないの。私、こんな夜あけにあなたのやうな美しい人を見出したことを喜んでゐるんですから、あなたも私と逢つたロマンスを……。私、ロマンスの中の女に値しないでせうか」

「いいえ、ロマンスの中の女より

のだなと氣がついた。

二人は時々顔を見合はしては笑ひながら、丘を下りてその下の凹地に出た。自然のすりばち型の谷のやうな凹地で、芽をもつた雜木がまばらに生へてゐた。

男はその一番低い底地に黒木の

第四十一回 滿日勝繼碁戰

（湯淺氏四回勝五回目）先　湯淺唯二氏　城　四郎氏

【2】

●二一ツの八　○二二ソの九
●二五ソの二　○二六タの八
●二九レの十六　○三〇タの十五
●三三タの十一　○三四カの十二
●三七ワの十二　○三八ヨの十二
●二三タの七　○二四ヨの七
●二七ワの十一　○二八チの十五
●三一ヨの十六　○三二タの十二
●三五カの十一　○三六ルの十一
●三九ワの十二　○四〇ヨの十四

▲清水三段講評　黒廿五は大に緩い(い)に截りて戰へば如何にしても黒有利でしよう白卅二は單に(ろ)に粘いで居る方却て味ある樣です

新刊紹介

▲滿蒙の善後策を日華兩國民に語る（上田恭輔著）滿鐵最初の總裁故後藤子爵の時代からその樞機に參與してゐた上田恭輔氏その秘藏するところの貴重な滿家の今昔を如實に示す寫眞及び彩色支那地圖を挿入し滿洲の地形から說き來り次いで日、清、露の滿洲に於ける微妙な國際關係に移り過去二十餘間の微細に詳述してゐる、而して今時に於ける日支紛爭等の如何にして勃發したかの總ゆる方面より檢討して讀者の前に提示し今後における滿蒙の善後策を日、支人に從してゐる、さら兩者に善後策はそれからおのづから共に理解さるべきである!! 今の滿蒙書中の白眉である（定價一圓三十錢、東京市日本橋區吳服橋二丁目五番地大阪屋號書店發行）

▲滿洲寫壇（三月號・趣味の寫眞改題、寫眞八品、引伸の要領と失敗原板の救濟法（河内三雄）スタヂオの繁榮米國の或る營業寫眞家の手記（H・A生）滿洲寫壇の追憶（井本幸一）印畫詳釋（淵上白楊）定價三十錢大連市山吹町三八新樹社發行）

▲無線電話（三月號）ラヂオ受信に起り易い故障の發見と處理法（仙臺放送局相談部）初歩ラヂオ實體圖鑛石受信機（本誌編輯部撰）ラヂオ受信上の十則ラヂオ實驗法指針（太田道）電氣の蓄音機の研究（荻尾直）定價五十錢、東京市日本橋區通一丁目一日本無線電話普及會發行

▲東方經濟（三月號）定價三十錢、東京市麴町區内幸町一ノ三大阪ビル東邦經濟社發行

▲日本魂（第三號）定價三十五錢東京市京橋區南八丁堀一ノ九日本魂社發行

滿日俳壇

募集規定　次回課題「氷解く」「初午」「黄水仙」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切三月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

けふの放送

大連JQAK　三月六日

▲午後〇時三十分ニユース
▲午後三時三十分ニユース
▲午後六時十分ニユース（以下内地中繼六時三十分）
▲講演「産業組合の改善に就て」法學博士矢作榮藏
▲三曲「三ツ山」尺八荒木古童、三絃福田菊子、箏河田鶴子
▲落語「お文さま」談洲樓燕枝
▲浮世節「吹き寄せ」立花家橘之助
▲講演（奉天より）
（以下大連放送局より）
▲尺八「鉢返しの調」名和榮次郎、唐澤鶴吉、藤田寅吉
▲三曲「梶枕」三絃富森大檢校、箏宮森絲尚、尺八名和榮次郎
▲天氣豫報
▲ニユース

(昭和三年十二月十五日 第三種郵便物認可)

聯盟總會一般委員會
圓卓會議促進を切望
佐藤代表我方針を力說

【ジユネーヴ四日發】聯盟臨時總會の一般委員會は午後四時十八分開會、委員長の選擧を行ひ佛代表ボンクール氏が辭退したため總會議長イーマン氏が委員長に選ばれたイーマン氏は顏惠慶氏より提出せる文書並に右に對する日本代表の再回答を朗讀した

日本の陸海軍司令官は三日停戰命令を發した、同夜敗殘兵との交戰があつたのは事實だがかゝる事件はあり得べき事であり、

このため秩序維持を停戰に對し偏見をいだくべきではない

イーマン氏の報告終るや顏氏は左の如く述べた

我等は停戰したといふのと、交戰中だといふのと相矛盾した報道を同時に受取つてゐる、故に總會が英、佛、伊に上海の實狀報告を取り寄せるやう要請する事を願ふ

之に對し事務總長ドラモンド氏は余は既に昨夜上海の委員

會に對し特に戰鬪狀態に關する情報を速かに提供するやう電報した

と述べ、次いで英代表サイモン氏も停戰の實情調査につき英政府が協力すべき事を言明し、政府が上海自國代表に正確なる報告提供方を命じたが、他國も之に協力するやう要望し、次いで佛ボンクール氏並に伊ピロッチ氏は何れも上海の自國代表が實情調査に協力すべき事を言明し、次いで佐藤代表起つて日本軍の行動につき説明して曰く

余は上海の停戰に關し情報に衝突あるといふ事は解し得ない、日本軍の

三月三日の軍事行動停止は嚴然たる事實で、爾來日本軍は再び軍事行動に出て居らぬ、

余は日本軍の軍事行動停止が有効に行はれてゐる事を總會に對し言明する小競合は避け難いが、之も直ちに靜まると思ふ、日支軍の分離問題は日支の手に委ねらるべきものである、余は現地の正確なる報道を得んとする提案を歡迎する、

日本は協定成立後、直ちに圓卓會議に參加する用意を有す、

日本軍は事態平靜となり次第撤退するであらう、日本は紛爭解決に努力する事を確言する

佐藤代表の演説終るや、顏惠慶氏極度に興奮し自席に起ち「カラクリで出來た幻影に惑はされる勿れ」と叫び、日本の軍事行動繼續日本軍吳淞附近上陸、八隻の運送船の揚子江入りの三つの電報を讀上げ

日本軍は崑山にまで進出してゐる、之に鑑み聯盟は即時有効なる措置に出づるを要望し、事件を若し現地の軍事當局の手に委ねるならば總會召集の意義はないのである。

と結んだ次いで佐藤代表之に應酬し

增援隊派遣は數日前の事で、それも支那側の戰鬪行爲の發展に伴なふ結果である、故に

その原因が無くなれば派遣軍も撤退されるであらう、

しかしこれが詳細の取極めは必ず現地でなさるべきものである事を余は此處に繰返して主張する、故に余は休戰準備の圓卓會議の促進に全力を傾注せん事を切望するものである。

と述べた、その際議場に笑聲起り議長注意した、次いで議長は佐藤代表の演説を遮つて顏惠慶氏より聽いた穩かならぬ報道によつて益々事態の不確實性增大し、今や吾々は本日發表された意見を綜合して確實な討議方式を定めねばならぬ事となつた

と述べ、一先づ休憩を宣した、斯くて議長の提案に基き幹部會は直に討議の基礎となるべき議事手續の起草に着手し(寫眞は佐藤氏)

日支に停戰並に撤兵
協定交渉開始を勸告
滿場一致で決議案採擇

【ジユネーヴ四日發】午後六時五十二分一般委員會再開イーマン氏は左の決議草案を提出し直に討議に入つた

一、聯盟總會は、日支に對し兩**軍司令官の通告せる命令を有効ならしむるため即時必要なる手段を採らん事を要求す**

二、上海租界に特別の利害關係を有する他の列國に對しては前項の要求が**如何に履行されたかについて總會に報告されん事を懇請す**

三、日、支代表は前記列國の援助を得て**決定的停戰及び日本軍の撤退整理を可能ならしむる取極め締結の交渉開始を勸告す、**總會は前項の交渉の結果發展に關し前記列國によつて絶えず報告に接する欣快とするであらう

右決議草案に對し佐藤代表は第一第二項は承諾し得べきも日本軍撤退については條件を附する要ありと主張し左の如く述べた

軍隊の撤退は現地の狀況を考慮して初めて行はるべきものでその實狀は撤退後において現狀の安全が保障されねばならぬ

尚取極めなる語は意味曖昧なるをもつてその意味を明確に定義せざる如何なる決議をも輕々に受諾する事は出來ぬ

次いで一般討議に入りモッタ氏(スイス)より佐藤代表に決議案受諾方を慫慂し左の如く述べた

總會においては紛爭當事國の代表者を除き他の聯盟理事會員全部及び總會多數の同意を得て決議案を可決、有効ならしむる事を得る事を記憶されたし、同時に余は日本代表に對し右決議案の字句は規約第十五條の規定解釋を反映してゐるものたる事を確信する、翼くは本委員會が本決議案を滿場一致採擇されん事を

チエッコ代表もモッタ氏に贊成し之に對し佐藤代表は左の如く主張した

日本は規約第十五條に依る總會召集には最初より反對であつたから既に同條援用の法理的抗議を提出したものである、現に第十五條は紛爭當事國の投票參加を拒否してゐる、吾人は本決議案が一層意義を明確にせん事を希望するが、その採擇には反對するものではない

こゝにおいて英代表サイモン氏は總會が滿場一致同決議案の採擇を求むる旨演説し、次いでイーマン氏は午後七時三十五分一般委員會の散會を宣し、直に總會を開き投票に附する旨を發表した

聯盟總會で決議案可決
一票の反對なく

【ジユネーヴ四日發】聯盟總會は午後七時五十二分開會、イーマン氏議長席に着き一般委員會で採決された決議文を上程、顏惠慶氏より

支那は第三項の交渉は上海における交渉を行はしむるものとの諒解の下に右決議案を受諾する

と述べ引續き投票を行つたが、一票の反對もなく滿場一致可決され午後八時散會した

原案でも不利に非ず
佐藤代表語る

【ジユネーヴ四日發】一般委員會散會後佐藤代表は左の如く語る

一般委員會の決議案は原案通りでも我々に不利益であるとは思はなかつたが、正確を期し出來る事なら修正しないと努力したのである、然し徒らに抗爭するは會議の空氣を惡化させる恐れがあるので總會においては原案に贊成した譯である

五日の委員會
午前十時半再開

【ジユネーヴ四日發】一般委員會は五日午前十時三十分(日本時間午後六時半)より再開に決した

軍縮議事停止

【ジユネーヴ四日發】軍縮會議は臨時總會繼續中必要に應じて幹部會を開く以外一切の議事を停止する事となつた

可決された決議全文

【ジユネーヴ四日發】總會で滿場一致可決された決議全文左の如し

一、去る二月二十九日理事會によつて可決されたる上海圓卓會議開催の件を想起し、且理事會席上可決されたる他の提案を何等害する事なく、日支兩國政府に對し兩軍司令官が既に發したと傳へられる**停戰命令實施を確保するため、即時必要なる手段を取られん事を求む**

二、上海居留地に特別なる利害關係を有する諸國に對し前記第一項の**要請が如何なる方法で實行されたかを總會に報告せん事を要求す**

三、停戰を具體的たらしめ且**日本軍の撤退を規制する協定締結のために日支兩國代表が**上海の居留地に特別なる利害關係を有する諸國の陸海軍及びその他官憲の助力を得て交渉を開始すべき事を勸める、聯盟總會の交渉進展に關し前記諸國より通知に接する事を得ば欣幸とする所である

關東軍司令部
來八日長春に移駐決定

現在奉天にある關東軍司令部は長春に移駐することに決定してゐるが長春における司令部は滿洲屋旅館に設置さるべく目下同旅館は一般投宿客を拒絶して準備に忙殺されてゐる、なほ司令部の來着は八日午後一時の豫定だと【長春電話】

西園寺公入京

【興津五日發】興津坐漁莊に滯在中の園公は時局多事に際し天機奉伺御下問奉答のため五日午前九時三十四分興津發、午後二時二十三分新橋驛着列車で上京した

支那、停戰協定を遷延
日本と列國のみで協定か

【東京五日發】英艦ケント號上で四日行はれるはずだつた日支停戰折衝は支那側代表が中央政府よりの訓令未着を理由として延期を申出たゝめ又も延期されたが、**支那側は停戰協定成立を遷延せしめて上海が依然不安なるかの觀を抱かしめ以て聯盟總會の對日空氣を惡化せしむる魂膽なること明白な**ので、政府は四日ジユネーヴの我代表部に停戰協定未成立は支那の要求に基く旨總會に通告するやう訓電した、これと同時に政府部內には支那に停戰協定をなす誠意なきこと明白であり、且日本軍の大勝により事實上停戰協定の必要なく目下の問題は

一、日本軍の撤退問題
一、撤退後の警備問題

の二點で、これは日本及び列國間の協定により決定され得べきものであるので、この際日本より列國に提議すべしとの意見行はれ、一部では支那側の出席乃至承諾を必要とせぬので、この際日本より列國に右問題協議のため圓卓會議開催を要望すべしとの意見もあり、今日の經過如何によつては或は芳澤外相も右の措置に出づべしと見られてゐる

日支間で又もや衝突が行はれたとの上海電報で總會の形勢を有利に展開せんとして猛運動を開始した支那代表は佛代表マッシグリー氏を、佐藤代表は英代表サイモン氏を、吉田大使は伊代表ロッソー氏を、夫々四日午前十時から訪問し、右衝突は日本側の一方的停戰に對し支那側から襲擊した結果起つた事情を説明し、支那の主張の詭辯なるを述べ日本は全く誠意をもつて圓卓會議の急速なる進行を希望する旨を强調した

米の參加を期待
上海の列國會議に

【ジユネーヴ四日發】聯盟側は上海に開かれる列國會議に參加招請を受けたアメリカは無論之に參加するものと期待してゐる、停戰交渉のため開かれる現地での列國會議と、日支兩軍撤退後安全保障取極めのため開かれる圓卓會議とは混同さるべきでなく、圓卓會議は全く日支問題の今後の狀態に明確に決定するため開かれるものである

米當局に參加勸誘

【ジユネーヴ四日發】聯盟事務局はアメリカに對し總會決議に依る上海における列國會議に參加方を勸誘した

我三代表眞相說明

【ジユネーヴ四日發】支那代表は

參謀總長宮殿下
令旨を賜ふ
白川軍司令官に對し

【東京五日發】四日夜閑院宮參謀總長殿下より白川軍司令官に左の令旨を賜つた

令旨

曩ニ第九師團長ノ隷下ニ屬セル部隊ハ旬餘ニ亘リテ支那ノ地境ニ於テ數倍スル敵ニ對シ防禦力行ヨクコレヲ萎縮セシメ、貴軍ソノ後ノ增加兵團ハ第十一師團ノ迅速果敢ナル上陸ヲ始メトシ爾後ニオケル積極的敏活ノ行動ヲ以ツテ陸海協力赫々タル戰捷ヲ博シ以ツテ皇威ヲ宣揚シタルハ誠ニノ大イニコレヲ欣ブ處ナリ、爰ニ參加將士ノ勞ヲ犒フト共ニ戰歿セル忠靈ニ對シ深厚ナル敬意ヲ表ス

敗殘支那兵
租界內で騷ぐ

【上海四日發】軍服を脱ぎ租界に入り込んだ支那軍は約五千に達してゐるが、之等は支那民衆を煽動し奇怪な風説を流布しつゝ午後七時半頃より爆竹を持ち英租界廣東路、四川路方面に流れ込み爆竹を鳴らし喊聲を揚げて騷擾し、南京路では數萬の群衆口々に「日本人を殺せ」と叫び中には拳銃を放つものあり、三井、三菱、住友各銀行に押寄せ、騷ぎ立て午後九時半には九江路と四川路の角で制止せんとした米水兵を袋叩きとし其他英租界各所で暴行掠奪を爲したので遂に工部局警官總動員し英、米兵も出動して棍棒でこれを叩き伏せ流血の慘を演じ、午後十時漸く暴徒を鎭壓した、我陸戰隊は嚴重警戒に努めた結果幸ひ邦人には殆ど被害はなかつたが工部局の探査によると右の組織的暴動は孫科、陳友仁等の煽動によるものである

邦人殺さる

【上海五日發】佛租界西門路居住の廣島縣人前原繁三郎(七二)は午後三時頃支那群衆に殺されたこと判明し領事館で詳細取調中である

戒嚴令撤去延期

【上海五日發】我軍の力で租界の平和が回復したので工部局は近く戒嚴令を撤回すべく考慮中であつたが昨夜の暴動勃發に鑑み戒嚴令撤去は無期延期となつた

黃渡の敵軍逃亡
逆襲の惧れ殆ど消滅

【上海四日發】黃渡方面の敵は盛に塹壕を掘りかけてゐたのを撤棄して逃走したので我軍は最早敵の逆襲を受ける惧れ殆ど消滅した、なほ崑山には少數の敵がゐる模様なるも敗殘兵の大部隊は遠く逃げ延び

南京附近に支那軍集結

【上海五日發】支那側の意向を綜合するに國民政府當局は日本軍が南京を衝く意圖ありと誤信して警戒中その他の軍隊を津浦線の南端近く集結しつゝあり、その一部は長江を渡り南京に入つたと

要害堅固な蔡の本據

【眞茹四日發】我軍は搜査の結果眞茹で停車場の本營及び彼の麾下六十師、七十八師などの司令部のあとを發見した蔡の本營は公安局分署前の廣東人の別莊で茲は入口の戶を排した處に約五尺の土壘が築かれ內部の各室入口にも土嚢の備へあり、驚いた事には彼の居室から地下室に通ずる設備あり地下室からは三方に拔け穴まで掘られてゐる、これはわが急襲を避けるためと支那軍隊特有の部下反逆に備へたものらしいが、とにかくその堅固さにあきれ果てた

敗殘兵黃德で掠奪暴行

【上海四日發】支那敗殘兵は本日夕刻西郊外の黃德で掠奪暴行し一部は租界に入らんとしイギリス兵に逐掃された

關東廳の財務部
局に昇格に內定
阿片專賣局を廢し專賣課に

關東廳では山岡長官歸任以來政府當局と折衝の結果に基き目下內務局長、松嶋總理課長等主となり七年度豫算の編成替に多忙を極めて居るが、聞くところによれば近く財務部を財務局に昇格せしめると同時に阿片專賣局を廢し專賣課となし財務局に隷することゝなり財務、經理の兩課と鼎立するに內定した、因に新財務局長は現西山部長の昇進となる模樣である

市調查課を新設
市長直屬で機能發揮

大連市役所では昨年夏市會の決議に基き三年繼續で市政調查を行ふ事になり取敢ず六年度は一萬三千百十三圓の追加豫算を計上し、五名の囑託員を擧げ臨時調査係なるものを設置したが、元來この調査係は市の執行機關と決議機關との中間に介在し從來關係が曖昧で自然成績も豫期した程擧がらなかつた、其處で小川市長は就任以來これが改革につき鋭意研究中であつたがいよ〳〵七年度から市の職制を改正し右臨時調査係を調査課とし市長直屬として充分機能を發

臨時議會
召集詔書
けふ公布さる

【東京五日發】既報の如く臨時議會(第六十一議會)召集期日及び會期に關する詔書は五日官報を以て左の如く公布された

詔書

朕帝國憲法及ビ第四十三條ニ依リ本年三月十八日ヲ以テ帝國議會ヲ東京ニ召集シ五日ヲ以テ會期トナスヘキ事ヲ命ス

御名御璽

昭和七年三月四日

各國務大臣副署

中橋內相の健康問題憂慮

【東京五日發】臨時議會を十三日後に控へた政府では中橋內相の健康問題を非常に憂慮してゐるが登院不可能の場合は民政黨からの攻擊は勿論、登院しても答辯上の不測事件で追擊せんとしてをり、內相の進退問題はデリケートとなつた、中橋內相自身は辭任の意はないが議會終了後其儘に化するものと觀られてゐる

正副議長詮衡頗觸
議長に秋田清氏

【東京五日發】臨時議會は十八日召集されることゝなつたので政友會では夫々正副議長の詮衡をなしつゝあるが、議長には秋田清氏副議長には梅田……氏の決定を見る

勅選補充頗觸

【東京五日發】勅選議員の缺員は實吉子の逝去により五名となつたが、政府では議會前に之が補充を爲す事となり差當り三名を決定すべく目下有力なる顏觸れは左の人々である

井上孝哉、高山長幸、渡邊……

岩瀨亮氏當選
森氏辭退し

【千葉四日發】千葉縣第三區當選者森嘉和氏(政友)は四日當選を辭退することゝなつた結果同氏の次點者岩瀨亮氏が當選することゝなり岩瀨氏は政友會に入會手續きを爲した

林第一師團長

【東京四日發】四日左の如く任命せ附けらる

第一師團長陸軍中將 林仙之

東京警備司令官陸軍司令官代理を仰せ附けらる

露支復交方針
南京外交部發表

最近露支國交恢復の議があるのは事實であるが國步艱難の際に之を回復して新生面を開かんとするためのみにして特にロシアを提携するとか、共產黨を容認するとかの事實は絕對にないと發表した

滿洲事變費支出發表

【東京五日發】高橋藏相は閣議を經て滿洲事變に關し關東軍經費として剩餘金より三千五萬九千九百八十九圓を支出の件を五日發表された

滿鐵正副總裁けさ奉天へ赴く

滿鐵內田、江口兩正副總裁は山西理事、杉本、八木兩秘書役同伴、部との打合せのため五日九時發急行で赴奉したが新國家の組織に關し竹中理事山崎秘書課長等多數の見送りがあつた

首藤理事上京

滿鐵首藤理事は……

人事

▲村上義一氏(滿鐵理事) 四日二十一時卅分發列車で赴奉
▲斯波忠三郎男(滿鐵顧問) 同上
▲内田康哉伯(滿鐵總裁) 五日九時發列車で赴奉
▲江口定條氏(滿鐵副總裁) 同上
▲山西恒郎氏(滿鐵理事) 同上
▲杉本重道氏(滿鐵秘書役) 同上
▲八木聞一氏(滿鐵秘書役) 同上
▲築島信司氏(國際專務) 同上
▲小澤太兵衞氏(大連時局後援會員) 同上
▲河本大次郞氏(前遼陽憲兵分隊長) 同上
▲石井成一氏(北平滿鐵公所長) 同上
▲古賀董氏(滿鐵社員) 同上

蛇足

四日の國際聯盟總會、全會一致の決議文を作る、總會の思ひの如き會のお臨。

十九路軍敗れて上海活氣づく、自國軍敗れて景氣が良くなるなど支那でなくては見られない、されば……

軍服を脱いだ支那敗殘兵五千、租界に入り、流言を放ち、盛んに騷擾を極む、支那兵無賴、追々に列國人の眼前に暴露する。

「東亞の謎」休載

三井の巨頭團琢磨男 ピストルで暗殺さる
けさ三井合名會社の玄關先で 犯人は菱沼五郎（二一）

【東京特電五日發】五日午前十一時頃團琢磨男が三井合名會社の玄關先に於て壯漢のため拳銃で狙擊され重傷を負つた、犯人はその場で逮捕されたが、取調べの結果、茨城縣那珂郡前渡村大字前濱、直松次男菱沼五郎（二一）で井上前藏相を殺害した犯人小沼正と同鄕である、團琢磨男は午後零時三十分遂に絕命した【寫眞は團琢磨男】

自動車を降る刹那 彈丸は横腹に命中 男は其場に昏倒絕命

【東京五日發至急報】三井合名會社理事長團琢磨男は今朝十一時半頃出動し會社前にて自動車より降りんとした際突如現はれた兇漢のため拳銃で狙擊され男はその場に昏倒した、驚き駈けつけた合名會社員は直に男を社內に擔ぎ込み和泉橋病院に急報して醫師を迎へ應急手當を加へたが男はその儘卽死した、彈丸は横腹に命中してゐる模樣である

遭難の模樣 三井合名會社發表

【東京五日發】本日午前十一時二十七分團琢磨男は自動車にて三井銀行に出勤し書類を携へて車より降り銀行に入らんとドアに近づいた時右側から一靑年がつかつかと現はれピストルを男につきつけ一發放つた、二發目を發せんと身構へた時自動車の石岡運轉手が犯人を押へ請願巡査に渡した、彈は右胸部肺の處に止まつてゐるらしい、和泉橋病院より醫員五六名急行、三井合名五階醫務室で手當中であり意識あるも重傷である

堀留署に犯人留置 檢事實地檢證

【東京五日發至急報】團男狙擊犯人は直に堀留署員に逮捕留置されたが、東京地方裁判所檢事局櫻町次席檢事、木內檢事は正午犯行現場に急行實地檢證を行つた

強い責任感で事業を成就 臺灣茶改良の思出を語る 津久井物產支店長

團琢磨男狙擊の報を齎し三井物產大連支店長津久井誠一郎氏を訪へば暗然として語る

私共は事の餘りに意外なるに驚き只々呆然たるばかりです、犯人が如何なる考への下にこの暴擧に出でたかは推知されませんが、斯くの如き直接行動が頻發するようでは、生命の安全は保證されぬことになります、團さんには私は絕えず恩顧になつてゐるわけだが、最も

感銘する 所多かつたのは大正十年臺灣の支店長として赴任以來その內意を受けて臺灣茶の改良に努力した際です、臺灣のウーロン茶は實に同地の特產物であり、從來のやり方より一轉して茶園、工場、優秀なる機械を得てその品質を改善し世界的に發展せしむることは眞に國家的の大事業であるとして眞劍にこれが改良に努力し三、四百萬圓の資金を投じたに拘らず一向に利益を揚げ得ないので關係者一同は非常に憂慮した次第です然るに團さんはこの國家的事業の達成のためには如何なる缺損も分擔する所はない、益々

絕望の時は僕が腹を搔切つてお詫びすればよい諸君には迷惑はかけぬと

激勵され その結果今日の優良なる紅茶の出現をみたわけですが、何事にもまかり間違へば僕が責任をとるといつたこの力強い一言が何事をも成就せしめたもので、私共は團さんの國家的見解の下に邁進される點に敬服してゐます、且又非常に溫情に富んだ人で、恐らく個人としては敵はなかつたと思ふのに遭難されたのは返すぐも心外の至りです、時節柄思想の惡化せる際とて資本家、財閥に對する反感が、遂にかゝる悲慘事を惹起したことゝ思ひますが、何事にも三井の爲めのみならず國家的公人としてよく善處されてゐたのに、甚だ遺憾千萬に堪へません

御內宴を御取止 明日の地久節

【東京五日發】明六日は皇后陛下滿第二十九回の御誕辰に當り芽出度き地久節で陛下には午前十一時宮中桐ノ間に出御文武官の拜賀を受けさせられるが、御內宴その他の御祝事は時局多端の折柄特に御取止め遊ばさるゝ旨仰出だされた、なほ七日は順宮殿下御初の御誕辰であらせられるが側近者一同兩陛下に御祝詞言上の外格別の御催しものも遊ばされざる趣きである

三池炭礦を活かし 日本一の月給取となるまで 故團琢磨氏の横顏

三井王國の大番頭となつた團氏が榮達の一挿話は今から四十餘年前官營であつた三池炭礦が三井に買收され團氏も共に三井に賣られて來たが當時三池附近の炭礦は海岸に近いため少し掘ると出水多く石炭一噸を掘るには十噸の水を汲み出すと云つた狀態であつた、團氏は工事着手に當つて先づ汲水方法を如何にすべきかにつき頭を惱ました結果氏は洋行して汲水方法を專ら研究してゐた

▼……▲

當時人々は「官營でさへうまく行かぬ炭山を三井でやつて行ける筈がない、今に大失敗をする」と盛んに惡評傳をしたものだ、斯くして團氏は洋行から歸り三井に聘せられると直に經營の責任を以て開鑿を目論んだ或る日暇を得て兄を訪れると古い畫を賣りたいといつて居るものがあるがお前一つ買はないかと勸められるまゝにその品を見ると古色蒼然として輪廓さへ判然せぬ佛畫で見ると不動尊の畫像を物してある、入れてある箱には興山寺什物と書いてある

▼……▲

團氏これを見ると其處は職業意識で興山とは山を興す意味開鑿の幸先よしとばかりに直ぐに買ひ表裝すると實に立派なもの不動尊の背後には炎々と火が燃えて居り足もとには滔々水が流れて居りその中間に晃々とした刀劍を握つた不動尊が立つて居るので團氏は石炭は火を意味し坑內の出水は水である自分は三池炭礦を背負つて立つ、この畫像の精神を以て事業に當らば必ず成功すると奮起した然るに不動尊の御利益か遂に流石の難工事も何の滯ほりもなくすらすらと開鑿されたといふ、團氏が工博となり、男爵となり三井王國の宰相となり日本一の月給取りとして年收數十萬圓を取る身となつた、過去には又斯うした一挿話もある

▼……▲

團氏は安政五年八月神尾安之助氏の四男として福岡に生れたが後團家に養子となり明治四年黑田藩費で金子堅太郎子と渡米ボストン大學に入り採鑛冶金學を修め同十一年卒業歸朝したが就職難のため一時大阪の英學校に教鞭をとつた、故濱口雄幸、幣原喜重郎、有賀長文氏等は當時の生徒である、後東京大學の助教授から工部省に入り三池鑛山局勤務となつたが明治十九年三池炭礦の三井買收と同時に氏の身柄も賣られて始めて三井の人となつた

▼……▲

これより三池を一大試鍊の地として水火の難を凌ぎ炭坑の防水に三池の築港に全力を注ぎ販賣上の基礎を固め遂ひに三池をして三井の大資庫ならしむるに至つた

▼……▲

明治二十三年工學博士の學位を授與せられ由來三井家の事業は益々發展し來り 正三年三井合名會社理事長益田孝男の隱退と共に理事長となり爾來今日迄大三井を牛耳つて尨大なる事業の大綱を把握し統制を誤らず難局に善處して三井財閥の牙營をしてよく金城湯池たらしめた

▼……▲

氏は又好く書を讀み世相の波瀾を色讀し常に一個獨自の見識を有すれど努めて鋒鋩を現はさず後鑛山業功勞者として貴族院議員に勅選せられんとしたが常にこれを辭した、昭和三年十一月今上陛下御卽位の大禮に際し特旨を以て華族に列し男爵を授けられた

家庭には夫人よし子（七）長男東大助教授伊能（四二）次男勝磨（三九）等がある

寗古塔へ けさ先發隊 海林に飛行場

【海林五日發】天野〇團の〇〇隊は先發隊として五日午前九時十四分徒步で愈々寗古塔に出發〇團司令部は六日夕刻迄に寗古塔に入城の豫定、なほ我軍は海林に臨時飛行場を開設するに決した

反吉軍との交渉決裂 熙氏が討伐令

【ハルビン四日發】丁超、李杜の反吉林軍巨頭は新國家歸順の交換條件として吉林長官熙治氏に

一、丁超をハルビンボクラニチナヤ間の護路軍副司令官にする事

二、李杜を三姓駐屯軍司令とする事

三、反吉林軍解編に先き立ち一、二月分の給料を支給する事

の三ケ條の要求を提出、熙治氏は三項以外は斷じて容認しがたしとつゝぱね双方の和平交渉決裂熙治氏は前線部に討伐令を發し賓縣方面で兩軍最後の火蓋を切る

丁超軍は全滅

【ハルビン五日發】吉林長官熙治氏は反吉軍丁超、李杜に誠意全くなきものと認め前線部隊に徹底的討伐命令を發し賓縣方面に於ける四日來の激戰で丁超軍殆ど全滅多數の武器死傷者を殘して北方に逃走追擊を恐れて密林に逃げ込んだこれで丁超軍も再起不能となつた

間島不穩 共匪武裝し 七百名を糾合

【間島特電五日發】反吉林軍王德林部隊の敗走により間島の時局は小康を保つてゐるが、百草溝奧地方面は未だ無警察の狀態にありこれに乘じて約四十名よりなる武裝共產黨員が露領より琿角樓地方に入り込み同類の糾合に努めた結果その數七百名に達し不穩の形勢を示してゐる

高麗門を狙ふ

四日高麗門發當地某所着電によれば高麗門驛西方七邦里紅旗街附近移動中の匪賊六百名は密偵を各所に放ち二三日中に同驛襲擊の情報ありまた東南方廿五支里附近にも三四百名から成る匪賊の集團あり諜言盛にして當地にも密偵潛入の形跡あり守備隊警察隊とも嚴戒中である

三江口附近で匪賊と交戰 銃劍術の名手重傷

鄭家屯方面の鐵道守備に出動中の鞍山獨立守備隊第〇大隊第〇中隊北部大尉は岡村中尉、西山特務曹長以下部下約六十名を率ゐ四日午後二時卅分四洮線江口東北方約 キロの地點に於て頭目西北花及大好の率ゐる約三百名の大匪賊に遭遇し交戰約一時間半に亘り潰走する賊團を午後四時頃まで追擊し追擊を重ね多大の損害を與へた、賊は死體百數馬百頭を遺棄し算を亂し西北方に潰走した、この戰鬪において

……である、同中隊一同の者は氏の重傷を非常に憂慮してゐる【鞍山電話】

滿鐵の新社員採用數增加 派遣社員補充のため 各部から追加要求し來る

滿鐵人事課古賀人事係主任は五日出帆ばいかる丸で東上したが用件は來る廿日ごろ東京支社で行ふ專門學校以上卒業生の社員入社詮衡の下準備のためで土肥人事課長も十日すぎ上京することゝなつたが今年の新採用人員は既定の各部要求人員七十四名以外相當の增加を見るものとされてゐる、卽ち最近鐵道關係及び新國家の成立により滿鐵本社外に派遣される社員が相當に上る豫想でありこのため鐵道部を最多として各部からそれぐそれ等派遣社員の補充のため人事課に對し新入社員の追加要求を出して來たため人事課では江口詮衡の奉天からの歸連をまつて追加要求の採用員數を決定することゝなつてをりこれ等全部新入社員を今回東京での詮衡で採用することゝなつた、なほ詮衡委員としては土肥、古賀兩氏のほか遠藤博士は決定してゐるが他になほ二三名選任の筈であると

人事係主任と 遠藤博士出發

滿鐵の新社員採用選拔のため人事課古賀繁氏は南滿保養院長遠藤繁淸氏と共に五日出帆ばいかる丸で出發したが船中語る

今度は約八十名の採用で內地においては六十五名選んでくる事になつてゐる

と簡單に語り後をついで遠藤博士は語る

自分は今度私用と社用を兼ねてゐる私用の方は北海道に行つて法事をする事で社用は新社員の詮衡の方針は昨年と同樣であるが、自分としては醫師の立場から充分公平な檢査をするつもりだ、そしてついでに結核菌の發見者コホ氏の五十年祭が東京で三月廿四日に開かれるがそれに出席する、歸連は急いで月末だそれは五月から開く保養院の開院準備のためである

滿電も內地で新社員を採用

滿蒙新國家の獨立と共にその社業に一段の活氣を呈して來た南滿電氣では新年度より更に新社員の擴張增員を斷行する事となり專務入江正太郎氏は末繩胖氏同伴の上これが選擇並に內地における電氣事業視察のため五日出帆ばいかる丸で內地に向つたが用件について語る

例年少しづゝの增員を年度替にやるが今年は少し多いと思ふ、事務の方と電氣の方で十二名位選つてくるつもりだ、まあメンタルテストに立會ふ爲だ、下關大阪、東京そして歸りは九州の電氣事業を見てくるつもりだ、一時內地の新聞なぞで滿電がウンと採用するなぞと報ぜられたが一遍にそう云ふわけにもいかない、しかし出來る丈好い素質のものを採用して土產にしてくる

奧地の方が暖い 不安定なこの頃のお天候

この四五日の暖かさは全く冬を忘れさせ、そろそろ重いオーバーが邪魔になつて來たが、若草山の各地溫度の發表によると奧地の方がもつと暖かいやうだ

例を擧げて見ると去る三日の午前十一時の各地溫度は大連が零度二で大連より寒い筈の營口が五度一、更に北滿の奉天が一度四、長春がべら棒にも大連より暖かいこと三度九で四度一、四日の最低各地溫度を見ると大連が零下二度五で營口が零下二度九、大した違ひが無い樣であるが地勢から云ふと營口は大連と奉天の中間で相當溫度は下つてゐるべき處だ、それが零下四度にしろ暖かいのだから面白い

に就き若草山觀測所の說明を聞くとこの二、三日北滿一帶に非常に強い低氣壓が發達してゐたためこの現象を生じたもので、それに本當の冬季は過ぎた關係上氣壓關係も非常に亂れてゐるためである、五日午後一時の氣壓配置を見ても遼島半島は高氣壓の圈內にあつて北風、北滿は大陸旋風の關係で西風と云ふやうな狀態である、しかし何れにしても非常に不安定な狀態であるからこのまゝで長く續くものとは思はれない

線路に溢れ七名轢死 ゆふべ省線で

【東京四日發】四日午後九時十一分團體旅行者を滿載した上り列車が省線高田馬場目白間を通過するので見送り群衆は土手を登つて貨物列車の線路上まで溢れてゐた處反對側からの下り列車群衆に突入しあわやと云ふ間に七名を轢殺數名の重輕傷を出した

門司港外で汽船衝突 大破した八雲丸の船客無事

【門司特電五日發】一日午前四時三十分ごろ門司港外田の浦沖で大阪商船八雲丸と神戸戸田汽船所有貨物船金龍丸（四三九〇噸）とT字型に衝突し八雲丸はブリッヂの下に大穴をあけ浸水し沈沒に瀕したので帝國サルヴエージ商船門司支店門司稅關港務部等の汽艇多數が現場に急行し乘客全部を救助し金龍丸は船首を大破したが自力で淺瀨に乘上げ沈沒を免れた損害約八萬圓の見込みである

金龍丸は關東州置籍船

八雲丸と衝突した戸田汽船會社所有金龍丸は關東州置籍船で（總噸數四千三百九十噸、船長香坂峰三氏）去る二月二十七日未明大連を出帆武豐、名古屋に向つて出帆したものである、代理店たる山縣通り東和汽船會社に右椿事をもたらせば語る

あの船は豆粕、大豆、高粱等約六千五百噸を積んで廿七日出帆したものです、まだ當方には何等通知はありませんが大變な事をしてくれたものです、金龍丸は今まで大同海運株式會社に定期で貸してあつたものでこの航海で切れる事になつてゐます、乘組員は香坂船長以下四十一名です、貨物には荷主の方で保險をつけてあると思ふし船體保險は二十萬圓位です

第四聯隊感謝

滿蒙事變突發以來幾多の名譽ある戰死傷者を出し再び双城堡、ハルビン、敦化方面の戰鬪に多數の死傷者を出した步兵第四聯隊は五日本紙を通じて厚く在滿邦人の心盡しに感謝するところあつた

危險な天然氷

大連署衞生係では最近天然氷業者の不正行爲が頻々としてゐるので豫てから內偵中老虎灘立石豐造、周德海兩名共同の天然氷一千五百個六萬貫を衞生上不許可の場所で採取庫納してゐることを發覺また矢部猛雄は轉山屯に於て許可なく五百個二萬貫の氷を採取してゐたことが判明し五日廢業を命ぜられると共に取締規則違反で告發された

鮮妓續々と錦州進出 沙河口署管內で五十名動く

皇軍錦州入城以來の娘子軍の奉山線方面進出は二月に至るも依然盛んで沙河口署管內に於ける鮮妓の移動を見るに二月末日までに十二軒の朝鮮料理店鮮妓百五名中その半數五十名は錦州打虎山方面に仕替しそのため營業不能の狀態に陷つて箕紫樓、蔦屋の二朝鮮料理店は二月中に廢業手續をなし又日本料理店二軒も目下移轉準備中である

例年に於ても二月三月は相當この方面の不景氣な時であるが、事變のため大連工場の獨身者の大半は奧地に出張してゐるし鮮妓は半減するし、今年の沙河口花街は全く閑古鳥が鳴くさびれ方である

大連會館また御難 瓦斯止めらる

給料不拂から演藝部員の動搖を來してゐる大連會館では瓦斯料金約二百五十圓滯納のため五日朝遂に瓦斯を止められたが、二十數萬圓を投じた同會館の屋臺骨もいよいよ[illegible]しくなり株式組織への轉向によつて更生の途が急がれてゐる

同居人から盜み遊興 滿電の車掌

沙河口大正通六十一若林憲造方同居人附添婦中野サダ（五二）は職業柄不在がちであるが去る二月十日頃より最近に至るまで屢々衣類その他が何者かに竊取され衣類のみにても三十點以上に上つたので沙河口署に訴へ出で伊達刑事が專任となり內定中同じく若林方同居人滿電車掌八幡芳男（二二）が最近しきりに遊里の巷に出入し身分不相應なる遊興をなしてゐるのでてつきり犯人と目星を附け四日午後十時頃歸宅した處を逮捕沙河口署に連行嚴重取調べの結果八幡は遊興費に窮しサダの衣類を竊取入質してゐた旨自白した

實業學校の生徒募集 考査日決る

問題の大連市立商工學校もいよいよ學則を改め尋常小學校卒業を入學資格とする三ケ年修業の所謂乙種商業としこれに夜間授業の專修科を附設しその名稱を來る四月より大連市立實業學校と改稱し新學期より入學せしむべき生徒の募集中である募集人員は約八十名で學力人物考査並に身體檢査日は左の如くである

▲三月二十日午前九時より學力考査（國語及算術）午後一時より人物考査

▲同二十一日午前九時より身體檢査及人物考査

なほ專修科は英語科、支那語科、簿記科、珠算科各四十名、タイプライター科三十名、建築科三十名電氣科五十名、土木科三十名、合計三百名である

關東長官招宴

山岡關東長官は四日午後六時半より大連各新聞、通信、雜誌等の代表者三十餘名を湖月に招待して新任の挨拶並に言論機關今後の援助を乞ふ所あつた、當日招宴をうけた各言論機關代表者はこれが返禮の意味を兼ねて五日午後六時からヤマトホテルで歡迎晩餐會を開催する筈

長城丸

六日正午大連港外着の豫定

ラ式初試合

スケートシーズンも漸く去つてラグビーシーズンに入つたが六日午後二時より大連運動場に於て本シーズン最初のラグビー試合たる大連倶樂部對滿鐵育成のラグビー戰を行ふことゝなつた

暗殺頻出に 內務當局を非難

【東京五日發】曩に井上準之助氏の暗殺あり、內務當局は極力この種の犯行を取締るべきにもかゝはらず今回又團琢磨男の狙擊あり、斯くの如き暗殺行爲の續出に內務當局に非難の聲が擧げられてゐる

天氣豫報 六日 北の風晴一時曇

各地溫度

	五日午前十一時	四日最低
大連	五、九	零下二、五
旅順	七、八	同 四、〇
營口	三、五	同 二、九
奉天	—	同 一、七
長春	零下〇、一	同 七、五

暴風警報解除 午前八時 南滿洲一帶の警戒を解く

けふの小洋相場（正午） 金百圓は一四七圓五錢

父熊吉儀八拾壹歲ノ高齡にて昨四日午後七時突然永眠仕候依而六日午後二時三十分自宅出棺明照寺に於て葬儀相營み申候此段生前辱知諸彥に謹告候

昭和七年三月五日 奧田常吉 親戚一同 友人一同

會葬御禮 大塚平太郎

武門血笑記 (75)

下村悦夫作
布施長春挿畫

近江路(三)

駕籠屋どもは、源之丞の物凄い氣魄に呑まれて、今迄の氣勢はどこへやら、口の中でぶつ〳〵云ひながら、もぢ〳〵してゐる。

「やらぬか」

源之丞は、懐に手を入れたまゝ、つッと一歩進んだ。

が、雲助達は未だ互に顔を見合せてゐるだけで、動かうとはしない。

と、その瞬間――。

「だッ」

火の出るやうな氣合!、源之丞の身體が、一瞬、前のめりに跳つたかと思ふと、續いて、パチンと刀を鞘に納める鍔鳴りの音!

「ひやッ」

傍に立つてゐた雲助の一人が、奇妙な叫聲を上げながら、べつたりと座つて、その兩手を頭に上げた。と、その途端に、バラリと夕闇の中に落ちたのは、その男の髷の毛であつた。

「わつ」

雲助達は、一時に恐怖の叫び聲を上げて、逃げ腰になつた。

「逃げるかッ」

源之丞は、片手を懐に入れたまゝ、片手を柄頭にかけて、その凍るやうな眼で、じつと駕籠屋達を見据ゑた。

一歩でも逃げ出したら、一刀兩斷!源之丞の眼が、柄頭にかけた手が、明にそれを語つてゐた。それは蛇が蛙を見込んだやうな寸分の隙もない恐ろしい氣魄であつた。

駕籠屋どもは宛で魔物にでも魅せられたやうに、立竦んで、ぶる〳〵と慄えてゐた。

「やい、やい、何をまご〳〵してゐるんでえ、ぐづ〳〵してゐると打つた斬るぞッ」

こうなると、急に元氣の出るのは八公であつた。源之丞の後から顔を出して、子供のやうに威張り込る。

「おい、駕籠屋、惡い事は云はない。酒手は草津まで行きや呉れてやるから、さつさと擔ぎねえ」

四十男もこゝらが風向の變へ處と、もの柔かな口調で云つた。

「へえ、どうも相済みません、つい氣が立つたものですから、さあ相棒、行かうや」

駕籠屋の方でも利に聰い年嵩の男が、形勢不利と見て、仲間のものに目くばせする。

「おつと、一寸待ちねえ」

と、四十男は、もう大丈夫と見て、駕籠屋の方を待たせて置いて源之丞の前へ進んで、

「いや、只今はどうも、とんでもない御厄介をかけまして、誠に有難うございます。私は神奈川宿の越後屋伊八と申す者でございますが、旦那はどちらまで御越しになりますので……」

と、米搗蜂蜢のやうに頭を下げる。

「足の向いた方へ」

「へえ、お冗談を、若しお願ひが出來ます事でしたら、草津の宿の手前共の宿までお出が願ひたいと存じますが、おい、八公、お馴染甲斐に、御前も御願ひして呉れ」

「れえ、先生、さうなすつて、おくんなせえ」

と、八公も伊八に云はれて、周章て云ひ足した。

「よからう」

源之丞は、ぶつきら棒にたゞ一語、こう答へた。

「有難うございます。さあ駕籠屋ぼつ〳〵やつとくれ、この旦那も御一緒だから急がなくつともいゝよ」

「へえ、ようがあす」

と、駕籠屋どもは提灯に火を入れて、

「ほい來た」

「よいしよ」

と、暗い夜道を、靜かに歩き出した。

忠烈肉彈三勇士 各社競映となつた「肉彈三勇士」のスチールは東活が一番乘りして本社に到着した古海卓二監督、葉山陸一、片山專、落合興蔵の主演作品である

肉彈三勇士 けふ封切 大日活で

既報の如く大日活では新興キネマ作品「肉彈三勇士」を本日周水子到着の飛行便で取寄せ、書間興行より封切上映、プログラムは目下上映中の新興キネマ現代劇「姉・丘を越えて」及び嵐寛壽郎主演時代劇「柳生十兵衛」の三本立で入場料は特に値上せず階下三十錢である、なほ明六日(日曜日)は子供デーを午前十時半と午後三時半の二回開催しプログラムは「肉彈三勇士」の外地久節を壽ぎ右ケ代映畫及びパ社發聲漫畫を上映、入場料は十錢である

常盤座は六日

常盤座に上映の東活作品「壯烈肉彈三勇士」は六日入港の長城丸で入荷し直に檢閲を終れば卽日から上映の豫定であるが、檢閲は休日に當るため特に内田檢閲官より石井大連署長に檢閲特別扱ひの許可を申請中で多分許可となり六日より上映されるものと見られてゐる

少女歌劇は明日限り 二の替り好評

大連劇場に出演中の日本少女歌劇座は優秀番組を揃へて初日以來盛況をつゞけ四日より二の替りを上演し山路妙子、淡路香子らが人氣を集め、續演の軍事美談レヴユウはます〳〵好評を博し家族連れの觀客を喜ばしてゐるが、愈々明六日限りで大連劇場を打揚げ旅順を振出しに沿線巡演に出發すると

常盤座の白藤六郎が近く連鎖街ワカナの隣で洋食屋を開業すると放送してゐるが▲これはどうやら眞劍らしく料理用のストーブも買込んださいふし愈々開店すれば例の漫談でお客を喜ばそうさいふ寸法だらう▲中央館は十一日から「若き日の感激」を上映、映樂館は次週「ノアの箱船」の音響版を上映▲大日活は三月中に「鐵の花環」と阪妻の「月形半平太」を豫定してゐる▲常盤座は協和會館上りの「大飛行艇」の豫定であるのに日取りが延び〳〵となり内地でブロを組んだ日が迫り▲どうやら「大飛行艇」を飛行機にのせて内地に送り返さねばならぬ苦境にある

本社特選 新棋戰 【其二】

先四段 △建部和歌夫
平手 四段 ▼市川一郎

【圖は七八金迄の局面】
▼市川氏「持駒」歩
△建部氏「持駒」歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	一
								角		二
	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	三
							歩			四
								歩		五
		飛	歩							六
	歩			歩	歩	歩	歩		歩	七
		角	金			銀		飛		八
	香	桂	銀		玉	金		桂	香	九

△七六歩 ▼三四歩
△四八銀● ▼八四歩●
△二六歩 ▼八五歩
△二五歩 ▼八六歩
△同歩 ▼同飛
△七八金● ▼八二飛
△八七歩 ▼三二金

【土居八段講評】△元來相懸りは活氣ある戰法には相違ないが危險が伴ひ何時も同形になり勝ちで指しにくい、依て建部君は些か變化を試みる意ゝの下に譜の如く四八銀と指したのであらうが之れは後手番と異り先手の得を減ずるから好い策とは申されない後で變化を求むるとしても此處は直に二六歩と飛先の歩を突き出し先手の得を維持する處である。▲此時市川君の八四歩は相懸り模樣の方針なれば可否を論ずる程の手ではないが、後手番のことなれば變化を求める意ゝに四四歩とついて櫓模樣に指すのも一策である。

【萩原六段解説】建部氏の四八銀は直ちに二六歩と指すと敵に五四歩と指されその時五六歩なら八八角成、同銀、五七角と打たれる樣な手があるので四八銀と上り然して相懸り戰に成るべく導く意味に四八銀と指したのである市川氏の八四歩は相懸り戰に出たのであらうが此處で四四歩と留め敵二六歩、三二銀、二五歩、三三銀と櫓に指しても敵に飛車道を切らさないから一策である。以下八二飛は後手番故低い防戰的構へに出たのである。

湖東號商報

品名	量目	價
內地の上等	一帖	十五錢
味附海苔	一罐	七十五錢
森永ほうじ茶	百匁	四十錢
銘茶 池ノ尾	四半斤	三十三錢
銘茶 正喜撰	四半斤	二十三錢
銘茶 青柳	半斤	二十五錢
銘茶 川柳	半斤	二十錢
湖東號直輸入 煉ワサビ チューブ入 (大中小)		六十・三十・十八錢
ワサビ漬	百匁	十八錢
赤梅干	百匁	十錢
白梅干	百匁	十八錢
味淋漬	百匁	二十錢
金山寺味噌	百匁	十六錢
角サトウ	一ケ	七錢五厘
赤玉ポートワイン		
ハチブドー酒	一本	八十五錢

（おろす世話もいらず 粉を煉る世話もない 押せばすぐ出る）

信濃町 御用命は電話六四七〇九番 湖東號

上海事變派遣軍隊慰問袋募集

今次ノ上海方面ニ於ケル日支衝突事件ニ際シ我ガ權益擁護ノ爲ニ派遣セラレタル忠勇ナル帝國陸海軍々人ノ日夜ノ勞苦ニ對シテハ大連市民ノ衷心ヨリ感謝スル所デアリマス、就テハ是等將兵各位陣中ノ勞ヲ犒フタメ左記ノ方法ニ依リ慰問袋ヲ募集致シ度イト思ヒマス何卒大方諸賢ノ御賛同ヲ冀ヒマス

昭和七年三月

大連市役所

記

一、慰問袋ハ一箇五十錢程度トシ、市役所總務課ニ於テ受付致シマス但シ現金ヲ寄贈スル方ハ一口五十錢ノ計算デ願ヒマス
二、本募集ハ昭和七年三月二十日ヲ以テ締切リマス
三、各種團體デ蒐集セラレタ慰問袋ハ寄贈者芳名簿ト共ニ市役所總務課ニ送屆ヲ願ヒマス
四、寄贈者ノ芳名ハ市公報附錄ニ揭載シテ領收證ニ代ヘマス
五、慰問袋ノ分配ハ上海派遣軍司令部並第三艦隊司令部ニ一任致シマス

發行人 鈴木 編輯人 橋本 印刷人 本村
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢 郵税 金半五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

聯盟總會の決議案は寧ろ日本にとり有利

我代表部は前途を樂觀

【ジュネーヴ四日發】停戰及び日本軍撤退を骨子とする聯盟幹部會決議案は午後八時總會において可決されたが、議長が右案文を議場に諮るや佐藤大使は修正案を提出決議案第三項の日本軍の撤退を規定する「取極め」を「條件」と改め且つ今後支那軍の行動なる字句を挿入し**上海に開かるべき國際會議の議事範圍を明瞭ならしむ**べきであるとし、**前後四回に亘り極力修正を主張**したが、議長はじめサイモン外相も單に佐藤大使を宥めんとするに過ぎず奮闘の甲斐無く修正案は容れられなかつた、最後のスイス代表の如きは日本軍の撤退要求は支那の當然の權利であると述べ、滿場之に拍手を送る等、日本は不利に傾いてゐる、議長は決議案の即決を急ぎ委員會を直に總會に變更する事を提議總會を開き電光石火的に決議案を採擇する等前途全く逆睹し難きものがある、一方日本代表部では松平、佐藤、吉田諸氏幹部參集、午後十時より午前一時まで對策を練つたが、代表部は**總會で採擇された決議主旨は日本の提案してゐるところだから之は寧ろ支那の交渉回避的態度に對し効果あるもの**としてゐる、今後小國代表は各自國の對內的立場から相當强硬な議論を吐くであらうが、大國側は依然として無責任な空論で實際的事件の解決を紛糾せしむるを欲しないから**會議の表面は波瀾を免れないとしても大して悲觀を要せず**と觀てゐる

總會々期延長

調査員の停戰狀況報告を待ち

聯盟の態度を決定

【ジュネーヴ四日發】特別總會一般委員會では上海における停戰交渉經過の報告を聯盟對支調査委員會に命じてその結果により態度を決すべく總會會期を延長した

聯盟一般委員會

波瀾なしに終了せん

總會は三日だけで打切り

【ジュネーヴ四日發】國際聯盟臨時總會第一日は上海の事態緩和に穩かに終了し本會議も第一日だけで打切り一般委員會に移る事となつた、同委員會は四日午後三時半から初會議を開き我が佐藤代表が出席の筈であるが上海さへ順調なら例へ支那が策を弄しても大波瀾はなからうと觀測されてゐる

解決は好望

【ロンドン三日發】本日の英國下院で外務次官エデン大佐は上海日支停戰交渉經過に關し左の如く聲明した

日本軍司令官は午後二時戰鬪停止を命じた英國東洋艦隊司令官ケリー提督は支那軍に對し之を通告支那軍も同樣命令を發するに同意した、會議はケント號上で續行される筈である、現地上海で事件解決の努力が拂はれてゐる一方ジュネーヴの聯盟理事會でも紛爭の永久的解決のため努力が續けられて來た、從つて上海事件が滿足な解決に到達す可きを期待する充分なる理由がある

聯盟委員御陪食の光榮　天皇、皇后兩陛下には三日正午目下來朝中の支那調査委員一行を宮中に召され豐明殿にて御慰勞の御陪食仰付られた、寫眞は帝國ホテルから參內する右より(伊)シユネー博士(米)マッコイ將軍(英)リットン卿(佛)クローデル將軍(伊)マレスコッチ伯、接伴委員吉田大使

實業四團體の招待茶話會

【東京五日發】經濟聯盟、工業俱樂部、日本商工會議所、日華實業協會の經濟四團體主催の支那調査委員一行の招待茶話會は四日午後丸の內工業俱樂部で開催、目下紛爭中の日支經濟諸問題に對する意見書を提出、具體的に說明したが略諒解された模樣である

國聯婦人代表

調査委員訪問

【東京五日發】國際聯盟婦人部の代表金子茂、市川房枝、ガントレツト恒子女史外二、三名は五日午前九時帝國ホテルにリットン卿、マッコイ將軍を訪問、日支問題につき婦人の立場から國際平和のため盡力されたき旨述べ辭去した

調査委員一行を海相招待

【東京五日發】大角海相五日午後零時三十分官邸に支那調査委員一行を招待、伏見軍令部長宮殿下を始め奉り各軍事參議官、高級軍令部次長等出席午餐を共にした後種々懇談、午後三時散會した、尚海相は七日再度一行と會見日支紛爭に對する海軍側の態度を詳細說明する筈

芳澤外相とリットン卿

時餘會談す

【東京四日發】芳澤外相は四日午後三時官邸に國際聯盟支那調査委員長リットン卿の來邸を求め約一時間に亘り日支問題就中滿蒙に於ける歷史的關係支那の政治內情、軍閥戰の現狀及び日本の終始一貫したる對支政策及び東洋平和確立への努力につき詳細に說明諒解を求めた芳澤外相は今後委員の滯京中連日リットン卿と會見し極力日本の立場を說明する事となつた

米國事情御聽取

【東京五日發】天皇陛下にはこの程滿洲事件の誤解を解くため渡米し、使命を果して歸朝せる禪山愛輔伯を近日中に宮中に召されて最近のアメリカの事情につき御聽取遊ばされる事となつた

上海市中は俄然活氣を呈す

【上海四日發】第十九路軍の敗退による平和時代の再現で北四川路方面は俄然活氣つき朝來英租界及び虹口方面より歸來する日支人避難者引きもきれず荷物を積んだ自動車、人力車、絡繹として道を埋め道路の角々の土嚢陣地も陸戰隊の手によつて續々取拂はれてゐる、電燈も今夜は全部點ぜられ支那電車も明日頃から復舊する豫定で北四川路一帶の區域も急速に更生せんとしてゐる

軍事行動はせぬ

支那から挑發せねば

重光公使の時局談

【上海四日發】重光公使は時局に關し左の如く語る

昨日は陸海軍は日本政府の宣言して居る目的即ち居留民の生命財產の保護のために十九路軍を危險區域外に撤退させ目的を達成した今後支那側から挑發を受くる事がなければ軍事行動を中止する事に命令が下されて居る將來は右政府の目的が確保される樣になれば更に撤退を開始する事は當然だ將來の事については聯盟總會の成行きにも關係して或は上海で圓卓會議に交渉を移す事となるかも知れぬ、尚は上海及びジュネーヴに於ては勿論各方面で外國政府との連絡は極めて密接に行はれて居る支那側も日本政府が上海事件に對し他意なき事を現實に見せられて居る事であるから將來の建設事業に協力する事と思ふ支那及び外國との和平下打合せ協議については未だいへぬ

閘北の治安維持

我陸戰隊で善後策を

【上海四日發】閘北の治安維持及び善後措置につき陸戰隊首腦部では陸戰隊で之れが監督機關を設けて漸次閘北恢復を圖るべく之れを工部局その他外人團體に容喙せしめぬとの意見が有力である

支那軍總退却と皇軍の威力

僅かに一日で目的を達成

上海にて　小口特派員發

正義に振ふ皇軍は數日前から大砲及び飛行機の爆擊に依る威力を示し頑强を誇る十九路軍も浮腰の已む無きに至つた。旬日の苦戰で敵の第一線を擊退し第二步の進軍を策しつゝあつた、○團司令部は愈々その準備が整ふたので、三月一日から全線に亘る總攻擊を開始し僅かに一日で而も新着の第○○團の參加を待たずして敵軍に總退却の姿勢を取らしむるに至つた。唸る重砲、敗走軍を見舞ふ飛行機の爆彈に生氣を失ふに支軍は、督戰隊も襲もあるものか、愚鬪々々として居れば全滅だとばかりに、夜陰に乘じて我勝ちに逃げ去つたと見え、二日の總攻擊は無人の野を行くが如き勢ひで進み、ドイツ人專門家を聘して築造し、最新式の防禦工事を施して居た大場鎭の如きも全く無抵抗裡に我軍の手に歸した。

斯かる狀況の下に在つて、前日の○隊長林大佐を失ふた第○○隊は上下擧つて隊長の仇打ちとばかりに猛進を續け一瀉千里、眞茹鎭へ向つた。破竹の勢ひとは斯る狀態をいふのだと私共は實物敎示を受けた。

後方に在る私共同業者はこの光景を見て幾度か快哉を叫び、我にこの勇士あり、邦家の安泰隆盛期して待つべしと喜ばしめた。Y君曰くこの向では氣早の連中は眞茹の占據を報ずるかも知れないぞと實際これでは眞茹占據を報じても後でマゴつくやうな事はあるまいこの數日來平和の使者が盛に上海南京間を往來し電報は東京、ニューヨーク、ロンドン、パリに飛んで居る。停戰のための列國使臣及び日支軍權の圓卓會議は日ならずして開かれるに至るであらう。

然し斯くなつた以上、支那側の軍權は一時虛名を賣つた蔡廷楷その人にあらずして、南京政府の信用する一人が、それに選ばるゝものと思はれる。否そんな問題どころではあるまい、三日の攻擊において十九路軍は全滅の厄に遭遇するかも知れぬ。その場合蔡軍長は平民に化けて租界に逃込むであらうか、將又奥地に姿を消すであらうか、それとも旣に三十六計を極め込んでは居らぬか。

停戰を一日千秋の思ひで待つて居た支那實業家は、十九路軍の潰滅に先だち、二十キロ還却を實行して貰ふべく、頻りに骨を折つて居た。彼等としては敗兵、避難民共產黨等の暴動掠奪を恐るゝが故である。二日の支那軍大敗に、支那街の南市は動搖し始めたが、二日の夕暮迄は兵變を耳にしなかつた。唯大場鎭や眞茹鎭では一兩日前からポツ〳〵掠奪が始まつたと傳へられたのみであつた。

然し三日の我軍の進擊により敗兵は何處を指して逃走するか。南市や租界の一部ではこの厄介物に見舞はれては一大事と非常に警戒して居る。事あれかしの共產黨は兵變の誘致に奔走中だし、避難者や失業者の群にも暗雲が漂ふてゐるので、何時如何なる暴動が起きないとも限らぬ。

抗日會や十九路軍を煽動した支那紙は、これ迄ウソ八百を列べ、十九路軍に景氣の好い與太ばかりを飛ばしてゐたが皇軍の連戰連勝にふべくもなきに至つたのでイヤ〳〵ながら、二日午後號外を出して「十九路軍は戰略を變更し敵を誘致する目的で全線總退却を開始した」と報じた(砲聲を聞きつゝ三日午前七時)

日章旗を振つて

我軍になづく支那土民

【上海四日發】我軍大勝利の三日目の今日眞茹、南翔、嘉定の線に出て見ると支那避難民が子供に日章旗を持たせ先頭に立つて「有難う、有難う」を連發しながら自分の村に歸つて行く、その群で一杯である、南翔にある○○團司令部は「日本軍は治安維持に任ずるをもつて人民は安んじて業に就く可し」との布告を各所に貼ると共に電燈線の復舊、橋梁の修理に盡力一方土民達には米を給し、醫藥を與へ救濟して居た村民達は日本人と見れば軍人と否とを問はず國旗を振り、愛嬌を振り撒き十九路軍の暴虐に比し日軍は情深いと讚め我兵に良く懐いて居る

彼が敵對行動をとれば攻擊するは當然

戰況展開に就て軍部談

【東京四日發】黃渡方面に對する我軍の攻擊再開に關し軍部中央部では公報は未だないが、支那が尙敵對行動を繼續せば之れを攻擊するは當然である、軍司令官の停戰命令が發せられた直後の事で、あるひは此の行動を意外なりとするものがあるかも知れぬが停戰命令は支那軍に對し約束したものでもなく又永久の停戰を表示したものでなく、(支那軍が敵對行動を執らざる限り)との條件が明らかにされてゐる實質的に停戰が實現するか否かは一に支那側の態度にかゝつてゐる然し支那軍も相當大損害を蒙つてゐることであるから大した事にはなるまい、とて餘り重大視して居ない

黃渡に進發す

大賀○隊は南翔より

【南翔四日發】大賀○隊威風堂々南翔出發黃渡の敵陣に向け出發した我前線部隊は既に南翔の西方○○に達して居り○團本部は俄に色めき立つて居る

黃渡占據

德野○隊

【上海四日發】德野○隊は午後五時完全に黃渡鎭と黃渡驛を占據した

黃渡鎭後方に敗殘兵

【上海五日發】南翔、黃渡停車場と黃渡鎭の後方には尙敵の敗殘兵相當あり皇軍に敵對行動を採つてゐるので、前原○團は午前十一時澤○隊を黃渡の○翼に前進せしめ、一方下元○團の各部隊は更にその○翼を前進せしめ我占據地域確保を講じてゐる、昨夜から今朝にかけ日支衝突はなかつた

さらに陣地構築中

【上海四日發】第○○團主力は午前七時四十分嘉定に達し第○師團の右翼はそれと連絡しつゝ漸次南翔に前進中で敵は南翔の西二里の地點で鐵道線路を南北に貫き陣地構築中の模樣、第○○團は第三十○○隊及び騎兵一ケ○中隊、山砲一ケ○中隊、第○○團の一ケ○中隊を以て南翔の守備を固めてゐる

豪勇林大佐

戰死の刹那

【上海四日發】故林大佐の跡を受け我國未曾有の少佐○隊長として長驅南翔に入り故○隊長の英靈を慰めつゝある前○○隊長時澤少佐は南翔の陣營にてその當時を語る

一ケ○隊をこれに向け進擊させて居る敵は第二戰線を惠山西方に第三線を蘇州東方七粁の地點に構築し之に兵力を集中中である

植田○團の守備

南翔方面を中心に

【上海五日發】進擊を中止した植田○團は南翔を中心とする上海の西方守備の任につき小野○團は○翼に、前原○團を中央に下元○團を○翼に配備し本日から夫々守備の任に就いた

期間は約二十日の豫定で白川軍司令官、野村司令長官、重光公使等と協議を行ふ筈

安保參議官を上海に特派

【東京五日發】海軍では上海派遣艦隊並に陸戰隊の將士慰問と視察かたがた、海軍としての今後の根本方針確立に資するため前海相軍事參議官安保大將及び副官その他四名を上海に特派する事となつた一行は五日午後九時二十五分離京神戶より海路上海に急行するが滯在

上海の殷賑

舊にかへる

【上海四日發】虹口一帶から避難した支那良民は九時頃から荷物を持つて續々歸還しつゝあり市民は一月二十八日以前の上海に漸く戾りつゝあり各商店も一齊に開店賑はひを呈してゐる

三月一日敵の總退却を敢行した際○○隊長殿は軍旗を喚き豫備隊を率ゐて自ら先頭に立ち敵の中堅陣地に前進ぜんとした刹那敵彈に倒れたのだ、其の刹那の側近將士の心が如何に悲痛を極めたか筆舌で現はせぬ、併し隊長の死の刹那の命令に依り我等は悲しみを包んで突擊した、薄暮頃南橋を占據した後自分は隊長の殘した將兵を集め○隊長が形見の水筒の酒を先づ軍旗に捧げた後先づ隊長の血を啜つて「仇を擊てよ」と皆で啜り合つて最後の一人まで死をもつて隊長の英靈に答へよと誓つたが嗚咽せずに彼の酒を啜つたものは一人もない爾後○隊は隊長の英靈に護られ武運强く大佐の慈愛の部下で隊長生前の目的を達したかに思ふ萬感眞に交々だ

市民安堵の

ビラ二十萬枚

【上海四日發】本日午後我が陸軍機は閘北上空を飛翔、靑、赤色刷のビラを二十萬枚撒布した右は日本軍司令官白川義則の名で一般民衆に日本軍今回の出動を述べ「民衆は安堵して業に就け」と述べたものである

東北奪回請願

【北平三日發】北平學生團は明四日張學良に東北奪回の請願をなす筈であるが、右は李濟琛、陳公博等が張學良に出兵の意圖なきを見て取り學生を煽動して否應なしに出兵せしめんとするもので學生間には可なり險惡な空氣が漲つてゐる

戰勝虛報に支那側狂喜

遂に暴動を起す

【上海五日發】四日午後六時頃突如上海市民殊に虹口方面の在留邦人を飛び上る程驚かした爆音の眞相は漸く判明したが、右は佛租界南市一帶に「白川大將暗殺さる」「佛日衝突」「十九路軍南翔及び大場鎭を奪回す」等の宣傳ビラを貼り廻し狂喜じみたその戰捷祝ひの爆竹をたかせ、喊聲をあげさせた支那側苦心の一幕であつたが、時節柄白川大將暗殺說は相當邦人間にも深く信ぜられ虹口一帶の邦人は昨日漸く各自宅に歸り開店準備をなしたりして久し振りに心を落つけたばかりの所をこの大爆音に驚かされた

【上海五日發】昨夜起つた支那民衆の暴動は敗戰に自暴自棄となつた廣東派が策動して群小新聞に「支那軍龍華で日本軍を擊滅す」「蔣玉祥指揮の援軍二萬太倉に到着す」「白川、植田、野村各日本將軍陣歿す」等の虛報を飛ばし愚昧な支那民衆が狂喜して起つたものであるが工部局は同夜首謀者約二十名を逮捕した

支那軍敗退に政府を非難

上海漢字紙社說

【上海五日發】從來蔣介石系であつた漢字紙時事新報は今朝の社說において最後の機會と題して左の如く政府不信任を力說した

十九路軍の已むを得ぬ敗退に關しては擧國悲憤、政府を非難してゐる、政府が關外に出兵して東三省の失地回復を聲明してから既に幾月か經過した、然るに政府はこれを實行せぬのみか今又上海、吳淞等を放棄した、二百萬の大兵はどうしたのか、而かも上海一帶を放棄してから漢河で勝つた援軍が着いたなどゝ宣傳し、民心を瞞着せんとするは抑も何事か、察するに現政府には外侮を阻止せんとする誠意なきものゝ如し、若し有らば直ぐ適策を講ぜよ、人心收拾の唯一の方法は政府の信用を回復するに在り、政府はこの最後の機會を利用しその正體を現はすべし

野村中將視察

【上海四日發】野村中將は植松指揮官の案內で我軍の占據せる閘北一帶を午前九時から巡視し警備狀況を視察した

中央全體會議

議決重要案

【洛陽五日發】中央全體會議は四日正式に開會され汪精衛、何應欽より政治及び軍事につき夫々報告あり左の五項を議決し

一、財政公開
二、行政整理緊縮
三、財政委員會の設置と自由職權の行使
四、最短期間內に現役軍人の政務長官兼任の禁止を實施する
五、憲政時期に至る準備として各民意機關の設置

猖獗する中支の肺ペスト

陸教授視察談

昨年の長江水災後の長江筋衞生狀況視察の爲南支方面旅行中であつた滿洲醫科大學衞生學敎室主任陸潘霞氏はその後上海南京漢口より更に山西に入り陝西に渡り各地に目下猖獗な勢ひで流行しつゝある肺ペストの慘狀をつぶさに視察研究中であつたが四日入港天潮丸にて目的を果し歸滿した、船中語る

昨秋十月三名の同志が出發したが自分のみは山西、陝西を廻つて來た道路の惡いのと馬賊の橫行と病魔の跳梁におびえ乍ら色々見て來たが、山西省の臨縣、興縣、保德縣の三縣の如き合せて三千五百名のペスト斃死者があり陝西は更にひどく全省自分の見た丈で一萬人以上の死者がある始末で綏德縣の菌家坪地方の如きは全滅の有樣で、防疫その他の施設がないので道路や河川の中に死體がまだゴロ〳〵してそれが犬に食はれて二目と見られない樣なむごたらしい有樣を呈し流石の私もゾッとした位だつた、自分は仕事の關係で支那の地方官憲と協力して防疫方法その他に就いて協議をさげ今後これに對する方策等をも充分打合せて來た

犬養首相は施政方針を行はず必要の場合臨時議會召集後芳澤、大角、荒木三相から滿洲上海兩事件につき演說する

民政黨慰問使

【東京四日發】民政黨は上海派遣軍慰問のため粟山博、松本忠雄兩氏を派遣する事に決し近く出發する筈なほ出征留守師團慰問のため増田義一、大麻唯男、小西和の三氏を派遣するに決した

前代議士會

【東京四日發】民政黨では前代議士(落選者並に立候補せざる者)百三十九名の多きに上るので三日「民政黨前代議士會」を組織すると決し世話人十三名を選出し今後の具體的方法を打合せる事となつた

事變費

臨時議會に

【東京四日發】臨時議會に提出さるべき滿洲事變並に上海事件經費は大藏省と陸海軍省間に交渉中であるが略左の如くである

一、昭和六年度追加豫算第一號三月二十日より三十一日迄の軍事費七百萬圓
二、昭和七年度追加豫算第一號(四月一日より特別議會召集迄の分)約一千萬圓

而して是等は何れも公債によるため滿洲事變費公債法と共に提出されることゝなつて居る、尙特別議會召集以後は其時追加豫算として要求する方針である

勅選の補充

【東京四日發】犬養首相は四日犬養首相に勅選議員五名の補充につき進言した議會開會前に補充さるゝ見込みである

關係方面の警備打合會

關東軍司令部では四日午後一時から舊特務機關に於いて滿鐵關東廳總領事館其の他要路の人々を召集して約二時間にわたり重要なる警備打合會を開いた【奉天電話】

責任支出費

一千五百萬圓

【東京四日發】四日閣議は上海事件費緊急處分案件に基き左の責任支出を決定した

陸軍	一三、一四二、九四八圓
海軍	一、八二〇、三五八圓
計	一四、九六二、三〇六圓

臨時議會の對策を決定

【東京四日發】四日の定例閣議は午前十時開會大角海相荒木陸相より支那軍が抵抗せざる限り軍事行動を停止した旨を報告芳澤外相は日本軍の公正な行動が聯盟その他に好感を與へた旨報告した後左の如く臨時議會對策を決し正午散會した

定期船々客

【門司特電四日發】六日入港長城丸の主なる船客諸氏左の如し

鹿志和兼太郎、代議士仙波久良、川口勝次郎、三浦俊、造柳瀨文二、矢野大三郎、原田亥八郎、仲長太郎、石黑平之助(本船ははるびん丸の代船)

地方官異動

【東京四日發】大阪內務部長後任決定に伴ふ地方官異動左の如く決定五日發令される

京都府內務部長	泊 武治
任大阪府內務部長 愛媛縣內務部長	田口 易之
任京都府內務部長 佐賀縣內務部長	田中 一舟
任佐賀縣內務部長 石川縣警察部長	辻野 三郎
任石川縣警察部長 山形縣警察部長	多田 仙勝
任山形縣警察部長 富山縣警務部長	江邊 淸夫
任富山縣警務部長 靜岡縣地方事務官	遠藤 信一郎

奉祝地久節

國母陛下には明治三十六年三月六日、久邇宮邦彦王殿下の第一王女として御生誕あらせられた。而して大正十三年一月二十六日御慶事あり、昭和元年以後國母陛下と仰がれ給ふのである。御陛下には御幼少の御時から、御聰明に渡らせられたが、東宮妃御冊立御決定後は、特に國母陛下として御教育を受けさせられた。御成婚以後は一面攝政宮妃殿下又は皇后陛下として、よく聖上陛下に御仕へあらせられ、一面においては吾々九千萬民に國母陛下としての御仁慈を傾けさせ給ひ、御坤德天と共に高く海と共に深くましまず事は、今更申上ぐるまでもない。

◇

明治以來徐々に進歩して來た我國の女性解放思想は近年に至りて特に高速度を以て其の歩を進めた。隨つて女性の自覺は、又甚だ顯著である。惟ふに世界の進歩は駸々として止まる所を知らず、何れの國家も國民の總動員を行ひ、しかも各人が最大の能率を擧ぐるにあらざれば、直ちに落伍せざるを得ない狀態にある。故に女性の自覺と否とは、直ちに國家の消長、民族の興廢に關する。進歩的國民は、其女性の進歩において特に顯著なのを見るは此故である。しかも進歩せる女性の姿にも、夫々特性がなくてはならぬ。英、米佛の女性が、夫々特性を具ふる如く、日本の女性は、日本の社會國家に適する特性を具備して其の進歩に適切なる役割を勤めねばならぬ。女性教育の目的など、自らこゝにある事と考へらるゝが、我國母陛下には御身を以て、現代日本女性としての模範を示し給ふのを拜見するのは誠に畏き極みである。

◇

我國は國運伸展の階段として特殊の狀態に置かれた。それは臺灣を領土と爲し、朝鮮を併合して以來、國民の種類が複雜したからである。この新附の民を在來の民と全然同一化せしむる事は、帝國の進歩の爲めに最も必要であるが、それは法律の完備警察力の充實等だけによつて完全に行はるべきものではない。法律警察の外に、必ず社會的德性の燻染によるを必要となす。而して其德性は仁慈博愛等の語により表明さるゝもので理、智、等の德性が男性的ならば、慈愛の夫れは女性的なものである。

◇

今更朝鮮を持ち出すのも如何であるが、今年は滿洲國の建設がある。これは朝鮮の統治と極めて密接なる關係を有するが故に、自然これを説く必要を感ずるのである。蓋し在來の大和民族が朝鮮民族との融合を完全ならしむる事によりて、始めて滿洲民族とも提携する事が出來る。是に於て始めて內、鮮、滿三民族の共存共榮が成就するのであつて、それが出來なければ、滿洲新國家の成立も、日本の爲めには意義がない。而して此目的を達する爲めには、大和民族の仁慈、博愛等の德性に負ふ所が甚だ多からざるを得ない。それには女性の活動を最も必要と爲す。女性日本が此種德性の發揚に努力し、男性日本が理智的德性の發揚に努力するならば、國民總動員、各人能率發揮の理想が玆に實現され、我國の進運は即ち是れより成るのである。吾人は日本女性の模範として我國母陛下を戴くを誇りと爲し、日本女性が、畏れ多い事ながら陛下に附隨し奉りて、仁慈、博愛の精神及び其他の日本女性としての特性を遺憾なく發揮する事により、日滿鮮の融合が完成し、滿洲新創の意義も成就するものなるを信ずるのである。

◇

宮中におかせられては、今年の地久節には、御當例の御祝賀式を省かせられる事と承はる。いふまでもなく軍事外交上に於ける目下の國難を御思召され、官民の勞苦を御顧慮遊ばさるゝ故と拜察する。誠に畏き極みである。滿洲事件發端以後、上に神祖と今上陛下の御稜威を頂き我國官軍民一致して國難打開に努力しつゝあるのであるが、此間における我國母陛下が、赤子各方面に對せられる御心遣ひの深厚なる事は、國時新聞に屢々報ぜられてゐる。傷病兵並に遺族に對する御慰問には、特に御心勞あらせられるのを拜見する。國民均しく感泣措く能はざる所であるが、我女性一般はこの御高德を仰いで、時局に處して向ふ所を知る事が出來る。吾人は國母陛下御生誕の記念日たるこの佳辰に當りて、今更ながら陛下御坤德の宏大なるを拜し奉り、更に女性大和民族の使命に想到し、彼等が我陛下の御高德に隨し奉る事によりて、其使命を完くするに至らん事を切望せざるを得ない。吾人は玆に更に國母陛下の御高德をたゝへ奉り、聖上陛下と御諸共に、常盤にかきはに、天長地久の御齡を重ねさせ給はん事を祈り奉る。

第二次推戴使に對し溥儀氏出廬を諾す
「一年間は試驗」の條件付で

溥儀氏第二次推戴使張燕卿氏等一行は四日午後二時溥儀氏に面會、唐紙三枚に行書した新國家執政推戴書を奉呈再度三千萬民衆の總意を以てその出廬を懇請した結果左記條件附きにて承諾を得た

一、取敢へず一個年間試驗的に政治をみる
二、但し憲法發布が新國家の政體及び憲法の內容その他において予の施政が三千萬民衆の期待に副ひ得ざる場合は辭任する

相手國の撤廢を條件に互惠制度を施行せん
注目される滿洲國の關稅制度

滿洲國の關稅政策については滿洲國政府において着々研究中であるが新國家が建國宣言において中外に聲明した通り對外的には門戶開放、機會均等を標榜してゐる立前上貿易相手國に對しては關稅撤廢を行ふ意向を有してゐる、しかしこれは現在財政疲弊し關稅收入を以て一大財源としてゐる狀態であるから將來の企圖として殘され當分舊關稅を踏襲するが彼我の貿易額多く特惠關稅を要求する國家に對しては相手國の撤廢を條件として關稅撤廢を行ひ互惠關稅にすべしとの意見が政府部內に有力となつてゐる、而して新國家と何等かの條件により交易を行はんとする國は先づ新國家を獨立國家として承認しなければならぬから物資豐穰な新國家に着目した列强は經濟的必要より滿洲國を獨立國家とし……

ロシア軍備

「ロシアは防備に必要な最小限度の軍備を必要とする」と、だがあの廣大な領土を防備する軍隊が一時に集中されたならば如何に尨大なるものになるか想像すべきだ、反戰鬪爭に熱中する彼等はかくして軍備を完成する、寫眞は満般モスクワに於て毒ガス演習が行はれたが工場に於ける防毒演習の講演

新國家の海防に
小型の優秀軍艦を常備

【奉天四日發】新國家は營口葫蘆島の貿易港を有する手前又支那本土の壓迫に備へる爲め相當の海軍力は絕對に必要と云ふ事になり形は小さく數は尠くとも優秀なものとすると決定した模樣だが財政上その他の關係から建造費は借款の形式で支拂可能の範圍內に出來るだけ長期とすべしとの意見が有力である

六日から募集を始めた關東廳の增員警官
志願者多く、係員眼を廻はす

【東京特電四日發】關東廳警官の增員は既報の如く警部その他、總計千五百三十名に決定、取あへず巡査約五百名を左記九箇所にて募集することになり本日拓務省より公表された

▲三月六日　岡山市、長崎市、鹿兒島市
▲三月八日　廣島市、福岡市、熊本市
▲三月十日　山口市、門司市

尙應募の資格は身長五尺三寸以上年齡滿二十一歲より三十五歲までの品行方正、身體强健の者で、なるべく軍隊教育を受けた者を……

上海居留地區域の行政權確立が急務
今後に來る重大問題

國民政府乃至上海の經濟的基礎は、殆容し得ない程の深刻なる破局に突き落されてゐる、事變突發直前、七百萬元の「內債維持金」が出來得なかつた上海の金融界である、事變發生と同時に、兎角の噂あつた中央銀行は取付に遭つた切拔け見込のない世界的金融恐慌に上塗りされた上海事變は、上海の金融界をして潰滅線近くまで押やつてしまつたのである、今日支間の軍事行動は最近中に一應……さるゝと假定して直接に戰禍を受けた北四川路一帶及び閘北の經濟復興は如何にして具體化されるだらう

華商金融界は、斯る破局的な金融恐慌對策として、華商廿六銀行加盟の下に「聯合準備庫」を創立してこの難關を切り拔けんと焦つてゐる、だがしかし、公債市場の崩潰によつて暴落された如く、無統制な當地華商金融界では外國銀行の直接且つ積極的援助なくして當面の金融危機を如何なる程度緩和し得るかは頗る疑問だ、發表された七千萬元のこの「準備庫」では如何ともなし得ない程の……だといはねばならない

燒野原となつた廣大な地域の復興については、信用破壞の今日資本潤澤ならざる華商銀行の有効な融資は望めないであらう、それにも拘らず、復興されるであらうとは疑ひない、然しそれは大土地會社乃至大銀行の直接活躍の外……

地方委員聯合會
五日から奉天で開く

第九回全滿地方委員聯合會第一日は五日午前十一時より奉天加茂小學校講堂において開催、出席代表は

長春、范家屯、公主嶺、四平街、双廟子、開原、昌圖、鐵嶺、撫順、遼陽、奉天、蘇家屯、安東、鷄冠山、本溪湖、連山關、橋頭、蓋平、海城、瓦房店、熊岳城、松樹、鞍山、營口、大石橋

總て四十一名、それに來賓として滿鐵より武部地方部次長栗屋地方課長、荒木奉天事務所地方課長、關東廳より大和田事務官その他有志多數列席し、先づ石田奉天議長の挨拶に次いで、大野氏より諸般の報告後、武部次長の左記滿鐵總裁祝辭代讀あり、第十號議案と緊急動議として新國家に對し聯合會の名を以て賀表贈呈の件及び前議長に感謝狀を贈呈の件を一括審議可決し、草稿を議長に一任することになり中食となる、午後は記念撮影後、同一時から愈々本會議に移つたが今回は新國家の成立で前途光明に輝く雰圍氣の中にあつて頗る緊張の色を示し重要事項が討議された

滿鐵總裁の祝辭

本日地方委員聯合會第九回定時總會を奉天の地に開催せられる誠に敬祝に堪へざるなり、惟ふに滿洲の地は政治的に經濟的にわが國と密接なる關係を有し、殊にわが社沿線附屬地は滿蒙文化の中樞となりこれが經營の方途にして誤りあらんか、引いては滿蒙の繁榮を阻害し、時に或は復雜なる國際問題を惹起することなきを保せず、これ我社が地方行政を國家的使命として夙に重要視する所以なり、本會(會合の會)またこの主旨に鑑み幾多緊要問題の研究審議を重ね以て我社地方行政の改善に貢獻せられしこと尠からざるは遍へに委員諸賢の盡瘁によるところと感謝措かざるところなり、今や我社は未曾の國難に直面して內外……

齊克線開通協定と馬占山氏

チチハル來電によれば馬占山は入城後鋭意善政に努力しつゝあつて齊克線開通協定の如きも馬占山の入城により急速に解決を見た【奉天電話】

內地からの移民遼西方面が有望
大塚日本商議視察團長語る

日本商議主催の滿蒙視察團一行中の大塚團長ほか四氏は錦州を視察し四日歸奉したが大塚團長はかたる

錦州では室〇團長ほか軍部領事館の人達とも懇談した、遼西一帶が內地移民に最もよいところと思ふ、滿洲移民は第一次移民の成功如何が最も重要である、だから氣候の暖い未開拓の沃土が廣々と有する遼西一帶に農業移民をなすには好適の地と思ふまた蒙古貿易の中心地として新邱、北票その他の炭坑、金鑛等多く有するのだから產業開發の第一段はまづ取りかゝりやすい遼西よりさきにすべきだと痛感した

なほ一行は五日夜安奉線經由歸國の途に就く【奉天電話】

通貨管理の方針
高橋藏相抱負を語る

農耕作と北滿の土質
石塚技師語る

大豆粕
飼料化講演會

滿洲神職會
十三回總會

滿鐵、軍部と重要打合

重要使命か
次田前次官來城

人事

市況

株式
內地變らず當市も保合

特產
人氣添はず無味閑散

錢鈔
錢鈔弱保合

商品
麻袋見送り綿糸映り

奥地市況

市場電報
神戸特產
東京株式
大阪株式
大阪期米
神戸期米
東京期米
大阪綿糸

軍隊を取入れた 勇ましいレコードが 斷然賣れる
この頃の蓄音器界

滿洲事變が勃發してから既に半歳、この事件が如何に影響してゐるか、その一端を窺ふべく市内樂器店につき蓄音器のレコードの賣れ行き、種類などを調べて見ました

滿洲事變突發以前は流行小唄、浪曲ジヤズソング、チヤムパラレコードなどといつたやうなものが最も好く賣れてゐましたが、九月二十日からはパッタリ斯うしたレコードの賣れ行きは止まつてしまひました、たゞひとり事變以後も依然として變らず賣れてゐるものは童謠です童謠と申しましても内容は變つて「道は六百八十里」「こゝは御國の何百里」或は「戰友」といつた樣なものが急速なテンポで賣れてゐます、學生の吹奏するハモニカにしましても事件以前には省みられなかつた

行進曲 とか、軍歌などの音譜だけが大變な賣行きで店の方でもその積りでこれらに關した譜を思ひッ切り仕入れるのですが着荷すると一日經たぬうちに賣切れになるといふ調子です、一般レコードにしましても軍歌が主で滿洲行進曲、皇軍行進曲、獨立守備隊、建國行進曲とか軍事的ドラマものその他事件に關した「滿洲征旅の歌」「滿洲陣營曲」「起てよ若人我等の滿洲」「中村大尉」「興安嶺長恨歌」といつた樣なものが最もよく賣れてゐます、又同じ事件に關したものでも

演說類 は大々的に宣傳いたしましても餘り賣れ行はよくありません、浮れ氣分濃厚なカフエーにしましても事件以來はあの浮々したジヤズソングにおさらばといつた樣な調子でこゝでも軍隊に關したレコードが大いに歡迎されてゐます、長い間刺戟のない平和な裡に惰眠を貪つてゐる樣に思はれたわが國民も一朝事起れば猛虎の樣に毅然として奮ひ立つ心の備へがちやんとあり、その

眞の姿 がこゝにはつきり出て來たわけで何と頼もしいではありませんか？事件以後のいちじるしい傾向としましてはラヂオを求められる向が多くなつたことです、これと云ふのも時局柄ニユースが早く知りたいといふ關係からだと思はれます……と某樂器店の主人は語りました

けふの地久節
祝賀は取止め

今日はわが國母陛下の第三十回のおめでたい御誕辰にあたらせられますが長き邊におかせられましては昨今の多難な國情を思召されて地久節の御儀一切を御取止め遊ばさることになりましたので例年地久節の祝賀式を擧げてゐた市内各女學校でも本年は畏き邊の思召しに倣つて祝賀の催し事一切御遠慮申上げるさうです

職業戰線を極く 彼女等の
藝の進みのよいのは嫁入前の娘さん
日支事變以來さんざ閑散なお琴のお師匠さん

日溜に間もない陽ざしが斜にカツと明るい六疊の間で内弟子が前に琴のお稽古をつけてゐるお師匠さんの横顏はいかにもなごやかにあの血なまぐさい上海事件なんかまるで遠い遠い國のことのやうにも見えます、けれどかうしてお天氣のよい晝日中内弟子の稽古に餘念ないところを見るとこの商賣も近頃さんざん閑散なのでせう

▼………

何しろこの不景氣でございませう、好景氣時代には大概六十人からのお弟子が見えてゐましたけれど景氣が惡くなつてからやつと四十人内外、それでも未だ朝から晩までくつろぐやうな隙はなかつたものです、ところがあのボンボンさわぎでせう、もう近頃なんか日に十人あるかなし……でもこのお國の運命にかゝはるといふ大事の際にのんきにお稽古事でもございますまいし御遠慮なさるのが當り前かもわかりませんけれでも殊勝な心得のお師匠さんにしたつて月々高い家賃を拂ひ税金を拂ひその上に幾人もの内弟子を養つて行く苦勞は並大抵なものではありますまい「たゞ不景氣のせいだけでお弟子が少いのならなかなかかうして默つてはゐられないのですけれど」でこのお師匠さんは一日も早く平和な日が來るやうにお國のため、さうして自分のため毎日神佛に祈願をかゝさないのです

▼………

こちらでは矢張りお琴の方が多うございます、幼稚園にいらつしやる小ちやい嬢ちやんから娘さん奥さんといろいろですが相當御年配の方も時々お見えになります、一昨年でしたが五十過ぎた方がおいでになつて全く手ほどきからいたしましたが御熱心なのに感心しました、一體にお年を召した方の方が御熱心なやうですが藝の進みのよいのは何といつても嫁入前の娘さんです、小さいお子達も仕込めば仕込むだけ上達が目に見えますからさても樂しみなものです、頭のよいお方は一つづゝ覺え込んでいらつしやいますからこちらも張り合ひがありますがいくら骨を折つて教へても後からく忘れてしまふやうな方にぶつかると腹が立つどころかその方が不憫に思つて悲しくなります

▼………

十歳前後の方は四五日もたつと思ひ切つて大きな聲で唄はれますが年頃の方はどうも恥かしがられるので困ります、それでも聞はず大きな聲を出させる工夫をするのです、其間に節をつけてゆきますが手も唄も一緒にやつても結構やつてゆけますでも難かしいものになると唄だけ別に稽古すると一層上達が早いやうです、中年の方になるとなかなか唄はうとなさいませんが、やはり無理に唄はせるやうに仕向けるのです、……しかしこれでも昔と比べるとこの頃のお弟子は未だ樂なものです、私共の小さい時分など二度も三度も同じ所が引かかりするとずい分ひどい目に合はされたものでした、今時いくら内弟子だからつて叩いてでもごらんなさいなかなか辛抱しちやゐませんから……でもそれだけ昔のお稽古は身についたものでした

▼………

既に人生五十の坂を越え乍ら唄で鍛えた張のある聲でお師匠さんは遠い思ひ出を語るのでした

童話 谷の鐘
旗野二郎

「お猿さん、どうだい、一杯」さういつて、たふれかゝるやうにして側によつてきたのは、狐さんでした。

「ありがたう」

「今日は、なんか、お猿さん、うかぬ顏をしてるぜ」

栗鼠がさういひました。

「いや、そんなことはないんだ。のむ、のむ、のむよ」

さいつて、猿は、みんなの盃をうけました。それで、顏の紅くなつたこと。みんなは、手をつないでをどりはじめました。鳥が「鐘の唄」をうたはうといひだすと、みんなはすぐ「夜明の鐘だ」をうたひだしました。栗鼠は、拍子をあはせて鐘をならしました。にぎやかな、うれしさうな聲が、歡樂した谷にみちわたりました。鷲はそつと、座をはづして、コツプをもつて、いきました。どこにいつたのでせう。寢てゐる鷲のところへもつていつてやつたのです。鷲は、少しのんで元氣づきました。

「おいしいこれ」

「もつとのむかい」

「いゝえ、もうたくさん。今みんなたのしさうにうたつてるのね」

鷲は、みなさいつしよにあそびたいのですが、立ち上るとふらふらして目まひがしました。

「むりをしない方がいゝよ。僕がこゝで、うたつてをどつて見せるから」

醉つた鷲は、大きな聲で唄ひながらおかしい恰好をして踊りましたので、鷲は、體のわるいのも忘れて、はればれと笑ひました。

アサヒノボル
中溝しんいち作(69)河野ひさし画

一 コチラハサルボウズタチニケムリゼメニアッテイキモツケナイイマニモイキガキレサウ

二 タイセツナハコヲニギッタママサルハクルシガツテヰルトオシリノシタガモクモクウゴク

三 クスグッタイゾトオシリヲモチアグルトポカントアナガアイタオヤコレハフシギダ

四 アナカラタルバカントタイチヤンガデテキタノデサルハオホヨロコビデオドリダシタ

滿日各地版

七年在住した故林大佐を偲びて
吉林で近く追悼會擧行

【吉林】昨年五月迄吉林軍顧問として滿七ケ年間を吉林に在住した林大八大佐は當地を引揚後一時近衞師團司令部員となり間もなく八日の異動で現在の金澤師團第○聯隊長として赴任するや間もなく今回の事變に遭遇したので戰場にあらざるを遺憾なるも支那通たる大佐は吉林方面より貨物排日教材等の送付を受け盛んに輿論の喚起に努め或は飛行機を以て宣傳する等實に目醒ましき活動振であつた事は世間周知の處不圖も上海に動員せられ以來日々の新聞を賑はせつゝあつたが一日午前八時江灣鎭最西端范家宅の總攻擊の際勇躍前進し敵又之れに對し猛烈な射擊を開始したので林○隊長は彈雨の中を軍旗を先頭に躍進中腹部に敵彈を受け大丈夫々々を連呼しつゝ名譽の戰死を遂げた旨吉林に傳はるや近く追悼會を執行すべく目下準備中である、遺族は東京市外西巢鴨町池袋大原一四四三番地に妻子未亡人は居住して居るさ

時より鞍山神社に於て三勇士の慰靈追悼會を擧行することに決定したが當日は小野地方事務所長、富永製鐵所次長、久留島分會長、右近佐賀縣人會長等の弔辭ある筈であるから一般多數參列せられたしと

撫順に於る阿南侍從武官

【撫順】畏き邊りの御名代として今回御差遣中の侍從武官阿南惟幾大佐は四日午前十一時五分着撫、驛頭に於て川上守備隊長、寺田警察署長、田村憲兵分遣隊長並に久保次長、宮澤庶務課長、寺西地方委員議長、田中實業協會長其他在撫官民代表者の出迎へを受けつゝ直に炭礦差廻しの自動車にて撫順守備隊に向ひ同十五分守備隊着、川上中隊長以下隊員一同に對し聖旨並に令旨を傳達し川上隊長は拜受者を代表して恐懼奉答申上げた、かくて武官は約十分間にわたり隊員の近況及び軍情報告を受け同四十五分守備隊出發山陽樓の午餐會に臨み午後は一時二十分より古城子、露天掘、製油工場を視察三時三十分中央事務所にて久保次長の炭礦に關する全般的説明を聽き同五十五分發列車にて離撫した

三勇士追悼會

【鞍山】上海の戰鬪に於て名譽の戰死せる三勇士に對し鞍山居住の肥前人會では四日午後一時より製鐵所に於て相談の結果六日午後一

北滿各地に轉戰した鐵嶺部隊の凱旋

【鐵嶺】一月二十九日鐵嶺官民歡呼の聲に送られて勇躍北滿に出動したる於保少佐指揮の鐵嶺守備隊第四中隊は二月五日ハルビン南方に於て優勢なる反吉林軍と遭遇激戰の結果田中上等兵戰死し數名の戰傷者を出したにもよく戰つてこれを擊退し爾來ハルビンを中心に各地に出動武勳を樹てゝゐたが北滿の形勢一段落を告げ四日午後二時四十分着列車にて勇ましく凱旋した、驛頭には出動の際に倍する歡迎市民人垣を作り在鄕軍人事歡迎辭を述べ於保少佐謝辭あり戰死戰傷の爲め此熱烈なる歡迎を受け得ぬ數名の部下を出した事を遺憾とするさ在りし日の部下を思ふ情を述べ前田地方事務所長發聲の下に第四中隊の萬歲を三唱歩武堂々鐵嶺神社に參拜兵營に入つた

肺炎患者が續出する
手當が肝腎

【金州】金州には今年に入つて惡性の急性肺炎患者續出し病院では目下大多忙を極めてゐるがこれが原因注意等に付いて院長堀内博士は語る

目下當醫院には多數の肺炎患者が入院してゐるが内二三名は腦漿を冒された重症患者である元來肺炎は風邪引から來るものと一般に思はれてゐるが今年の患者の殆ど風邪から來た肺炎ではない、直ちに肺炎となつた急性の者ばかりである、症狀は不意に高熱に冒されるのであるがこれは殆んど肺炎だと思つて宜敷い、この症狀は往々にして肋膜炎と間違はれ治療の手違ひを生ずることがあるから餘程注意しなければならない、第一は手當を遅れぬことであるからかゝる場合は直ちに醫者の診斷を乞ふことである、現在の醫學界では肺炎は體質の關係等による餘病の併發を起さざる限り絕對的に治癒の可能性があるさ言はれてゐる位であるから、各家庭さも手當を遲らさぬ樣に注意することが肝腎であらう

熊岳城の建國祝賀會

【熊岳城】滿洲新國家建國祝賀會はいよく來る十一日左記に依り日支合同で開催する事となり祝賀宴參加申込みは來る六日午後四時迄に各個所區長、商務會、地方事務所に申込む事となつた

一、神社參拜及旗行列擧行

1、行列用の小旗(新國家旗)は小學校公學校生徒分及大凡各戶一本宛配布

2、集合時及場所　三月十一日午前十時迄小學校前廣場に參集

3、行列隊形　小學校生徒―公學校生徒―實習生―日支一般參加者

4、行進路　廣場―神社參拜―大正街―支那廟參拜―月見街―溫泉街―試驗場橫西へ―鐵道踏切りより守備隊前―泰萊街―千代田街―八千代街―大和街―俱樂部前南へ―郵便局より西へ―廣場へ歸り解散

二、祝賀宴開催

1、日時場所　同日正午より於神社境内(天候惡しき時はクラブ)

2、會費(其筋より補助あり)一人に付金五錢

右の外當日午後より夜間に亘り高脚踊りを演じ夜間各戶祝賀角小行燈を吊るし祝意を表す

安東小學校の三勇士慰問

【安東】大和小學校自治會では上海の三勇士の忠勇武烈なる物語りを聞き三勇士家族に慰問金をと金五錢以下を集めつゝあるが既に三

三百の大賊團貔子窩に近付く
在鄕軍人も動員して城子疃一帶を大警戒

【貔子窩】馬賊頭目吳殿廷、鐵芝九の合同匪賊團は自ら救國軍と稱して各地の小賊團を糾合約三百名を率ひ安奉線より南下し二十九日莊河縣第三區小尹家屯に現はれ各所に於て掠奪をなし西南方に向ひ午後十一時頃前薛家泊に到着附近部落に分宿した三月一日には花園口玉皇廟を襲擊漸次移動しつゝ午後八時半頃碧流河を渡り復縣楊家房(城子疃より邦里二里半)に於て夕食を濟まし東穆に進出して城子疃を襲擊するさの情報あり當地警察署では一日午前九時全署員の非常召集を行ひ署長以下全員城子疃一帶に警戒網を張り嚴重警備中であるために當地市街も警備薄のため在鄕軍人四十名出動警察署との連絡をさり市街其他の警備從事中である

二千の大匪賊團陶賴昭護路隊に歸順す

【長春】東支南部線陶賴昭附近に根據を有する匪賊頭目雙好ほか四頭目の率ゆる二千名は一日吉林鐵道守備隊陶賴昭第二大隊第二營長張海山の連絡により歸順したがこれを騎兵五個營に編成の豫定で副司令揚少將は二日長春發陶賴昭に向つたが右匪賊二千名中には老人や子供が多數含まれてゐるためこれが整理を行ふ筈である

碑前で大野宴會
模擬戰は取止めたが遼陽の陸軍記念日

【遼陽】陸軍記念日當日午前十時半から忠魂碑前に於て左記に依り招魂祭執行本年は軍隊は出動不在なる爲め陸軍記念日として模擬戰その他餘興等の催しは取止めとなるも廿七回目の記念日として尤も意義深きものがあるのでなるべく多數參拜されたく在鄕軍人その他で當日忠魂碑境内に於て大野宴會を催すべく計畫中であるさ、式次第左の如し

△定刻一同着席△修祓△招魂詞を奏す△神饌を供す△齋主、祭主玉串奉獻△遺族玉串△陸軍代表玉串奉獻△領事、署長、在鄕軍人分會長、一般參拜人代表、地方委員議長、聯合婦人會代表(師團長夫人)、各學校長、玉串奉獻△神饌を撤す△送魂詞を奏す△一同退下

陸軍記念日祝賀

【大石橋】三月十日陸軍記念日當日祝賀方法に關し各箇所代表協議の結果左記の通り決定した

一、忠魂碑參拜　三月十日午前十時、團體の整列場所は現場に表示

二、軍事講話　午前十時四十分より小學校講堂に於て當守備隊將校分擔講演の筈

三、祝賀會　正午より公會堂に於て開催、會費金一圓(前納の事)

內地會員に檄して在鄕軍人の滿洲移住勸誘

【奉天】滿蒙の時局進展に伴ひ全國三百萬在鄕軍人會員の責務愈々重大となりつゝあるに鑑み同會副會長和田中將は先般來滿し滿洲における各地の狀況を親く視察し又大連の支部長岩井少將上京で具體的な協議が進められ第一回滿蒙移民として海外進出の先鞭をつける事を決定し滿蒙事情の徹底的調査をなすと共に近く全國會員に布告し移民を慫慂することになつた

日迄に五圓餘集り五日迄に締切り慰問さ感激の手紙を添へて送ることゝなつたが學校の階下階上の廊下には「振つて出せ三勇士に」などのスローガンを掲げてゐる

郵便事務檢閱の成績は優秀

【鞍山】關東廳遞信局では本年度の沿線各郵便局の事務檢閱を施行するが千山郵便所の檢閱を終へた一行は二日來鞍し四日まで三日間

全滿地委聯合會へ
二案を提出

【鞍山】奉天に於て開催される全滿地方委員聯合會に鞍山地方委員會より左の二議案を提出すべく四日午後二時より地方事務所會議室に於て地方委員會を開き提出議案の審議を行ひ出席者の詮衡を行つた結果水津利輔氏と外一名の兩名に決定した議案左の如し

一、滿蒙新國家建設後に於ける滿鐵附屬地內の中國人の普通教育は之を新國家に於て統一實施せられんことを望む

一、昭和製鋼所は滿蒙政策の基調として速に建設に着手せられんことを望む

に亘り事務檢閱を行つたが成績良好であつたさ

激增する奉天の人口

【奉天】滿洲事變で馬賊猖獗により一般居住民の避難と舊軍閥機關の閉鎖による失業者增加のため奉天市の人口は一時激減したがその後治安確保され繁榮回復に伴ひ人口は漸次增加しつゝある奉天支那側警察局の調査によれば二月末現在奉天市の戶數は五萬千八百二戶人口男十八萬九千八百四十九各女十萬五千七百十六名計廿九萬五千五百六十五名で一月に比し六千七百四十七名の增加である

鞍山市場扱高

【鞍山】鞍山市場會社の二月中取扱高統計を示せば左の如し

鮮魚	四、五五八、四九
鹽乾魚	二五六、五五
製造品	一三〇、六〇
菜果	一、九四五、一六
計	六、八九〇、八〇

白無垢の晴衣で若い人妻の毒藥自殺
原因はヒステリーからか

【撫順】白無垢の晴衣をまとひあはれ春淺き殘雪とゝもに死路を辿る若き人妻——撫順永安臺北臺町一丁目撫順炭礦研究所技術員苑田英夫(假名)夫人リヨ(二七)は三日午前七時四十分頃自宅奧の間に於て衣二重白無垢の死出の晴衣をまとひながら嗰白用の家庭揮發油四百六十瓦入りの約半分を飲み乾して自殺をはかりそばに寢てゐた六歲と二歲の兩兒が母の苦悶を知つて泣き叫ぶ聲に約三十分後近隣の者が馳せつけ醫師を迎へて應急手當を加へたが時既に遲れ八時過ぎ遂に絕命した、急報により撫順署よりは直に係官現場に急行し檢死を遂げたが本人は昨秋二男を出產後極度のヒステリーに罹り最近は氣候も多少春めき立つて來たりして一層病勢昂まりつゝあつた折柄恰も夫英夫氏は社用を帶びて數日前より大連に出張不在中とて急に死を決したものゝ如くである、尙夫英夫氏は同朝八時十分着列車で歸撫驚き急いで自宅に歸つたが既にこと切れてゐたさ

新種の奬勵

【鐵嶺】當地方事務所農務係では七日鐵嶺農業者の爲めに農耕種子試作製產種子並に配付回收種の擬下げを行ふ由にて擬下の數量は大豆二千四百六十キロ、粟千九百三十キロ水稻二千三百八十キロであると希望者は農務係まで申込まれたしと

「警備充實は徐々に」
森本警務課長過安談

【安東】尨大な警備充實計畫を樹て歸てより山岡關東長官とともに拓務、大藏兩省と折衝中の森本警務課長は三日午前六時四十五分過安歸任したが從來の尨大なる計畫の遂行については鬱くとも六百萬圓の經費を要し現在の財政を以てしては到底實現困難なところから警察飛行隊を初め警官の補充に關しては已むなく徐々に遂行することゝし差し當り警部九名警部補十名、巡查五百名、巡捕一千名を募集增員することゝ決定した因にこれが募集は三月中に行はれる模樣である

警察署員に眞綿を送る

【吉林】廿九日宮城縣の上沼村女子青年團から當地警察署に次の樣な手紙を添へて眞綿の慰問品を送つて來たので署長以下署員一同感激に打たれてゐる

(前略)御地はまだく當地の眞冬も及ばぬ御寒さと御察しいたしては遠く故鄕をはなれて御勤めの皆樣には文にも言葉にも出ない感謝の念で一杯で御座います、何か少しでも御國の爲めになりたいと存じましても及ばぬ私達で御座います、誠に些少で御迷惑と存じますが眞綿別便で御送り仕りました、何卒よろしき樣御願申し上げます

二月二十二日

宮城縣登米郡上沼村　女子青年團

吉林警察署長殿

二倍に殖えた
肉の輸出と地場需要

【奉天】企業家、旅行團體その他の滿洲國を目差して來奉する內地人の數は日を逐ふて增加しこと共に食料品雜貨等の需要供給も著るしく殖え殊に在滿人の殆ど常食のやうにされてゐる肉類の需要も多くなりつゝあるが二月中の調查によると屠畜數は

牛七百四頭、豚五百九十頭、緬羊三十三頭、馬七頭合計千三百三十四頭でその肉量は牛二萬九千三百七十貫、馬百三十七貫、緬羊百三十九貫、豚九千八百八貫合計三萬九千四百五十四貫で右の內牛は神戶へ三百二十五頭大阪へ百六十七頭、宇品へ八十二頭合計五百　十四頭その筋肉量二萬一、三百二十五貫二百匁が輸出されてゐる

これを時局前に比較すれば奉天の要需量も內地への輸出量も共に二倍の增加を示してゐるが今後人口の增加と共にその需要が著るしく增大するであらうさ

支那人の献金つゞく

【遼陽】遼陽に於ける滿洲號獻金中城內楊縣長の現大洋六十元自治委員會副會長朱斌奎四十元、同副會長張魁東四十元、委員房思榮、王裕、陳嘉榮の各二十元、陳廷楨、春融の各十元、機關區員柳引好人氏は機關區員への割當額以外に別個に金二十圓を義金した

老人までが熱心に聞き入る
昂まる內地の滿蒙熱
=大坪要三郎氏歸來談=

【旅順】去る二月十一日建國祭當日京都市春日小學校に於て御在學中の久邇宮家彥王、德彥王兩殿下へ御前講演の光榮に浴した大坪要三郎氏は旅順戰跡紹介、滿蒙講演行脚を行ふ事五十七回に及び今回は事件突發後十一月東北を振出しに四國九州を講演したが最近歸旅した、その談

事變突發以來內地の市と稱する處は三日をあけず必ず滿蒙講演會が開催されその講演者はいづれも一度渡滿した者又は滿洲に少しでも滯在してゐた者が行ふのでいづれの講演會でも一ぱいの聽衆である丁度選擧の始まる時であつたがそう云ふ方面の演說會は一向氣乘りがせず例年に無い活氣の無い選擧戰であつたそれと反對に從來の滿蒙事情には老人までが熱心に傾聽してゐた、又今回の事變に依つて滿蒙に對する認識がハッキリとして來た事は意外である、たゞ面白いのは同じ經濟方面の話よりもチャンバラ的の方面には多大の關心を持つてゐて戰爭の實況談やレールがどんな風にどの位破壞されてゐたとか云ふ樣な方面は根掘り葉掘り尋ねる有樣ですそれで今年の來遊團體は昨年の二割五分は確に增加すると思ふ少數を取かへす事は勿論例年の十五、六名位の小團體來滿者はそれこそ無數の團體として殺到されるだらうと想像される次第で今後の來滿者に依り一層滿蒙が我國の生命線である事を痛切に認識される事と信じられる

熊岳城小學校の募金成績良好

【熊岳城】滿洲號製作獻金方法につきては既報の通りそれぞれ着手し各戶負擔額戶數割一期分の六割六分見當尙篤志者の寄附は此の限りにあらず尙小學兒童の獻金に對しては小學校長に一任したが小學校にては此の一週間を克己勤勞節約週間として自治會の決議により間食お菓子を食べぬ事尙適當の勤勞に依り一兒童金十錢宛を來週月曜に持參するとの申合せ成つた

が上級女生徒間には三月三日のお節句花等の造花を作り市內を賣り歩き其の收入を當てる者、薪割り其他に苦力を傭はず自らの勞働に依り獻金せんとする上級男生等各自緊張した氣分で分相應の獻金に努めてゐる婦人會側に於ても三月三日の雛節句を女子の意義ある記念日とし其の實用節約、餘分の內職、其他適當の方法に依りお節句の日の午後迄には殆ど全部の獻金袋が集まり豫想以上の成績を示した由

鞍山の献金

【鞍山】全滿邦人を以て建造せんとする我等の飛行機滿洲號建造資義金は鞍山に於て本四日まで獻金した金額を個所別に示せば左の如し

病院二百圓、湯崗子溫泉五十圓西野濱鶴館主二十四圓三十錢、製鍊所動力水道係五十圓、榊原指導員外二名十五圓、鞍山老人會一百圓、橋家八圓六錢、小學校職員一百圓、小學生徒百七圓三十八錢、第二區六十一圓五十錢、瓦斯會社二十五圓、濱崎外八名五圓、滿電支店四十六圓七十八錢、青訓卒業生五圓

陣中文庫の第二回募集

【大石橋】昨年十二月全滿一齊に各家庭より書籍及月刊雜誌類を集め第一線に働く軍警の慰問を爲し軍司令部並に關東廳より絕大の讚辭を受けたるが我大石橋に於ては靑年團聯合婦人會等の努力に依りて集つた書籍數は實に二九九八冊に上り全滿に於ける人口に對し百分比を取る時は公主嶺の一〇一、安東九三、四、鐵嶺九三、一、ハルビン八三、大石橋八二にして大石橋はその成績に於て第五位を占めてゐる近く軍部の要求により第二回の陣中文庫として各家庭を御願に訪問する企てなれば成るべく多數御用意あらん事を願ふと

寮にドロ棒

【鞍山】鞍山井々寮六十九號居住の製鍊所員石橋一(二五)は二日午前五時四十分より午後三時二十分まで勤務不在中にクローム側腕時計一個と現金十七圓在中の蟇口一個とを何者にか窃取されたさ

吉林

軍隊慰問映畫變更

既報「酒は涙か溜息か」の映畫會は滿鐵倶樂部主催にて本社吉林支局及松江新聞の兩社後援の下に七日は一般に八日九日は駐屯軍隊の慰問の爲めに上映することに變更した、因に一般入場料は大人五十錢小人十錢である尙時代劇に若い衆劍豪もある

電燈廠の昇給

吉林永衡電燈廠の各職員に對し永衡官銀號は一律に增俸したが廠長鶴林皋は八十元副廠長に四十元、張工程師に三十元であつた

長春

同胞に寄附

長春聯合婦人會では長春居住の内地人貧困者七家族に白米一俵宛尙鮮人貧困者に粟一俵宛三日長春署保安係を通じて寄贈方を依頼した

陸軍看護婦來長

三日午前八時卅分着南滿列車にて奉天陸軍衞戍病院看護婦々長外八名來長直に當地衞戍病院に向つた

清水新署長 五日に來任

前長春警察署長武波善次氏の後任として就任する鐵子窩署長警視清水徹氏は五日午後一時着列車にて來長することゝなつた

鐵嶺

補缺選擧 十二日に施行

定員十名に當選九名といふ前代未聞の新記録を作つた當地居留民會議員選擧は既報の如く補缺一名の選擧を行ふに決定し投票期日を來る十二日と確定した、投票時間は午後一時より午後三時まで、投票場は公會堂である、補缺選擧施行と確定するや此一職こそ[illegible]觀る者や極めて冷靜に投票依頼運動に左右されず有權者各自に信ずる人を推し投票は任意にするが好いといふ者もあり何れにしても多大の興味を喫つてゐる、併し元來が氣乘薄の際であるから推薦運動の無い限り自ら名乘つて立候補する人はあるまい

改良、種苗の耕作組合

鐵嶺滿鐵農務係が主となつて當地に改良種苗耕作組合を組織すべく奔走中であつたが日支農業者多數の歡迎を受け近く發會するやうであるが此組合は主として粟（太白種）陸稻（遼陽赤毛）水稻（京租）の改良と生産增殖と品質改良の實を擧げんとするもので本年は農事の指導員を採用し粟五十石を耕作せんとするもので既に改良種の分譲希望は四十名に達し前途を期待されてゐる

本溪湖

山根上等兵葬儀

樞頭南坎間の奧地に匪賊を討伐して偉功を奏したる本溪湖中隊從森討伐隊に參加して名譽の戰死を遂げたる山根上等兵の守備隊葬は一日午後三時二十分より本溪湖公會堂に於て盛大に執行された、祭壇は舞臺中央に遺影を安置し多數の供物と數十の花輪は目醒むるばかりに飾られ本溪湖各宗僧侶並に主管寺淨土宗光明寺には別に二名の應援僧侶を招きて之れに參加せしめ會葬者は軍隊約一個中隊並に在郷軍人警察官一般地方有志婦人會員等を以て場内は全く身動きならぬ多數にて定刻開始し關東軍滿鐵關東廳地方有志多數の弔辭弔電ありて四時四十分無事終了した

日支敎化聯盟の發會式

在本溪湖日支佛教僧侶は三月一日午前十時より太德寺に於て日支敎化聯盟發會式を擧行した時局柄奥地の僧侶は參會し得なかつたが日支僧侶二十餘名其他來賓等ありて莊嚴裡に擧式を終了した

奉天

獻金飴を賣る 奇特な中學生

昨年本溪湖小學校から奉天中學校に入學し學校が引けて獻金飴を作り市内篤志家により買つて貰つた尊い金五圓十錢を滿洲號獻金として四日奉天署に屆出た中學生があるが右は同校一年生宮川孝治外三名でこの奇特な行爲に係官も感激してゐた

辻强盜現はる

市内末廣町十四番地滿鐵公司事務員楊永福（一九）及び同公司苦力金玉山の兩名が三日午後一時頃失踪せる同公司飼牛捜査のため模範屯方面に出かけ歸途同日午後七時頃鐵西窯業會社第五工場横より礦産會社後方に通ずる滿鐵引込線に沿ひ同會社より南方約百米の地點にさし掛るや該引込線を北方より來れる三名組支那人と出合ひ行き過ぎんとするとその中二名は突然拳銃を擬して脅迫し辻强盜に居直り他の一名は兩名のポケットを探り楊より金換算八圓五十錢金より十七圓を强奪し南方に向け逃走した奉天署において目下犯人嚴探中

遼陽

土岐參與官慰問

陸軍省土岐參與官は三日午後一時十分着輕油動車で來遼吉田地方事務所庶務係長の案内で衞戍病院に到り傷病兵慰問の上同日急行で北行

洋服裁斷講習會

遼陽家事講習所では七日から五日間毎日午前十時から午後三時迄洋服裁斷の講習會を開催すと受講希望者はノート、鉛筆、物指持參のこと因に會費金五十錢であると

撫順

工業實習所の 合格者發表

本年度撫順工業實習所入所合格者は受驗者百四十六名中左記三十八名に決定四日發表された、而して今回の募集人員約六十名昨年の合格採用者五十五名に較ぶれば本年は甚だ合格者が尠いが學校當局では右は試驗の結果會社の方針に依ると言つてゐる、尙合格者中十七名は當地千金高等小學校出身者にして斷然優秀の成績を占めてゐる

▲合格者氏名　石田直雄、秀島滿、鈴木龍男、佐々木隆、荒津仁、佐々木正敎、江口祐一、楠木一由、金屋萬壽雄、津山貞六、勝本興一（以上機械科十一名）玉澤榮二、今村宗雄、三代正勝、佐野哲司、鮎川製鋏次、武田蓮治、宮下義忠、浦澤春雄（以上電氣科八名）千葉良文、岡本金治郎、三好正義、宮崎太郎、能見太重、中川正一、青山公芘、梶原景介（以上土木科八名）柳田忠次郎、岡田清、柿本貞久、佐々木永次郎、北川清、宮崎圭二、平田績、石川平次、清藤博、伊藤德之、浦部信雄（以上採鑛科十一名）

新舊驛長の挨拶

新任撫順驛長江川憲二郎氏並に長春列車區長に榮轉した宮城前驛長は三日相携へて市内各關係筋を歷訪挨拶した、尙宮城氏は今明赴任の筈であるが三日夜は午後五時半から炭礦庶務課主催で山陽樓に在撫有志三十餘名出席盛なる送別會が催された

紅裙連の獻金

市内西六條通り料亭旭館の紅裙と仲居ら都合八名は四日滿洲號建造資金として金十八圓也を本紙撫順支局を經て獻金した

炭塊

東鄕四の一の二上田トヨ媼（一九）は昨春拾つた現金一圓八十一錢の落し主が滿一ケ年わからなかつたので四日撫順署から拾得金を交附されたが、感心にその場で貧困者救濟金として同署に寄附した

▲長春列車區長に榮轉した宮城前驛長の送別會は三日午後五時半から山陽樓で開催、宮澤庶務課長外約四十名出席窪田撫順新報社長並に宮城新長春列車區長の挨拶あり美妓の斡旋に一同大いにメートルをあげ九時過ぎ盛宴裡に散會したが氏は六日午前十一時五十分發列車で赴任する由

▲約六十人を募集した實習所本年度の採用數は僅か三十八人で例年よりグット尠かつたのには受驗者は勿論父兄も一般に意外に感じた、恐らくは今年は受驗者も少かつたし試驗の結果合格點に達した優秀者が少かつたためであらうが、一寸酷ではないか、而も聞けば今年は數學など隨分程度違ひの難問題もあつたさうだが

熊岳城

陸軍記念日祝賀

既報三月十日陸軍記念日祝賀會開催は熊岳城守備隊營内、會費金一圓也右申込みも各箇所、區長、地方事務所へ來る六日午後四時迄と決定

蓋平でも 滿洲號募金

蓋平に於ても三月四日午後一時より各部主任區長地方委員其他各代表者地方派出所に集合全滿日本人聯合會へ出席の件及び滿洲號獻金醵出の方法につき協議を遂げたが全滿洲日本人聯合大會には若松地方委員議長出席のこと、滿洲號獻金は割宛金百四十五圓なれば公費一期分の十五割見當として負擔する事に決定直に實行に取掛る由

金州

孔子廟春季祭

城内聖廟街の孔子廟では七日午前十時より民政署長を始め居住日支人多數參列の上嚴肅な春季祭典を執行すると

新署長着任期

新任安永民政署長は七日午後二時金州着の輕油動車で子息等同伴赴任する豫定であると尙夫人は目下朝鮮に殘任されてゐる由

增田前署長 七日に離任

增田前民政署長は七日午前九時三十分金州發の急行列車にて家族同伴任地朝鮮へ向け出發すると

普蘭店

時局座談會

當地和泉研究氏は岡田猛馬氏と無二の親友で今回の選擧應援のため高知まで不自由な身體で出張中の處去る廿九日歸普したので當地有志は一日午後六時から松山館に同氏の歡迎座談會を開催した、選擧の改善現在の時局新國家の將來等を論じて時の移るを知らず同十時半散會した、なほ今後毎月一回開催の事に申合せ次回の幹事を農業會社側に依頼した

第二の反抗 (168)

三宅やす子　阿部金剛畫

青い灯（六）

唄うたひの少女が、三味線ひきに連れられてはいつて來た。

入口のボックスに醉ひつぶれてゐた男が、踊りをおごらせて

「もういゝよ。いゝよ」

途中で、白銅をほうり出した。三味線ひきと少女は、すぐ外にプイと出て、あとは轉りへつたレコードが、クル／＼ジャズをかきまはして居る。

「橋本の奧樣には、大變にお世話樣になりまして」

此場の空氣とは、まるでそぐはないほどいんぎんに、お靜は、亮に禮を述べて居るのだ。

「此男はね。佐枝子の仲よしなんだよ。佐枝子同樣に心易く願ひますよ」

お靜は寮一にも禮を云つた。

「莫迦にしんみりしちやつたね。お禮なんざぬきにして、どん／＼のませて貰はうよ。佐枝子から、お靜さんの噂をきいて、急いでかけつけて來たんだ。なるほど素晴らしいや」

ねえ、と寮一を顧みて

「お靜さん就職は、僕なんかが骨折るよりも、此方がよかつたね。斷然こゝで光つてるね。どこに出ても、誰でも遜色なしだ」

お靜は、自分の友達をこゝに連れて來ると云ひ出した。

「私の姉妹みたいにしてる友達ですの。御ひいきにしてやつて下さいまし。よんで來ますわ」

「まあ、逃げてゆかずに、こゝに居てくれよ」

「え」お靜は一寸あと戻りして

「さつき、頭がいたいつて、二階にやすんでましたの。もう、きつと、なほつてる時分ですもの」

お靜が去つてしまふと、寮一は

「僕、先に失敬するよ」

フイと帽子をつかんだ。

「何だい——そんなことつてあるもんか」

押問答をして居るうちに、バタ／＼とお靜が戻つて來た。

「このひと、かず江つて云ひますの」

言葉の終らないうちに、お靜のうしろから歩いて來た女は

「アッ」と云つて立ちすくんだ。

寮一は默つてマッチを擦つた。

「私のしよつちうお世話になつてる奧さんのお兄さんよ。こちらは奧さんのお從兄さん」

女は——云ふまでもなく喜美だ——眞蒼になつて、ブル／＼ふるえる足許をみつめて居たが。

「どうぞよろしく」

とかすかな聲で云つて、頭をさげた。

「かず江さんか——君も、お靜さんと負けず劣らずの美人だね。なるほど姉妹つて云つた方がよさゝうだ」

亮は、喜美の愛くるしい姿に、すつかり感心したやうに云ふ。

「ねえ。此のひとも素晴らしいねえ」

寮一は何と云つていゝか、出端を失つた。

喜美も、何も云へないのだ。

寮一に突然逢つた驚きと、それが佐枝子の從兄だとはじめて知つた愕きと、何もしらないで、自分をひきあはせて居るお靜への心づかひと——喜美の胸はめちや／＼にはりさけてしまひさうだ。

寮一が何か云ひ出してくれゝばいゝ。さう思ひながら、じつと伏目になる。

「忙しいの？」

寮一は、小さな聲で喜美に云つた。

レフクーレ石鹸
FLAKE
For All Fine Laundering
MANCHURIASOAPMFG.CO.LTD
毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺くべからざる必需品なり
各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、藥店にあり
滿洲石鹸株式會社
設計 監督 鑑定
佐藤建築事務所
大連市常盤町二一 電話四八九七〇番
花の春のお支度には
片山特別仕立のワイシャツを
春向新柄到着！
體裁と實質と廉價との三拍子揃ひ
ワイシャツ王國
片山
大連市紀伊町
電七三五
書でも夜でも紫外線の豊富な日光浴の出來る
東京電氣特許專賣
バイタライト・ランプ
特長
一、家庭に於て普通の電燈線から使用出來ます。
二、石英水銀燈の如く素人に危險な線を含んで居りません。
三、多量の赤外線をもつて居りますからヒーターの代用にもなります。
四、非常に爽快な明るい光を出します。
五、健康増進に欠くべからざるものである外左記の病氣に特效があります。
發賣元 南滿洲電氣會社 沿線各地電燈會社
東京電氣株式會社 大連連鎖街
藥は信用ある藥局が安全です
燕窩水は毎日採餾して居ます
伊勢町藥局
多少に拘らず御用命願ひます
學校の成績
ノーシン
内科 小兒科
醫學博士 澁谷創榮
X光線完備
入院室閑靜
西公園町春日小學校前 電話六五五六番
内科・小兒科・婦人科
荒井醫院
大連敷島町五 電話六〇六六番
ぢ專門醫院
度量衡
水上洋行
大連市惠比須町五十八番地
電話大連六九四一番
金華號本店
壁塗料の王
ピースー
大連 上海
滿洲ペイント會社
三井保險
火災、海上、運送、自動車
三井物産株式會社大連支店
大連市山縣通一八二
電話代表七一〇一番
赤玉ポートワイン
赤玉愛用家へ 三月特賣 優待
一等白金腕時計を始め五等まで大景品どっさり
應募者全部へ…歯磨スモカ進呈
AKADAMA BRAND
NATURAL SWEET PORT WINE
DELICIOUS - NOURISHING
KOTOBUKIYA COMPANY, LTD.
REGISTERED TRADE MARK

曙の鐘 (217)

倉田潮

河野想多畫

第二の戀（二）

あけみは響く丘に立つ美しい男の姿に見とれてゐた。その中に胸は次第に騷ぎ出し呼吸がはづんで來た。そして思はず或る空想を描き、その空想に恥じて顔を紅らめた。

——さは云へ、何と云ふノーブルな美しい男だらう。この人なら春木を忘れて戀することが出來るかもしれない。が、果して彼は何處の誰なのか。

あけみはまた二三歩引きつけられるやうに其の男の方に近づいた。藝術家の寫生服をつけて漆黑の長髪を左に分けてゐるのが、朝燒けの薄紅い光にハツキリと解つた。鼻は品よく高く、口元が財布の口のやうにつぼんでゐた。

あけみはじつとしてゐることが出來なくなつて、假面をかなぐりすて、其の男の方へ大膽に歩み出した。さ、その男はあけみを認めて手招きしながら、

「より子さん、より子さん」

と二度續けて呼んだ。あけみは足を急がせながら、より子さんはおよりのことだと思つて一人でうなづいた。およりが此處で此の待ち合せてゐたのだ。では、およりの戀人で、前からかうして此處へ忍びこみ、時々二人は逢つてゐたのだ——あけみはさう思ふと共に、最一つの二人の秘密を思ひ出して、悲しい冷笑を浮べた。幼い頃から描いてゐた美しい夢が破れて行く氣持がした。しかし、そんなことは何うでもよかつた。またおよりの戀人であつても、自分と云ふ外の人間がその男を戀してはならぬといふ法はない。法があつても自分は自由に振舞はればならないのだ。あけみは丘をかけあがりながら、

「およりではない、私だわよ」

と笑ひながら云つた。その男は驚いて警戒するやうに一歩後にひきさつたが、

「あなたは誰です」

「誰でもいいぢやないの。私、こんな夜あけにあなたのやうな美しい人を見出したことを喜んでゐるんですから、あなたも私と逢つたロマンスを……。私、ロマンスの中の女に[illegible]しないでせうか」

「いゝえ、ロマンスの中の女より[illegible]です。美しいですけれど」と男は不意に現はれたあけみの姿を、信じきれないやうに見廻しながら言葉をつないだ。「でも、あなたが誰だか……」

「私が誰だかと云ふことは、あなたが名を教へてくれなくては申されないわ。でも、そんなことは何うでもいゝぢやないの」

「何うでもいゝです」

「では、私をあなたのロマンスの中の女にして下さらない」

「なつて下さいますか」

と男は悪戯な笑を浮べた。

「なりますわ、あなたなら」

あけみも花が咲いたやうに美しく笑つた。

が、男は氣がかりになるらしくあたりを見廻して、

「あちらへ行きませんか」

「ええ」

と男について行きながら、あけみはここにゐてはおよりが來るかもしれないと怖れて位置をかへるのだなと氣がついた。

二人は時々顔を見合はしては笑ひながら、丘を下りてその下の凹地に出た。自然のすりばち型の谷のやうな凹地で、芽をもつた雜木がまばらに生へてゐた。男はその一番低い底地に黑木のベンチがあるのに眼をつけて、

「こゝへかけませんか」

と云つた。あけみは默つて笑顔を送つたまゝ腰をおろした。すると、その男はあけみの側にすりよりながら、

「あなたはあけみさんぢやないんですか」

と突然つきさすやうに訊いた。

「さうよ。私、あけみよ。そしてあなたはより子の戀人の吉川春樹さんでせう」

男は驚いて跳び退るやうに身をひいた。

第十二回 滿日勝繼碁戰（湯淺氏四回勝五回目）

先 湯淺唯二氏　城四郎氏

●二一ソの八	○二二ソの九	●二三タの七	○二四ヨの七
●二五ソの二	○二六タの八	●二七ワの十一	○二八チの十五
●二九レの十六	○三〇タの十五	●三一ヨの十六	○三二タの十二
●三三タの十一	○三四カの十二	●三五カの十一	○三六ルの十一
●三七ワの十二	○三八ヨの十二	●三九ワの十二	○四〇ヨの十四

▲清水三段講評　黒廿五は大に緩い（い）に截りて戰へば如何に變化しても黒有利でしよう白卅二は單に（ろ）に粘いで居る方却て味ある譯です

—【2】—

新刊紹介

▲滿蒙の善後策を日華兩國民に語る（上田恭輔著）滿鐵最初の總裁故後藤子爵の時代からその樞機に參與してゐた上田恭輔氏その秘藏するところの貴重な滿蒙の今昔を如實に示す寫眞及び彩色支那地圖を挿入し滿洲の地形から説き來り次いで日、清、露の滿洲における微妙な國際關係に移り過去二十餘間を微細に詳述してゐる、而して今時に於ける日支紛爭等の如何にして勃發したかを總ゆる方面より檢討して讀者の前に提示し今後における滿蒙の善後策を日、支人に促してゐる、さら兩者に理解さるべきであるから共に善後策はそれからおのづから兩者に理解さるべきである今の滿蒙書中の白眉である（定價一圓三十錢、東京市日本橋區呉服橋二丁目五番地大阪屋號書店發行）

▲滿洲寫壇（三月號・趣味の寫眞改題、寫眞八品、引伸の要領と失敗原板の救濟法（河内三雄）スタデイオの繁榮策米國の或る營業寫眞家の手記（H・A生）滿洲寫壇の追憶（井本幸一）印畫評釋（淵上白陽）定價三十錢大連市山吹町三八新樹社發行）

▲無線電話（三月號）ラヂオ受信に起り易い故障の發見と處理法（仙臺放送局相談部）初歩ラヂオ實驗鑛石受信機（本誌編輯部撰）ラヂオ受信上の十則ラヂオ實驗法指針（太田道）電氣の蓄音機の研究（荻尾直）定價五十錢、東京市日本橋區通一丁目一日本無線電話普及會發行

▲東方經濟（三月號）定價三十錢、東京市麴町區内幸町一ノ三大阪ビル東邦經濟社發行

▲日本魂（第三號）定價三十五錢 東京市京橋區南八丁堀一ノ九日本魂社發行

滿日俳壇 募集規定

次回課題「氷解く」「初午」「黄水仙」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切三月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

けふの放送

大連 JQAK　三月六日

▲午後〇時三十分ニユース

▲午後三時三十分ニユース

▲午後六時十分ニユース（以下内地中繼六時三十分）

▲講演「産業組合の改善に就て」法學博士矢作榮藏

▲三曲「三ツ山」尺八荒木古童、三絃福田菊子、箏河田蕗子

▲落語「お文さま」談洲樓燕枝

▲浮世節「吹き寄せ」立花家橘之助

▲講演（奉天より）（以下大連放送局より）

▲尺八「鉢返しの調」名和榮次郎

▲三曲「梶枕」三絃宮森大檢校、箏宮森鮮造、尺八名和榮次郎 唐澤準吉、藤田寅吉

▲天氣豫報

▲ニユース

（第三種郵便物認可）

聯盟總會一般委員會
圓卓會議促進を切望
佐藤代表我方針を力說

【ジユネーヴ四日發】聯盟臨時總會の一般委員會は午後四時十八分開會、委員長の選擧を行ひ佛代表ボンクール氏が辭退したため總會議長イーマン氏が委員長に選ばれたイーマン氏は顏惠慶氏より提出せる文書並に右に對する日本代表の再回答を朗讀した

日本の陸海軍司令官は三日停戰命令を發した、同夜敗殘兵との交戰があつたのは事實だがかゝる事件はあり得べき事であり、このため**秩序維持を停戰に對し偏見をいだくべきではない**イーマン氏の報告終るや顏氏は左の如く述べた

我等は停戰したといふのと相矛盾した報告を同時に受取つてゐる、故に委員會が英、佛、伊に上海の實狀報告を取り寄せるやう要請する事を願ふ

聯盟事務總長ドラモンド氏は既に昨夜上海の委員**會に對し特に戰闘狀態に關する情報を速かに提供するやう電報**した、次いで英代表サイモン氏…

突あるといふ事は解し得ない、日本軍の三月三日の軍事行動停止は嚴然たる事實で、爾來日本軍は再び軍事行動に出て居らぬ、余は日本軍の軍事行動停止が有效に行はれてゐる事を總會に對し言明する然し軍事行動に附隨する小競合は避け難いが、之も直ちに靜まると思ふ、日支軍の分離問題は日支の手に委ねらるべきものである、余は現地の正確なる報道を得んとする提案を歡迎する、**日本は協定成立後、直ちに圓卓會議に參加する用意を有す**、日本軍は事態平靜となり次第撤退するであらう、日本は紛爭解決に努力する事を確言する

佐藤代表の演說終るや、顏惠慶氏極度に興奮し自席に起ち「カラクリで出來た幻影に惑はされる勿れ」と叫び、日本の軍事行動繼續日本軍呉淞附近上陸、八隻の運送船の揚子江入りの三つの電報を讀み上げ日本軍は崑山にまで進出してゐる、之に鑑み聯盟は即時有效なる措置に出づるを要望し、若し現地の軍事當局の手に委ねられるならば總會召集の意義はないのである。

と結んだ次いで佐藤代表之に應酬し

增援隊派遣は數日前の事で、それも支那側の戰闘行爲の發展に伴なふ結果である、故に**その原因が無くなれば派遣軍も撤退されるであらう**、しかしこれが詳細の取極めは必ず現地でなさるべきものである事を余は此處に繰返し述べた、その際議場に笑聲起り議長は注意した、次いで議長は佐藤代表の演說を遮つて顏惠慶氏より聽いた穩かならぬ報道によつて益々事態の不確實性增大し、今や吾々は本日發表された意見を綜合して確實な討議方式を定めねばならぬ事となつた

と述べ、一先づ休憩を宣した、斯くて議長の提案に基き幹部會は直に討議の基礎となるべき議事手續の起草に着手し（寫眞は佐藤氏）

日支に停戰並に撤兵
協定交涉開始を勸告
滿場一致で決議案採擇

【ジユネーヴ四日發】午後六時五十二分一般委員會再開イーマン氏は左の決議草案を提出し直に討議に入つた

一、聯盟總會は日支に對し兩**軍司令官の停戰命令を有效ならしむるため必要なる手段を採らん事を要求す**

二、上海租界に特別の利害關係を有する他の列國に對して右諸**要求が如何に履行されたかについて總會**に報告されん事を懇請す

三、日、支代表は前記列國の援助を得て**決定的停戰及び日本軍の撤退整理を可能ならしむる取極め締結の交涉を開始せん事を勸告す**

右に對し顏代表（支那）は…

軍隊の撤退は現地の狀況を考慮して初めて行はるべきもので…

チエッコ代表もモッタ氏に贊成し之に對し佐藤代表は左の如く主張した

日本は規約第十五條に依る總會の諸方を懸念し左の如く述べた

總會においては紛爭當事國代表者を除き他の聯盟理事會部及び總會多數の同意を得て議案を可決、有效ならしむるを得る事を記憶されたし、に余は日本代表に對し右決議の字句は規約第十五條の規釋を反映してゐるものたると確信する、冀くは本委員會決議案を滿場一致採擇されんな

聯盟總會で決議案可決
一票の反對なく

我三代表眞相說明

米の參加を期待
上海の列國會議に

米當局に參加勸誘

可決された決議全文

【ジユネーヴ四日發】總會で滿場一致可決された決議全文左の如し

一、去る二月二十九日理事會によつて可決されたる上海圓卓會議開催の件を想起し、且理事會席上可決されたる他の提案を何等害する事なく、日支兩國政府に對し兩軍司令官が既に發したと傳へられる**停戰命令實施を確保するため、即時必要なる手段を取られん事を求む**

二、上海居留地に特別なる利害關係を有する諸國に對し前記第一項の**要請が如何なる方法で實行されたかを總會に報告せん事を要求す**

三、停戰を具體的たらしめ且**日本軍の撤退を規制する協定締結のために日支兩國代表が**上海の居留地に特別なる利害關係を有する諸國の陸海軍及びその他官憲の助力を得て交涉を開始すべき事を勸める、聯盟總會の交涉進展に關し前記諸國より通知に接する事を得ば欣幸とする所である

午後七時五十二分閉會、イーマン氏議長席に着き一般委員會で採決された決議文を示し、顏惠慶氏は…

西園寺公入京

【興津五日發】興津坐漁莊に滯在中の西園寺公は時局多事に際し天機奉伺御下問奉答のため五日午前九時四分興津發、午後二時二十三分東京驛着列車で上京した

支那、停戰協定を遷延
日本と列國のみで協定か

【東京五日發】英艦ケント上で四日行はれるはずだつた日支停戰折衝は支那側代表が中央政府の訓令未着を理由として延期を申出た、め又も延期されたが**支那側は停戰協定成立を遷延せしめて上海方面を依然不安なるかの觀を呈せしめ以て聯盟總會の對日空氣を惡化せしむる魂膽なること明白**なので、政府は四日ジユネーヴ代表部に停戰協定未成立の…

一、日本軍の撤退問題　二、撤退後の警備問題

原案でも不利に非ず
佐藤代表語る

【ジユネーヴ四日發】一般委員會散會後佐藤代表は左の如く語つた…

五日の委員會
午前十時半再開

軍縮議事停止

關東軍司令部
來八日長春に移駐決定

參謀總長宮殿下
令旨を賜ふ
白川軍司令官に對し

【東京五日發】四日夜閑院宮參謀總長殿下より白川軍司令官に令旨を賜つた

令旨

曩ニ第九師團長ノ隷下ニ屬スル部隊ハ旬餘ニ亘リテ支那ノ大軍ニ於テ數倍スル敵ニ對シ防戰ヲ行ヒコレヲ萎縮セシメ、ソノ後ノ增加兵團ハ第十一師團ノ迅速果敢ナル上陸チ始メ爾後ニオケル積極的敏活ナル…チ以ツテ陸海協力赫々タル…チ博シ以ツテ皇威チ宣揚シ…ハ殺仁ノ大イニコレチ欣ブ處ナリ、爰ニ參加將士…

敗殘支那兵
租界內で騷ぐ

邦人殺さる

戒嚴令撤去延期

黃渡の敵軍逃亡
逆襲の恐れ殆ど消滅

南京附近に支那軍集結

要害堅固な蔡の本據

敗殘兵黃德で掠奪暴行

關東廳の財務部
局に昇格に內定
阿片專賣局を廢し專賣課に

市調查課を新設
市長直屬で機能發揮

中橋內相の健康問題

正副議長詮衡顏觸
議長に秋田清氏

森氏辭退し岩瀨亮氏當選

勅選補充顏觸

林第一師團長

臨時議會召集詔書
けふ公布さる

詔書

滿洲事變費支出發表

露支復交方針
南京外交部發表

滿鐵正副總裁けふ奉天へ赴く

首藤理事上京

「東亞の謎」休載

靖國神社參拜の聯盟調查員

リツトン卿閣下一行は自動車に分乘し二日午前十一時先づ明治神宮參拜、次いで靖國神社に參拜後市內見物をなした、寫眞は靖國神社を參拜する支那調查員一行

三井の巨頭團琢磨男 ピストルで暗殺さる
けさ三井合名會社の玄關先で 犯人は菱沼五郎（二二）

【東京特電五日發】五日午前十一時頃團琢磨男が三井合名會社の玄關先に於て壯漢のため拳銃で狙撃され重傷を負つた、犯人はその場で逮捕されたが、取調べの結果、茨城縣那珂郡前渡村大字前濱、直松次男菱沼五郎（二二）で井上前藏相を殺害した犯人小沼正と同鄕である、團琢磨男は午後零時三十分遂に絶命した【寫眞は團琢磨男】

自動車を降る刹那 彈丸は横腹に命中 男は其場に昏倒絶命

【東京五日發至急報】三井合名會社理事長團琢磨男は今朝十一時半頃出勤し會社前にて自動車より降りんとした際突如現はれた一壯漢のため拳銃で狙撃され男はその場に昏倒した、驚き驅けつけた合名會社員は直に男を社内に擔ぎ込み和泉橋病院に急報して醫師を迎へ應急手當を加へたが男はその儘即死した、彈丸は横腹に命中してゐる模樣である

遭難の模樣 三井合名會社發表

【東京五日發】本日午前十一時二十七分團琢磨男は自動車にて三井銀行に出勤し書類を携へて車より降り銀行に入らんとドアに近づいた時右側から一青年がつかくと現はれピストルを男につきつけ一發放つた、二發目を發せんと身構へた時自動車の石岡運轉手が犯人を押へ請願巡査に渡した、彈は右胸部肺の處に止まつてゐるらしい和泉橋病院より醫員五六名急行、三井合名五階醫務室で手當中であり意識あるも重傷である

堀留署に犯人留置 檢事實地檢證

【東京五日發至急報】團男狙撃犯人は直に堀留署員に逮捕留置されたが、東京地方裁判所檢事局櫛町次席檢事、木内檢事は正午犯行現場に急行實地檢證を行つた

強い責任感で事業を成就
臺灣茶改良の思出を語る 津久井物産支店長

團琢磨男狙撃の報に驚し三井物産大連支店長津久井誠一郎氏を訪へば暗然として語る

私共は事の餘りに意外なるに驚き只々呆然たるばかりです、犯人が如何なる考への下にこの暴擧に出でたかは豫知されませんが、斯くの如き直接行動が頻發するようでは、生命の安全は保證されぬことになります、團さんには私は絶えず恩顧になつてゐるわけだが、最も

感銘する 所多かつたのは大正十年臺灣の支店長として赴任以來その内意を受けて臺灣茶の改良に努力した際です、臺灣のウーロン茶は實に同地の特産物であり、從來のやり方より一轉して茶園、工場、優秀なる機械を得てその品質を改善し世界的に發展せしむることは眞に國家的の大事業であるとして眞劍にこれが改良に努力し三、四百萬圓の資金を投じたに拘らず一向に利益を揚げ得ないので關係者一同は非常に憂慮した次第でした然るに團さんはこの國家的事業の達成のためには如何なる誹謗も介意する所はない、愈々絶望の時は僕が腹を掻切つてお詫びすればよい諸君には迷惑はかけぬと

激勵され その結果今日の優良なる紅茶の出現をみたわけですが、何事にもまかり間違へば僕が責任をとるといつたこの力強い一言が何事をも成就せしめたもので、私共は團さんの國家的見解の下に邁進される點に敬服してゐます、且又非常に溫情に富んだ人で、恐らく個人としては敵はなかつたと思ふのに遭難されたのは返すぐも心外の至りです、時節柄思想の惡化せる際とて資本家、財閥に對する反感が、遂にかゝる悲慘事を惹起したこと、思ひますが、何事にも三井の爲めのみならず國家的公人としてよく善處されてゐたのに、甚だ遺憾千萬に堪へません

御内宴を御取止 明日の地久節

【東京五日發】明六日は皇后陛下滿第二十九回の御誕辰に當り芽出度き地久節で陛下には午前十一時宮中桐ノ間に出御文武官の拜賀を受けさせられるが、御内宴その他の御祝事は時局多端の折柄特に御取止め遊ばされる旨仰出だされた、なほ七日は順宮殿下御初の御誕辰であらせられるが側近者一同兩陛下に御祝詞言上の外格別の御催しものも遊ばされざる趣きである

三池炭礦を活かし 日本一の月給取となるまで
故團琢磨氏の横顔

三井王國の大番頭となつた團氏が榮達の一挿話は今から四十餘年前官營であつた三池炭礦が三井に買收され團氏も共に三井に賣られて來たが當時三池附近の炭礦は海岸に近いため少し掘ると出水多く石炭一噸を掘るには十噸の水を汲み出すと云つた狀態であつた、團氏は工事着手に當つて先づ汲水方法を如何にすべきかにつき頭を惱ました結果氏は洋行して汲水方法を專ら研究してゐた

▼……▲

當時人々は「官營でさへうまく行かぬ炭山を三井でやつて行ける筈がない、今に大失敗をする」と盛んに惡宣傳をしたものだ、斯くして團氏は洋行から歸り三井に聘せられると直に經營の責任を以て開鑿を目論んだ或る日閑を得て兄を訪れると古い畫を賣りたいといつて居るものがあるがお前一つ買はないかと勸められるまゝにその品を見ると古色蒼然として輪廓さへ判然せぬ佛畫で見ると不動尊の畫像を物してある、入れてある箱には興山寺什物と書いてある

▼……▲

團氏これを見ると其處は職業意識で興山とは山を興す意味開鑿の幸先よしとばかりに直ぐに買ひ表裝すると實に立派なもの不動尊の背後には炎々と火が燃えて居り足もとには滔々水が流れて居りその中間に晃々とした刀劍を握つた不動尊が立つて居るので團氏は石炭は火を意味し坑内の出水は水である自分は三池炭礦を背負つて立つ、この畫像の精神を以て事業に當らば必ず成功すると奮起した然るに不動尊の御利益か遂に濁石の難工事も何の滯ほりもなくすらくと開鑿されたといふ、團氏が工博となり、男爵となり三井王國の宰相となり日本一の月給取りとして年收數十萬圓を取る身となつた、過去には又斯うした一挿話もある

▼……▲

團氏は安政五年八月神尾安之助氏の四男として福岡に生れたが後團家に養子となり明治四年黑田藩費で金子堅太郎子と渡米ボストン大學に入り採礦冶金學を修め同十一年卒業歸朝したが就職難のため一時大阪の英學校に教鞭をとつた、故濱口雄幸、幣原喜重郎、有賀長文氏等は當時の生徒である、後東京大學の助教授から工部省に入り三池礦山局勤務となつたが明治十九年三池炭礦の三井買收と同時に氏の身柄も賣られて始めて三井の人となつた

▼……▲

これより三池を一大試錬の地として水火の難を凌ぎ炭坑の防水に三池の築港に全力を注ぎ畢竟上の基礎を固め遂ひに三池をして三井の大寶庫ならしむるに至つた

▼……▲

明治二十三年工學博士の學位を授與せられ由來三井家の事業は益々發展し來り 正三年三井合名會社理事長益田孝男の隱退と共に理事長となり爾來今日迄大三井を牛耳つて尨大なる事業の大綱を把握し統制を誤らず難局に善處して三井財閥の牙城をしてよく金城湯池たらしめた

▼……▲

氏は又好く書を讀み世相の波瀾を色讀し常に一個獨自の見識を有すれど努めて鋒鋩を現はさず後礦山業功勞者として貴族院議員に勅選せられんとしたが常にこれを辭した、昭和三年十一月今上陛下御即位の大禮に際し特旨を以て華族に列し男爵を授けられた

家庭には夫人よし子（[illegible]）長男東大教授伊能（[illegible]）次男勝磨（[illegible]）等がある

寧古塔へ けさ先發隊 海林に飛行場

【海林五日發】天野〇團の〇〇隊は先發隊として五日午前九時十四分徒歩で愈々寧古塔に出發〇團司令部は六日夕刻迄に寧古塔に入城の豫定、なほ我軍は海林に臨時飛行場を開設するに決した

反吉軍との交渉決裂 熙氏が討伐令

【ハルビン四日發】丁超、李杜の反吉林軍巨頭は新國家歸順の交換條件として吉林長官熙洽氏に

一、丁超をハルビンポクラニチナヤ間の護路軍副司令官にする事

二、李杜を三姓駐屯軍司令とする事

三、反吉林軍解編に先き立ち一、二月分の給料を支給する事

の三ケ條の要求を提出、熙洽氏は三項以外は斷じて容認しがたしとつツぱね双方の和平交渉決裂熙洽氏は前線部に討伐令を發し賓縣方面で兩軍最後の火蓋を切る

丁超軍は全滅

【ハルビン五日發】吉林長官熙洽氏は反吉軍丁超、李杜に誠意全くなきものと認め前線部隊に徹底的討伐命令を發し賓縣方面に於ける四日來の激戰で丁超軍殆ど全滅多數の武器死傷者を殘して北方に遁走追撃を恐れて密林に逃げ込んだこれで丁超軍も再起不能となつた

共匪武裝し 間島不穩 七百名を糾合

【間島特電五日發】反吉林軍王德林部隊の敗走により間島の時局は小康を保つてゐるが、百草溝奧地方面は未だ無警察の狀態にありこれに乘じて約四十名よりなる武裝共産黨員が露領より轉角樓地方に入り込み同類の糾合に務めた結果その數七百名に達し不穩の形勢を示してゐる

高麗門を狙ふ

四日高麗門發當地業所着電によれば高麗門驛西方七邦里紅旗街附近移動中の匪賊六百名は密偵を各所に放ち二三日中に同驛襲撃の情報ありまた東南方廿五支里附近にも三四百名から成る匪賊の集團あり謠言盛にして當地にも密偵潛入の形跡あり守備隊警察隊とも嚴戒中である

三江口附近で匪賊と交戰 銃劍術の名手重傷

鄭家屯方面の鐵道守備に出動中の鞍山獨立守備隊第〇大隊第〇中隊北部大尉は岡村中尉、西山特務曹長以下部下約六十名を率ゐ四日午後二時卅分四洮線江口東北方約十キロの地點に於て頭目西北花及同大好の率ゐる約三百名の大匪賊と遭遇し交戰約一時間半に亘り潰走する賊團を午後四時頃まで追撃に追撃を重ね多大の損害を與へた、賊は死體百頭馬百頭を遺棄し算を亂し西北方に潰走した、この戰鬪において原籍愛知縣南設樂郡長篠村豐岡出身の伍長勤務上等兵川口俊藏氏は腹部に貫通銃創の重傷を受け生命危篤の狀態である

氏は昨年奉天における全滿獨立守備隊各大隊對抗の銃劍術競技會において個人優勝一等に入賞した北部第三中隊の模範上等兵である、同中隊一同の者は氏の重傷を非常に憂慮してゐる【鞍山電話】

滿鐵の新社員採用數增加 派遣社員補充のため
各部から追加要求し來る

滿鐵人事課古賀人事係主任は五日出帆ばいかる丸で東上したが用件は來る廿日ごろ東京支社で行ふ專門學校以上卒業生の社員入社詮衡の下準備のためで土肥人事課長も十日すぎ上京することゝなつたが今年の新採用人員は既定の各部要求人員七十四名以外相當の增加を見るものとされてゐる、卽ち最近鐵道關係及び新國家の成立により滿鐵本社外に派遣される社員が相當に上る豫想でありこのため鐵道部を最多として各部からそれぐ人事課に對し新入社員の追加要求を出して來たため人事課では江口副總裁の奉天からの歸連をまつて追加要求の採用員數を決定することゝなつてをりこれ等全部新入社員を今回東京での詮衡で採用することゝなつた、なほ詮衡委員としては土肥、古賀兩氏のほか遠藤博士は決定してゐるが他になほ二三名選任の筈であると

人事係主任と遠藤博士出發

滿鐵の新社員採用選拔のため人事課古賀繁氏は南滿保養院長遠藤繁清氏と共に五日出帆ばいかる丸で出發したが船中語る

今度は約八十名の採用で内地においては六十五名選んでくる事になつてゐる

と職掌に語り後をついで遠藤博士は語る

自分は今度私用と社用を兼ねてゐる私用の方は北海道に行つて法事をする事で社用は新社員の採用體格檢査をするのだ、大體詮衡の方針は昨年と同樣であるが、自分としては醫師の立場から充分公平な檢査をするつもりだ、そしてついでに結核菌の發見者コッホ氏の五十年祭が東京で三月廿四日に開かれるがそれに出席する、歸連は急いで月末だそれは五月から開く保養院の開院準備のためである

滿電も内地で新社員を採用

滿蒙新國家の獨立と共にその社業に一段の活氣を呈して來た南滿電氣では新年度より更に新社員の擴張增員を斷行する事となり專務入江正太郎氏は米綱胖氏同件の上これが選擇並に内地における電氣事業視察のため五日出帆ばいかる丸で内地に向つたが用件について語る

例年少しづゝの增員を年度替にやるが今年は少し多いと思ふ、事務の方と電氣の方で十二名位選つてくるつもりだ、まあメンタルテストに立會ふ爲だ、下關大阪、東京そして歸りは九州の電氣事業を見てくるつもりだ、一時内地の新聞などで滿電がウンと採用するなぞと報ぜられたが一遍にそう云ふわけにもいかない、しかし出來る丈好い素質のものを採用して土産にしてくる

奥地の方が暖い 不安定なこの頃のお天候

この四五日の暖かさは全く冬を忘れさせ、そろく重いオーバーが邪魔になつて來たが、若草山の各地溫度の發表によると奧地の方がもつと暖かいやうだ

例を擧げて見ると去る三日の午前十一時の各地溫度は大連が零度二で大連より寒い筈の營口が五度一、更に北滿の奉天が一度四、長春がべら棒にも大連より暖かいこと三度九で四度一、四日の最低各地溫度を見ると大連が零下二度五で營口が零下二度九、大した違ひが無い樣であるが地勢から云ふと營口は大連と奉天の中間で相當溫度は下つてゐるべき處だ、それが零下四度にしろ暖かいのだから面白い

右に就き若草山觀測所の說明を聞くと

この二、三日北滿一帶に非常に強い低氣壓が發達してゐたためこの現象を生じたもので、それに本當の冬季は過ぎた關係上氣壓關係も非常に亂れてゐるため五日午後一時の氣壓配置を見ても遼東半島は高氣壓の圏内にあつて北風、北滿は大陸旋風の關係で西風と云ふやうな狀態である、しかし何れにしても非常に不安定な狀態であるからこのまゝで長く續くものとは思はれない

門司港外で汽船衝突 大破した八雲丸の船客無事

【門司特電五日發】一日午前四時三十分ごろ門司港外田の浦沖で大阪商船八雲丸と神戸戸田汽船所有貨物船金龍丸（四三九〇噸）と丁字型に衝突し八雲丸はブリッヂの下に大穴をあけ浸水し沈沒に瀕したので帝國サルヴエージ商船門司支店門司税關港務部等の汽艇多數が現場に急行し乘客全部を救助し金龍丸は船首を大破したが自力で淺瀨に乘上げ沈沒を免れた損害約八萬圓の見込みである

金龍丸は關東州置籍船

八雲丸と衝突した戸田汽船會社所有金龍丸は關東州置籍船で（總噸數四千三百九十噸、船長香坂峰三氏）去る二月二十七日未明大連を出帆武豐、名古屋に向つて出帆したものである、代理店たる山縣通り東和汽船會社に右椿事をもたらせば語る

あの船は豆粕、大豆、高粱等約六千五百噸を積んで廿七日出帆したものです、まだ當方には何等通知はありませんが大變な事をなしてくれたものです、金龍丸は今まで大同海運株式會社に定期で貸してあつたものでこの航海で切れる事になつてゐます、乘組員は香坂船長以下四十一名です、貨物には荷主の方で保險をつけてあると思ふし船體保險は二十萬圓位です

線路に溢れ七名轢死 ゆふべ省線で

【東京四日發】四日午後九時十一分團體旅行者を滿載した上り列車が省線高田馬場目白間を通過するので見送り群衆は土手を登つて貨物列車の線路上まで溢れてゐた處反對側からの下り列車群衆に突入しあわやと云ふ間に七名を轢殺數名の重輕傷を出した

暗殺頻出に内務當局を非難

【東京五日發】曩に井上準之助氏の暗殺あり、内務當局は極力この種の犯行を取締るべきにもかゝはらず今回又團琢磨男の狙撃あり、斯くの如き暗殺行爲の續出は内務當局に非難の聲が擧げられてゐる

鮮妓續々と錦州進出 沙河口署管内で五十名動く

皇軍錦州入城以來の娘子軍の奉山線方面進出は二月に到るも依然盛んで沙河口署管内に於ける鮮妓の移動を見るに二月末日までに十二軒の朝鮮料理店鮮妓百五名中その半數五十名は錦州打虎山方面に仕替しそのため營業不能の狀態に陷つて廢業、舊屋の二軒鮮料理店は二月中に廢業手續をなし又日本料理店二軒も目下移轉準備中である

例年に於ても二月三月は相當この方面の不景氣な時であるが、事變のため大連工場の獨身者の大半は奧地に出張してゐるし鮮妓は半減するし、今年の沙河口花街は全く閑古鳥が鳴くさびれ方である

第四聯隊感謝

滿蒙事變突發以來幾多の名譽ある戰死傷者を出し再び双城堡、ハルピン、敦化方面の戰鬪に多數の死傷者を出した步兵第四聯隊は五日本紙を通じて厚く在滿邦人の心盡しに感謝するところあつた

危險な天然氷

大連署衞生係では最近天然氷業者の不正行爲が頻々としてゐるので豫てから内偵中老虎灘立石豐造、周德海兩名共同の天然氷一千五百個六萬貫を衞生上不許可の場所で採取庫納してゐることを發覺また矢部猛雄は轉山屯に於て許可なく五百個二萬貫の氷を採取してゐたことが判明し五日營業を命ぜられると共に取締規則違反で告發された

大連會館また御難 瓦斯止めらる

給料不拂から演藝部員の動搖を來してゐる大連會館では瓦斯料金約二百五十圓滯納のため五日朝再び瓦斯を止められたが、二十數萬圓を投じた同會館の屋臺骨もいよいよ動搖激しくなり株式組織への轉向によつて更生の途が急がれてゐる

同居人から盜み遊興 滿電の車掌

沙河口大正通六十一若林德造方同居人附添婦中野サダ（[illegible]）は職業柄不在がちであるが去る二月十日頃より最近に至るまで屢々衣類その他が何者かに竊取され衣類のみにても三十點以上に上つたので沙河口署に屆へ出で伊達刑事が專任となり内定中同じく若林方同居人滿電車掌八崎芳男（[illegible]）が最近しきりに遊里の巷に出入し身分不相應なる遊興をなしてゐるのでてつきり犯人と目星を附け四日午後十時頃歸宅した處を逮捕沙河口署に連行嚴重取調べの結果八崎は遊興費に窮しサダの衣類を竊取入質してゐた旨自白した

實業學校の生徒募集 考査日決る

問題の大連市立商工學校もいよいよ學則を改め尋常小學校卒業を入學資格とする三ケ年修業の所謂乙種商業としこれに夜間授業の專修科を附設しその名稱を來る四月より大連市立實業學校と改稱し新學期より入學せしむべき生徒の募集中である募集人員は約八十名で學力人物考査並に身體檢査日は左の如くである

▲三月二十日午前九時より學力考査（國語及算術）午後一時より人物考査

▲同二十一日午前九時より身體檢査及人物考査

なほ專修科は英語科、支那語科、簿記科、珠算科各四十名、タイプライター科三十名、建築科三十名、電氣科五十名、土木科三十名、合計三百名である

ラ式初試合

スケートシーズンも漸く去つてラグビーシーズンに入つたが六日午後二時より大連運動場に於て本シーズン最初のラグビー試合たる大連倶樂部對滿鐵育成のラグビー戰を行ふことゝなつた

關東長官招宴

山岡關東長官は四日午後六時半より大連各新聞、通信、雜誌等の代表者三十餘名を湖月に招待して新任の挨拶並に言論機關今後の援助を乞ふ所あつた、當日招宴をうけた各言論機關代表者はこれが返禮の意味を兼ねて五日午後六時からヤマトホテルで歡迎晩餐會を開催する筈

長城丸

六日正午大連港外着の豫定

天氣豫報 六日

北の風晴一時曇

各地溫度

	五日午前十一時	四日最低
大連	五、九	零下二、五
旅順	七、八	同 四、〇
營口	三、五	同 二、九
奉天	—	同 一、七
長春	零下〇、一	同 七、五

暴風警報解除

午前八時 南滿洲一帶の警報を解く

けふの小洋相場（正午）

金百圓は一四七圓五錢

父熊吉儀八拾壹歲の高齢にて昨四日午後七時突然永眠仕候依而六日午後二時三十分自宅出棺明照寺に於て葬儀相營み申候此段生前辱知諸彦に謹告候
昭和七年三月五日
奥田常吉
親戚一同
友人一同

會葬御禮・大塚平太郎

武門血笑記 (75)

下村悦夫作　布施長春挿畫

近江路 (三)

駕籠屋どもは、源之丞の物凄い氣魄に呑まれて、今迄の氣勢はどこへやら、口の中でぶつ〳〵云ひながら、もぢ〳〵してゐる。

「やらぬか」

源之丞は、懐に手を入れたまゝ、ツツと一歩進んだ。

が、雲助達は未だ互に顔を見合せてゐるだけで、動かうとはしない。

と、その瞬間――。

「だッ」

火の出るやうな氣合！、源之丞の身體が、一瞬、前のめりに跳つたかと思ふと、續いて、パチンと刀を鞘に納める鍔鳴りの音！

「ひやッ」

傍に立つてゐた雲助の一人が、奇妙な叫聲を上げながら、べつたりと座つて、その兩手を顔に上げた。と、その途端に、パラリと夕闇の中に落ちたのは、その男の髷の毛であつた。

「わつ」

雲助達は、一時に恐怖の叫び聲を上げて、逃げ腰になつた。

「逃げるかッ」

源之丞は、片手を懐に入れたまゝ、片手を柄頭にかけて、その凍るやうな眼で、じつと駕籠屋達を見据ゑた。

一歩でも逃げ出したら、一刀兩斷！源之丞の眼が、柄頭にかけた手が、明にそれを語つてゐた。それは蛇が蛙を見込んだやうな寸分の隙もない恐ろしい氣魄であつた。

駕籠屋どもは宛で魔物にでも魅せられたやうに、立竦んで、ぶる〳〵と慄えてゐた。

「やい、やい、何をまご〳〵してゐるんでえ、ぐづ〳〵してゐると打つた斬るぞッ」

こゝなると、急に元氣の出るのは八公であつた。源之丞の後から顔を出して、子供のやうに威張り返る。

「おい、駕籠屋、惡い事は云はない。源手は草津まで行きや呉れてやるから、さつさと擔がれえ」

四十男もこゝらが風向の變へ處と、もの柔かな口調で云つた。

「へえ、どうも相濟みません、つい氣が立つたものですから、さあ相棒、行かうや」

駕籠屋の方でも利に聰い年嵩の男が、形勢不利と見て、仲間のものに眴をする。

「おつと、一寸待ちねえ」

と、四十男は、もう大丈夫と見て、駕籠屋の方を待たせて置いて、源之丞の前へ進んで、

「いや、只今はどうも、とんでもない御厄介をかけまして、誠に有難うございます。私は神奈川宿の越後屋伊八と申す者でございますが、旦那はどちらまで御越しになりますので……」

と、米搗蟖蟖のやうに頭を下げる。

「足の向いた方へ」

「へえ、お冗談を、若しお願ひが出來ます事でしたら、草津の宿の手前共の宿までお出が願ひたいと存じますが、おい、八公、お馴染甲斐に、御前も御願ひして呉れ」

「ねえ、先生、さうなすつて、おくんなせえ」

と、八公も伊八に云はれて、周章て云ひ足した。

「よからう」

源之丞は、ぶつきら棒にたゞ一語、こう答へた。

「有難うございます。さあ駕籠屋ぼつ〳〵やつとくれ、この旦那も御一緒だから急がなくつともいゝよ」

「へえ、ようがあす」

と、駕籠屋どもは提灯に火を入れて、

「ほい來た」

「よいしよ」

と、暗い夜道を、靜かに歩き出した。

忠烈肉彈三勇士　各社競映となつた「肉彈三勇士」のスチールは東活が一番乘りして本社に到着した古海卓二監督、葉山隆一、片山專、澤谷暉敏の主演作品である

肉彈三勇士 けふ封切 大日活で

既報の如く大日活では新興キネマ作品「肉彈三勇士」を本日周水子到着の飛行便で取寄せ、晝間興行より封切上映、プログラムは目下上映中の新興キネマ現代劇「姉・丘を越えて」及び嵐寛壽郎主演時代劇「柳生十兵衛」の三本立で入場料は特に値上せず階下三十錢である、なほ明六日（日曜日）は子供デーを午前十時半と午後三時半の二回開催しプログラムは「肉彈三勇士」の外地久節を壽ぎ若ケ代映畫及びパ社發聲漫畫を上映、入場料は十錢である

常盤座は六日

常盤座に上映の東活作品「壯烈肉彈三勇士」は六日入港の長城丸で入荷し直に檢閲を終れば即日から上映の豫定であるが、檢閲は休日に當るため特に内田檢閲官より石井大連署長に檢閲特別扱ひの許可を申請中で多分許可となり六日より上映されるものと見られてゐる

少女歌劇は明日限り 二の替り好評

大連劇場に出演中の日本少女歌劇座は優秀番組を揃へて初日以來盛[illegible]つゞけ四日より二の替りを上演し白路妙子、淡路春子らが人氣を集め、續演の軍事美談レヴユウはます〳〵好評を博し家族連れの觀客を喜ばしてゐるが、愈々明六日限りで大連劇場を打揚げ旅順を振出しに沿線巡演に出發すると

噂話

常盤座の白藤六郎が近く連鎖街ワカナの隣で洋食屋を開業するとさ放送してゐるが▲これはどうやら眞劍らしく料理用のストーブも買込んだといふし愈々開店すれば例の漫談でお客を喜ばそうといふ寸法だらう▲中央畫館は十一日から「若き日の感激」を上映、映樂館は次週「ノアの箱船」の音響版を上映▲大日活は三月中に「鐵の花環」と阪妻の「月形半平太」を豫定してゐる▲常盤座は協和會館上りの「大飛行船」の豫定であるのに日取りが延び〳〵となり内地でプロを組んだ日が迫り▲どうやら「大飛行船」を飛行機にのせて内地に送り返さねばならぬ苦境にある

本社特選 新棋戰【其一】

先四段△建部和歌夫　四段▼市川一郎　平手

【圖は七八金迄の局面】▼市川氏「持駒」歩　△建部氏「持駒」歩

△七六歩 ▼三四歩　△四八銀 ▼八四歩　△二六歩 ▼八五歩　△二五歩 ▼八六歩　△同歩 ▼同飛　△七八金 ▼八二飛　△八七歩 ▼三二金

【土居八段講評】△元來相懸りは活氣ある戰法には相違ないが危險が伴ひ何時も同形になり勝ちで指しにくい、依て建部君は些か變化を試みる意ゝの下に譜の如く四八銀と指したのであらうが之れは後手番と異り先手の得を減ずるから好い策とは申されない後で變化を求むるとしても此處は直に二六歩と飛先の歩を突き出し先手の得を維持する處である。▲此時市川君の八四歩は相懸り模樣の方針なれば可否を論ずる程の手ではないが、後手番のことなれば變化を求める意ゝに四四歩とついて櫓模樣に指すのも一策である。

【萩原六段解説】建部氏の四八銀は直ちに二六歩と指すと敵に五四歩と指されその時五六歩なら八八角成、同銀、五七角と打たれる樣な手があるので四八銀と上り然して相懸戰に成るべく導く意ゝに四八銀と指したのである市川氏の八四歩は相懸り戰に出たのであらうが此處で四四歩と留め敵二六歩、三二銀、二五歩、三三銀と櫓に指しても敵に飛車道を切らさないから一策である。以下八二飛は後手番故低い防戰的構へに出たのである。

上海事變派遣軍隊慰問袋募集

今次ノ上海方面ニ於ケル日支衝突事件ニ際シ我ガ權益擁護ノ爲ニ派遣セラレタル忠勇ナル帝國陸海軍々人ノ日夜ノ勞苦ニ對シテハ大連市民ノ衷心ヨリ感謝スル所デアリマス、就テハ是等將兵各位陣中ノ勞ヲ犒フタメ左記ノ方法ニ依リ慰問袋ヲ募集致シ度イト思ヒマス何卒大方諸賢ノ御賛同ヲ冀ヒマス

昭和七年三月　大連市役所

記

一、慰問袋ハ一箇五十錢程度トシ、市役所總務課ニ於テ受付致シマス但シ現金ヲ寄贈スル方ハ一口五十錢ノ計算デ願ヒマス

二、本募集ハ昭和七年三月二十日ヲ以テ締切リマス

三、各種團體デ蒐集セラレタ慰問袋ハ寄贈者芳名簿ト共ニ市役所總務課ニ送届ヲ願ヒマス

四、寄贈者ノ芳名ハ市公報附錄ニ掲載シテ領收證ニ代ヘマス

五、慰問袋ノ分配ハ上海派遣軍司令部並第三艦隊司令部ニ一任致シマス